

事業用貨物自動車の

交通事故の 発生状況

令和5年9月



公益社団法人

全日本トラック協会

事業用貨物自動車の 交通事故の発生状況

令和5年9月

公益社団法人 **全日本トラック協会**

まえがき

本書は、公益財団法人交通事故総合分析センター並びに国土交通省の協力を得て、警察庁が公表した令和4年中の全国交通事故統計データから、事業用貨物自動車（軽自動車を除く）が第1当事者となる交通事故の全体傾向を集計し、取りまとめています。

令和4年中に全国で発生した交通事故（物損事故を除く）件数は300,839件、死者数は2,610人、負傷者数は356,601人と、前年に比べて事故件数が4,357件減（-1.4%）、死者数が26人減（-1.0%）、負傷者数が5,530人減（-1.5%）となっています。

一方、事業用貨物自動車に目を向けると、交通事故による負傷者数及び飲酒運転事故件数についてはそれぞれ減少したものの、トラックドライバーによる飲酒運転は依然として後を絶たず、トラック運送業界の社会的信頼性を失墜させかねない憂慮すべき状況が続いています。

国の5カ年計画である「第11次交通安全基本計画」では、令和7年までの目標値を死者数2千人以下、重傷者数2万2千人以下としており、これを踏まえて、国土交通省では、令和7年までに達成すべき軽貨物を含む事業用トラックの目標値について、死者数190人以下、重傷者数1,280人以下、人身事故件数9,100件以下、飲酒運転ゼロ、追突事故件数3,350件以下とする「事業用自動車総合安全プラン2025」を公表しました。

国土交通省が定めた目標を達成するため、全日本トラック協会では「トラック事業における総合安全プラン2025」を策定し、「飲酒運転ゼロ」、「事業用トラック（軽貨物を除く）が第1当事者となる事故による死者数と重傷者数の合計を車両台数1万台あたり『6.5』人以下」とすることを各都道府県（車籍別）の共有目標として設定し、飲酒運転の根絶と合わせ、事業用トラックが関係する交通事故を1件でも少なくするよう取り組むこととしました。

交通事故防止対策の取り組みにあたっては、事業用トラックが惹起する特徴的な事故要因分析を充実させ、より実効性のある交通事故防止対策の取り組みを促進する必要があります。

事業用トラックが関係する事故削減を図るためにも、本資料を活用していただくことで、より効果的な事故防止対策につながることを期待申し上げます。

令和5年9月

公益社団法人 全日本トラック協会
会長 坂本克己

凡 例

- 本書における用語の定義は、次のとおりである。
- 1 「交通事故」とは、道路交通法で規定する道路において、車両等及び列車の交通によって起こされた事故で、人の死亡又は負傷を伴うもの（人身事故）並びに物損事故をいう。ただし、本書においては物損事故を除く。
- 2 「死亡」（「死者」）とは、交通事故によって、発生から24時間以内に亡くなった場合（人）をいう。
- 3 「負傷」（「負傷者」）とは、「重傷」（「重傷者」）と「軽傷」（「軽傷者」）の合計をいう。
- 4 「重傷」（「重傷者」）とは、交通事故によって負傷し、1箇月（30日）以上の治療を要する場合（人）をいう。
- 5 「軽傷」（「軽傷者」）とは、交通事故によって負傷し、1箇月（30日）未満の治療を要する場合（人）をいう。
- 6 「死傷」（「死傷者」）とは、「死亡」（「死者」）と「重傷」（「重傷者」）と「軽傷」（「軽傷者」）の合計をいう。
- 7 「死傷者数」とは、事業用貨物自動車の事故における全当事者数をいう。
- 8 「事業用貨物自動車」とは、第1当事者が事業用で貨物車（軽自動車を除く。）をいう。ただし、注意書きを除く。
- 9 「第1当事者」とは、最初に交通事故に関与した車両等（列車を含む。）の運転者又は歩行者のうち、当該交通事故における過失が重い者をいい、また過失が同程度の場合には人身損傷程度が軽い者をいう。
- 10 「事故類型」とは、当該交通事故を先ず当事者の種類（人または車両等）によって分類し、次いで当事者の事故時の行動等（動き、位置、衝突物等）によって更に細かく分類したものをいう。
- 11 「対歩行者」とは、当該交通事故の第2当事者が歩行者（準歩行者を含む。）である場合をいう。
- 12 「準歩行者」とは、「車椅子」、「小児用の車」、「ローラースケート等」をいう。
- 13 「対自転車」とは、当該交通事故の第2当事者が「自転車」、「駆動補助付自転車」、「リヤカー一等」の軽車両である場合をいう。
- 14 「車両相互」とは、当該交通事故の第1当事者及び第2当事者がいずれも車両等（列車が相手方である場合を除く。）である場合をいう。
- 15 「車両単独」とは、当該交通事故の第2当事者が「駐車車両（運転者不在）」、「物件」、「相手なし」である場合をいう。
- 16 「車両等」とは、「四輪車」「二輪車」「自転車」「その他」の合計をいう。
- 17 「車両等」の定義は次のとおりである。
 - 「四輪車」……道路交通法に定める大型自動車、中型自動車、準中型自動車、普通自動車、大型特殊自動車、小型特殊自動車。

- 「二輪車」……「自動二輪車」及び「原動機付自転車」。
- 「自動二輪車」……道路交通法に定める大型自動二輪車と普通自動二輪車。
- 「原動機付自転車」「軽車両」「自転車」……道路交通法の規定による。
- 「その他」……「四輪車」「二輪車」「自転車」以外の車両。
- 「軽自動車」……道路運送車両法の規定による。
- 「トレーラ」……けん引する構造並びに装置を有する貨物車によりけん引されるための構造及び装置を有する車両(車両総重量750kg超)が連結されている状態をいう。

18 当事者種別の定義は次のとおりである。

- 「大型」……車両総重量11t以上又は最大積載量6.5t以上の貨物車。
- 「中型」……車両総重量5t以上11t未満又は最大積載量3t以上6.5t未満の貨物車。
- 「普通」……車両総重量5t未満かつ最大積載量3t未満の貨物車。

なお、当事者種別の定義は平成29年3月12日以降、次のとおりである。

- 「大型」……車両総重量11t以上又は最大積載量6.5t以上の貨物車。
- 「中型」……車両総重量7.5t以上11t未満又は最大積載量4.5t以上6.5t未満の貨物車。
- 「準中型」……車両総重量3.5t以上7.5t未満又は最大積載量2t以上4.5t未満の貨物車。
- 「普通」……車両総重量3.5t未満かつ最大積載量2t未満の貨物車。

19 「高速道」とは、高速自動車国道及び指定自動車専用道路をいう。

20 「高速自動車国道」(高速国道)とは、高速自動車国道法に定める高速自動車国道をいう。

21 「指定自動車専用道路」(指定自専道)とは、道路交通法に定める自動車専用道路をいう。

22 「行動類型」とは、当事者の事故時の行動等(動き、位置、衝突物等)によって細分した類型をいう。

23 「人的要因」とは、当事者に認められる要因をいう。

- 数字は単位未満で四捨五入しているため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合や四捨五入前の数字を用いて計算した結果と表中の数字が一致しない場合もある。
- データの各数値は、令和5年5月末の確定値である。後日、統計上の理由により変更される場合がある。
- データは、(公益財団法人)交通事故総合分析センターで集計した。

目 次

1. 事業用貨物自動車の死傷事故の状況	1
2. 事業用貨物自動車の事故類型別死傷事故の状況	2
3. 事業用貨物自動車の道路区分別・事故類型（詳細区分）別死傷事故の状況	3
4. 事業用貨物自動車の運転者年齢別死傷事故の状況	13
5. 事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故の状況	20
6. 事業用貨物自動車の危険認知速度別死傷事故の状況	27
7. 事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故の状況	30
8. 事業用貨物自動車の行動類型別死傷事故の状況	34
9. 事業用貨物自動車の法令違反別死傷事故の状況	36
10. 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故の状況	39
11. 事業用貨物自動車の整備不良による死傷事故の状況	42
12. 事業用貨物自動車の車両的要因別死傷事故の状況	43
13. 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別死傷事故の状況	44
14. 事業用貨物自動車の運転者の運転資格別死傷事故の状況	46
15. 事業用貨物自動車の運転者のシートベルト着用有無別死傷事故の状況	47
16. 事業用貨物自動車の高速道路における主な死傷事故の状況	52
17. 事業用貨物自動車の死傷者の状況	55
付録	62
付録1. 都道府県別の死傷事故件数（令和4年）	63
付録2. 事業用自動車の第1当事者種別・都道府県別の死傷事故件数（令和4年）	64
付録3. 事業用自動車の第1当事者種別・法令違反別の死傷事故件数（令和4年）	65
付録4. 事業用自動車の第1当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷事故件数（令和4年）	66
付録5. 事業用自動車の第1当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷者数（令和4年）	67
付録6. 交通事故発生状況の推移（平成7-令和4年）	68
付録7. 事業用自動車の業態別死者数の推移（平成25-令和4年）	69
付録8. 事業用自動車の業態別車両1万台当たりの死者数の推移（平成25-令和4年）	69
付録9. 事業用自動車の業態別死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）	70
付録10. 事業用自動車の業態別車両1万台当たりの死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）	70
付録11. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの死亡事故件数（令和4年）	71
付録12. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの重傷・軽傷事故件数（令和4年）	71
付録13. 事業用自動車の運転者年齢別死亡事故の状況（平成25-令和4年）	72
付録14. 事業用自動車の運転者年齢別死傷事故の状況（平成25-令和4年）	74
付録15. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・危険認知速度別死傷事故件数の構成率（令和4年）	76
付録16. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和4年）	77
付録17. 事業用貨物自動車の車両相互の事故類型詳細区分別の死傷事故件数（令和4年）	78
付録18. 事業用貨物自動車の対自転車事故の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和4年）	79
付録19. 事業用貨物自動車の対自転車事故の状況	80
付録20. 事業用貨物自動車の対二輪車事故の状況	83
付録21. 事業用貨物自動車の対四輪車事故の状況	86

付録22.	事業用貨物自動車の車両単独事故の状況	-----	89
付録23.	事業用貨物自動車の対歩行者事故の状況	-----	92
付録24.	事業等貨物自動車を第1当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死亡事故件数及び死者数 （令和元-令和4年）	-----	95
付録25.	事業用貨物自動車1万台当たりの死亡事故件数（車籍別）（令和3-令和4年）	-----	96
付録26.	事業用貨物自動車を第1当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死者数及び重傷者数 （令和元-令和4年）	-----	97
付録27.	事業用貨物自動車を第1当事者とする死者数及び重傷者数の推移（平成25-令和4年）	---	98
付録28.	事業用貨物自動車1万台当たりの死者数及び重傷者数（車籍別）（令和3-令和4年）	---	99

事業用貨物自動車の交通事故の傾向と事件事例

事業用貨物自動車（軽自動車を除く）が第1当事者となった死傷事故の傾向は次のとおりです。

1. 事業用貨物自動車の死傷事故の状況

死傷事故全体の発生件数は、平成25年の18,491件から令和4年には9,371件と順調に減少しており、10年間で9,120件（49.3%）減少しています。

第1当事者種別では、平成25年から令和4年の10年間で、大型は2,961件、中型は5,982件、普通は2,363件、それぞれ減少しています。尚、平成29年3月12日の「準中型」免許区分新設に伴い、「中型」以下の車両総重量区分が新設されたため、「大型」以外は参考値となります（以下、同様）。

表1 当事者種別の死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）

年	第1当事者種別					合計	保有車両数(台)
	大型	中型	準中型	普通			
H25	7,125 (1,208)	8,490		2,876	18,491	1,360,732	
H26	6,985 (1,155)	8,130		2,686	17,801	1,372,140	
H27	6,260 (971)	7,294		2,602	16,156	1,381,282	
H28	5,709 (991)	6,572		2,319	14,600	1,397,191	
H29	5,663 (955)	4,862	2,452	1,240	14,217	1,419,605	
H30	5,406 (923)	4,031	3,171	820	13,428	1,440,180	
R01	4,753 (870)	3,413	2,764	699	11,629	1,462,004	
R02	3,970 (685)	2,671	2,261	547	9,449	1,482,364	
R03	4,103 (754)	2,586	2,170	556	9,415	1,492,015	
R04	4,164 (749)	2,508	2,186	513	9,371	1,496,588	

※ 大型の（ ）内の値は、トレーラで大型の内数を示す。

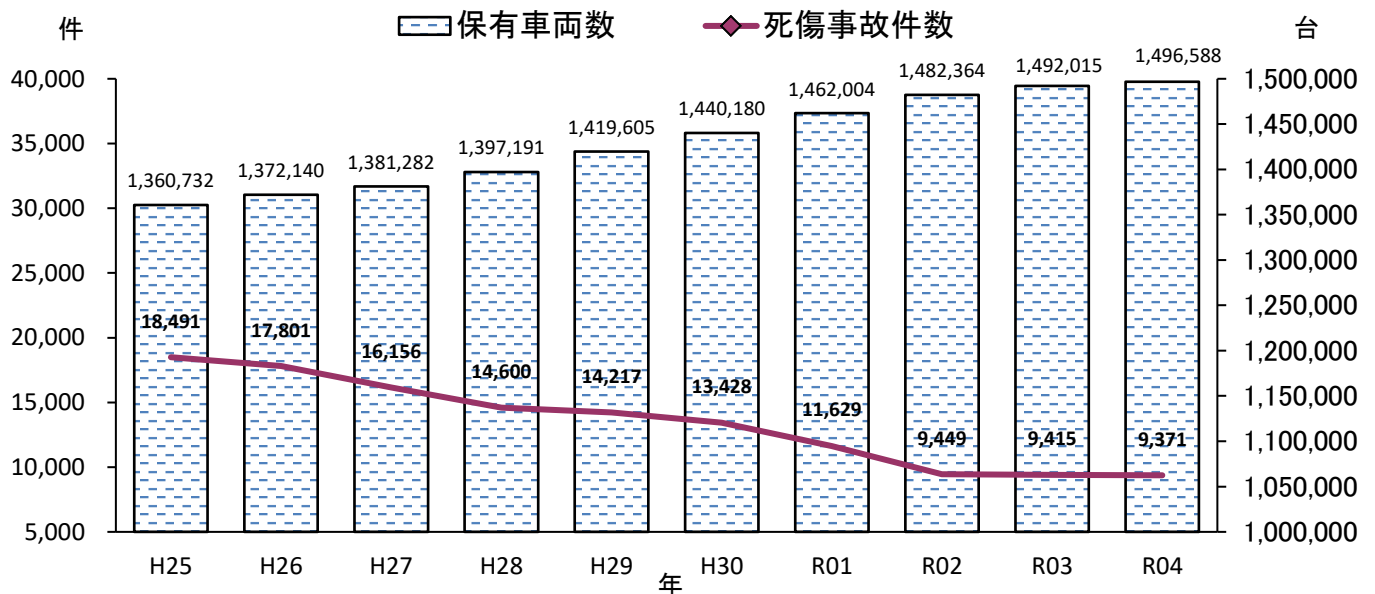


図1 保有車両数と死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）

※ 保有車両数（台）は、一般財団法人自動車検査登録情報協会の「市区町村別 自動車保有車両数（令和4年度3月末現在）」をもとに全日本トラック協会が集計した値。

2. 事業用貨物自動車の事故類型別死傷事故の状況

事故類型別の死傷事故件数は、平成25年から令和4年の10年間で、車両相互8,514件、対歩行者468件、車両単独135件と、それぞれ減少しています。

発生件数の多い事故類型は圧倒的に車両相互であり、平成25年以降、90%以上を占める状況が続いています。

表2 事故類型別死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）

年	事故類型				合計	車両相互事故構成率(%)
	車両相互	対歩行者	車両単独	列車		
H25	17,106	1,138	244	3	18,491	92.5
H26	16,460	1,129	211	1	17,801	92.5
H27	14,903	1,069	183	1	16,156	92.2
H28	13,517	912	170	1	14,600	92.6
H29	13,114	935	167	1	14,217	92.2
H30	12,367	894	166	1	13,428	92.1
R01	10,660	817	151	1	11,629	91.7
R02	8,682	643	124	0	9,449	91.9
R03	8,611	683	120	1	9,415	91.5
R04	8,592	670	109	0	9,371	91.7

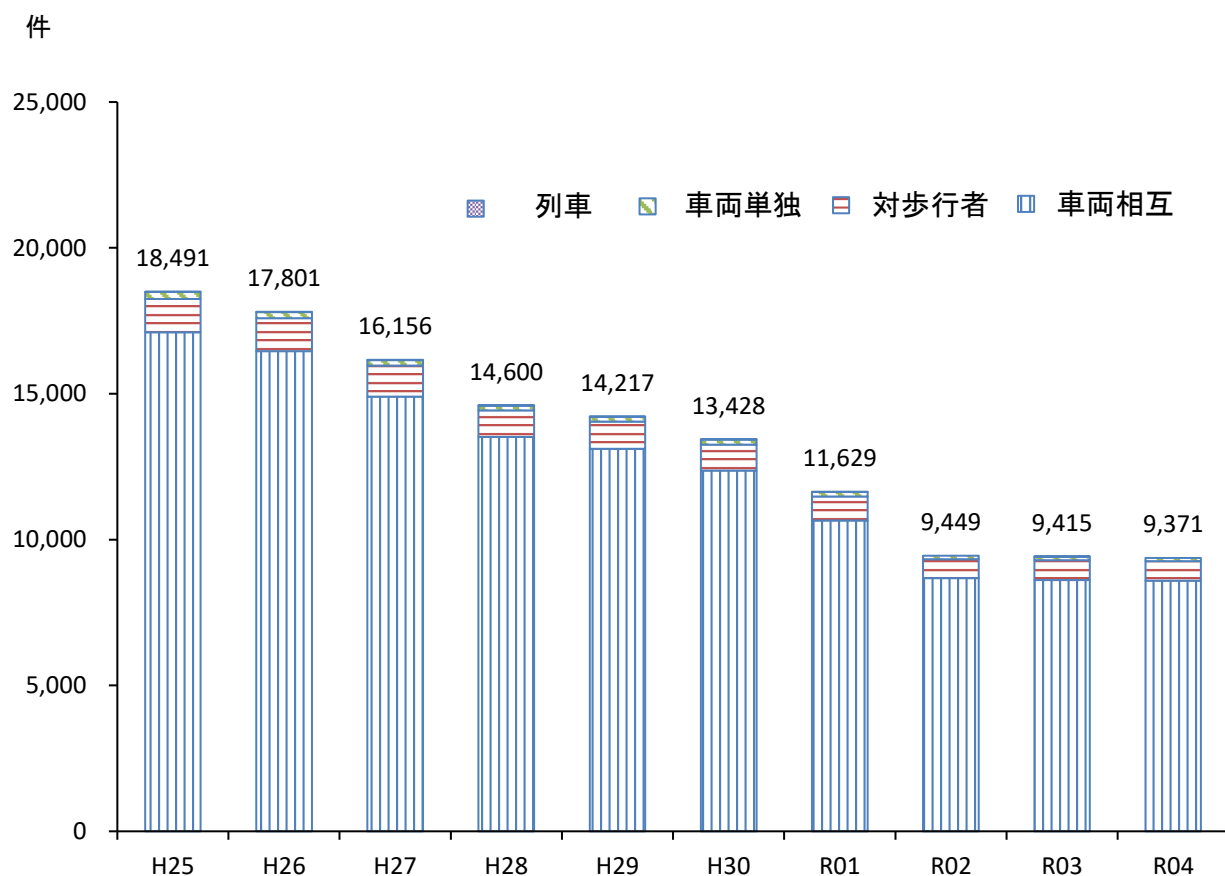


図2 事故類型別死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）

3. 事業用貨物自動車の道路区分別・事故類型（詳細区分）別死傷事故の状況

令和4年の道路区分別・事故類型（詳細区分）別の死傷事故件数は、死亡事故では、対歩行者69件（うち高速道路4件、一般道路65件）、車両相互79件（うち高速道路19件、一般道路60件）、車両単独21件（うち高速道路11件、一般道路10件）となっています。

一方、重傷事故では、対歩行者165件（うち高速道路3件、一般道路162件）、車両相互597件（うち高速道路69件、一般道路528件）、車両単独28件（うち高速道路13件、一般道路15件）となっています。

また、軽傷事故では、対歩行者436件（うち高速道路3件、一般道路433件）、車両相互7,916件（うち高速道路916件、一般道路7,000件）、車両単独60件（うち高速道路17件、一般道路43件）となっています。

表 3-1 道路区分別・事故類型（詳細区分）別の死傷事故件数（令和4年）

事故類型		死亡			重傷			軽傷			合計			
		高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	
対歩行者		0	2	2	0	5	5	0	19	19	0	26	26	
対歩行者	対面通行中	0	2	2	0	5	5	0	19	19	0	26	26	
	背面通行中	0	7	7	0	12	12	0	32	32	0	51	51	
	横断中	横断歩道	0	27	27	0	69	69	0	206	206	0	302	302
		横断歩道付近	0	2	2	0	6	6	0	8	8	0	16	16
		横断歩道橋付近	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		その他	2	9	11	1	28	29	1	49	50	4	86	90
	路上遊戯中	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	
	路上作業中	0	2	2	0	9	9	1	19	20	1	30	31	
	路上停止中	0	3	3	0	4	4	0	11	11	0	18	18	
	路上横臥中	1	8	9	1	5	6	0	0	0	2	13	15	
その他	1	4	5	1	24	25	1	88	89	3	116	119		
小計	4	65	69	3	162	165	3	433	436	10	660	670		
車両相互	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	2	2	0	1	1	0	3	3
		その他	0	8	8	0	27	27	0	62	62	0	97	97
	追突	進行中	7	6	13	16	23	39	207	286	493	230	315	545
		駐・停車中	8	5	13	31	81	112	362	3,344	3,706	401	3,430	3,831
	出会い頭衝突	0	12	12	0	103	103	2	708	710	2	823	825	
	追越・追抜時衝突	1	3	4	2	67	69	65	407	472	68	477	545	
	進路変更時衝突	0	0	0	13	20	33	199	386	585	212	406	618	
	すれ違い時衝突	0	0	0	0	10	10	3	125	128	3	135	138	
	左折時衝突	0	11	11	0	70	70	1	513	514	1	594	595	
	右折時衝突	0	8	8	0	75	75	1	387	388	1	470	471	
	横断時衝突	0	1	1	0	3	3	0	8	8	0	12	12	
	転回時衝突	0	1	1	0	7	7	0	47	47	0	55	55	
	後退時衝突	0	2	2	0	11	11	18	377	395	18	390	408	
その他	3	3	6	7	29	36	58	349	407	68	381	449		
小計	19	60	79	69	528	597	916	7,000	7,916	1,004	7,588	8,592		
車両単独	工作物衝突	電柱	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	2	2
		標識	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		分離帯・安全島	1	0	1	2	2	4	2	3	5	5	5	10
		防護柵等	2	1	3	2	0	2	6	13	19	10	14	24
		家屋・塀	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1
		橋梁・橋脚	0	4	4	0	0	0	1	0	1	1	4	5
		その他	1	2	3	2	3	5	1	10	11	4	15	19
	駐車車両(運転者不在中)衝突	6	0	6	4	5	9	6	12	18	16	17	33	
	路外逸脱	転落	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		その他	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
転倒	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1		
その他	0	1	1	3	4	7	1	3	4	4	8	12		
小計	11	10	21	13	15	28	17	43	60	41	68	109		
列車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	34	135	169	85	705	790	936	7,476	8,412	1,055	8,316	9,371		

令和4年の死傷事故のうち、事故類型詳細区別で発生件数が多い順に、追突-駐・停車中 3,831件 (40.9%)、出会い頭衝突 825件 (8.8%)、車両相互(その他)654件 (7.0%)、進路変更時衝突 618件 (6.6%)、左折時衝突 595件 (6.3%)、追突-進行中及び追越・追抜時衝突 545件 (5.8%)、右折時衝突 471件 (5.0%)、横断中 409件 (4.4%)、後退時衝突 408件 (4.4%) となっており、このうち追突の合計は、駐・停車中と進行中を合わせて 4,376 (46.7%) と、死傷事故全体 (9,371件) の半分近くを占めています。

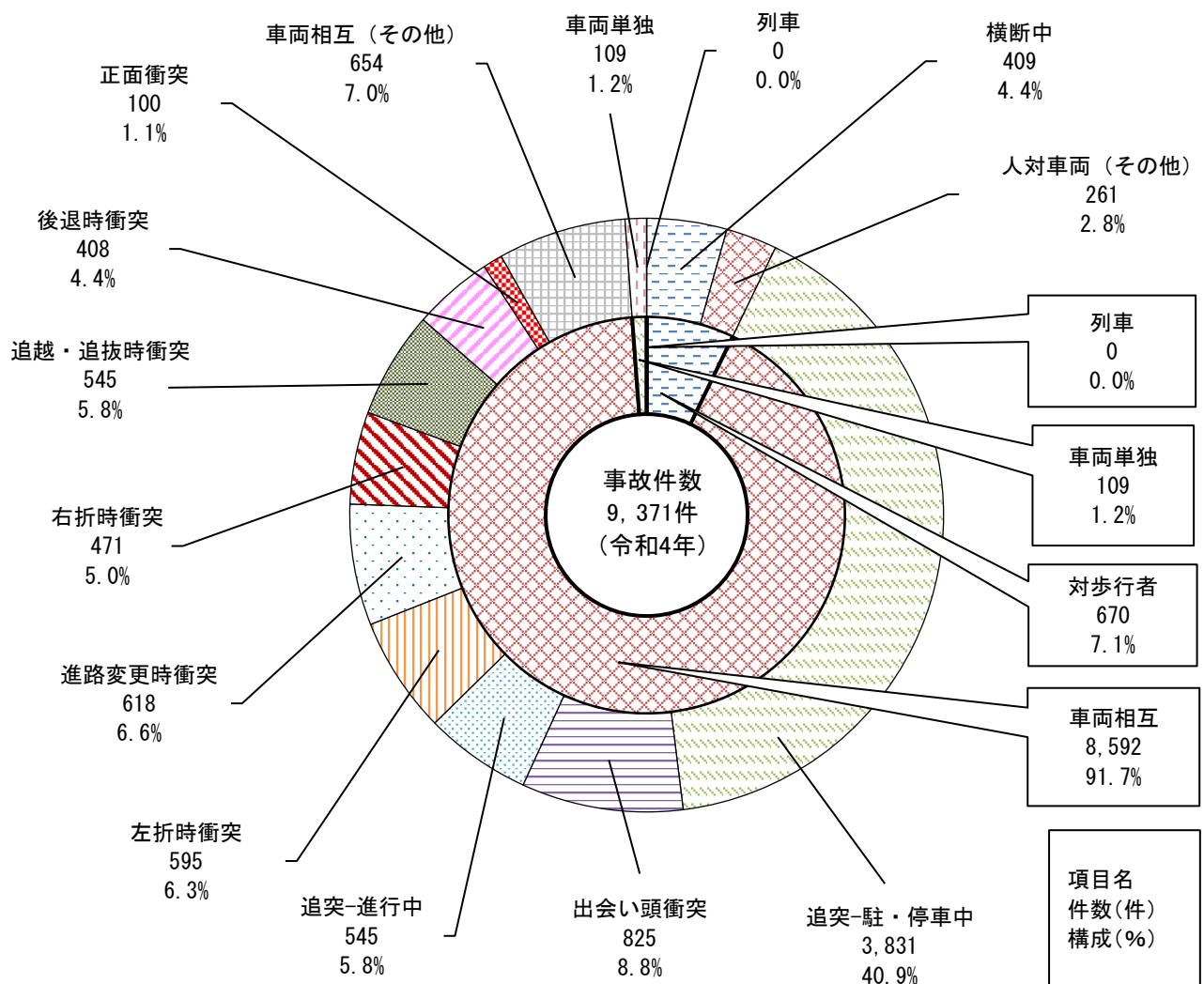


図3-1 事故類型別死傷事故件数の構成率 (令和4年)

令和4年の死傷事故のうち、高速道路における事故類型詳細区分別の発生件数が多い順に、追突-駐・停車中 401 件 (38.0%)、追突-進行中 230 件 (21.8%)、進路変更時衝突 212 件 (20.1%)、車両相互 (その他) 74 件 (7.0%)、追越・追抜時衝突 68 件 (6.4%)、後退時衝突 18 件 (1.7%)、駐車車両 16 件 (1.5%)、車両単独 (その他) 及び 工作物衝突 (防護柵等) 10 件 (0.9%) 人対車両 (その他) 6 件 (0.6%)、工作物衝突 (分離帯) 5 件 (0.5%)、で、このうち追突の合計は、駐・停車中と進行中を合わせて 631 件 (59.8%) と、高速道路における死傷事故全体 (1,055 件) の半分以上を占めています。

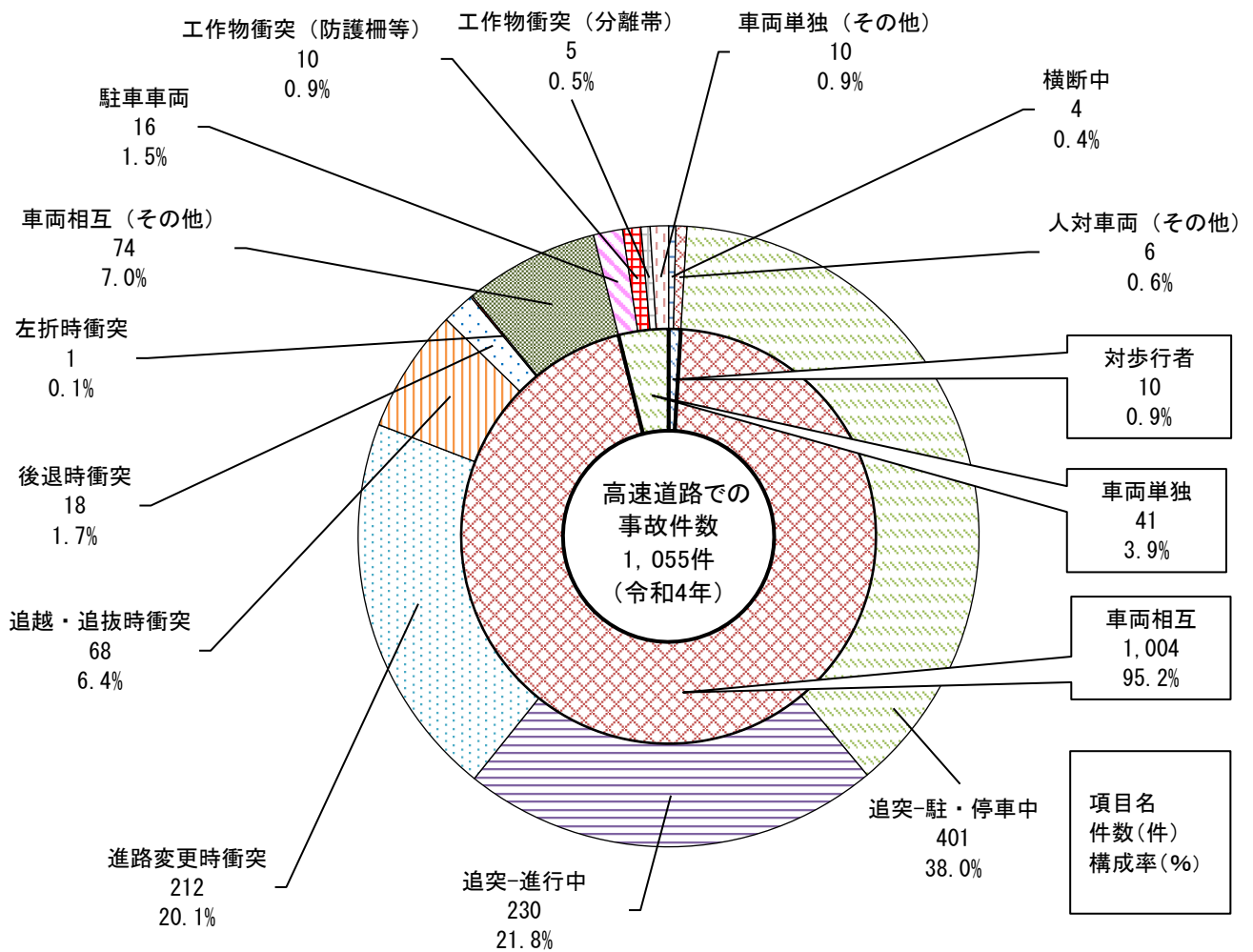


図 3-2 高速道路における事故類型別死傷事故件数の構成率 (令和4年)

参 考

(1) 事業用貨物自動車の主な事故類型の死傷事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

- ・追突による死傷事故件数は、平成 25 年の 9,719 件から令和 4 年には 4,376 件となり、10 年間で 5,343 件（55.0%）減少しています。

表 3-2 主な事故類型の死傷事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

事故類型	年									
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
追突	9,719	9,292	8,541	7,637	7,290	6,914	5,639	4,447	4,326	4,376
対歩行者	1,138	1,129	1,069	912	935	894	817	643	683	670
出会い頭衝突	1,843	1,708	1,483	1,392	1,285	1,191	1,053	920	870	825
左折時衝突	1,112	1,038	930	879	851	824	746	619	627	595
右折時衝突	890	914	837	754	790	646	673	502	547	471
出会い頭衝突等	3,845	3,660	3,250	3,025	2,926	2,661	2,472	2,041	2,044	1,891
その他	3,789	3,720	3,296	3,026	3,066	2,959	2,701	2,318	2,362	2,434
事故件数	18,491	17,801	16,156	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371

- ・死傷事故の構成率は、追突がやや減少傾向にある一方で、対歩行者および出会い頭衝突は大きな変動は見られません。

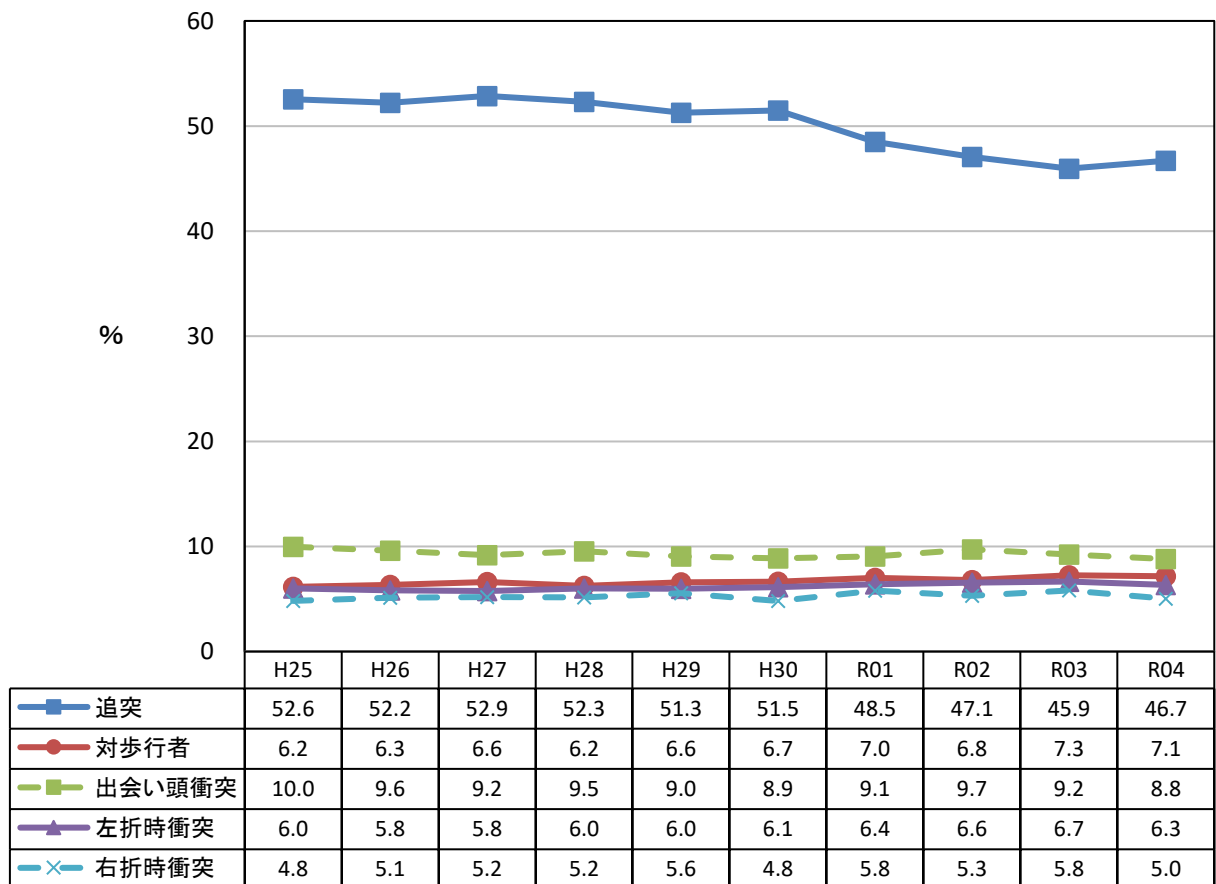


図 3-3 主な事故類型の死傷事故件数構成率の推移（平成 25-令和 4 年）

・追突と出会い頭衝突等の構成率を比べると、追突は、平成25年以降は70%以上で推移していましたが、令和元年以降は70%を下回っています。

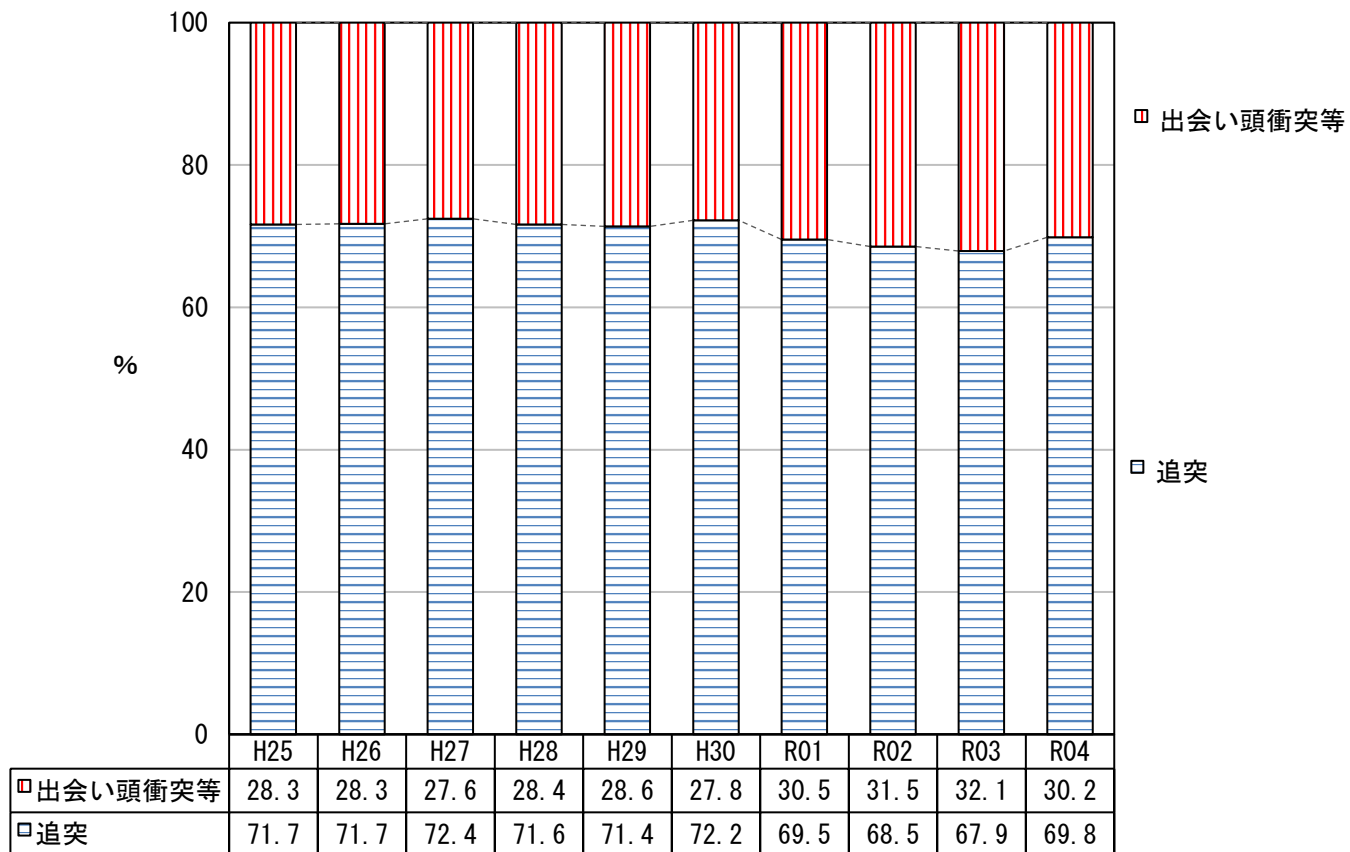
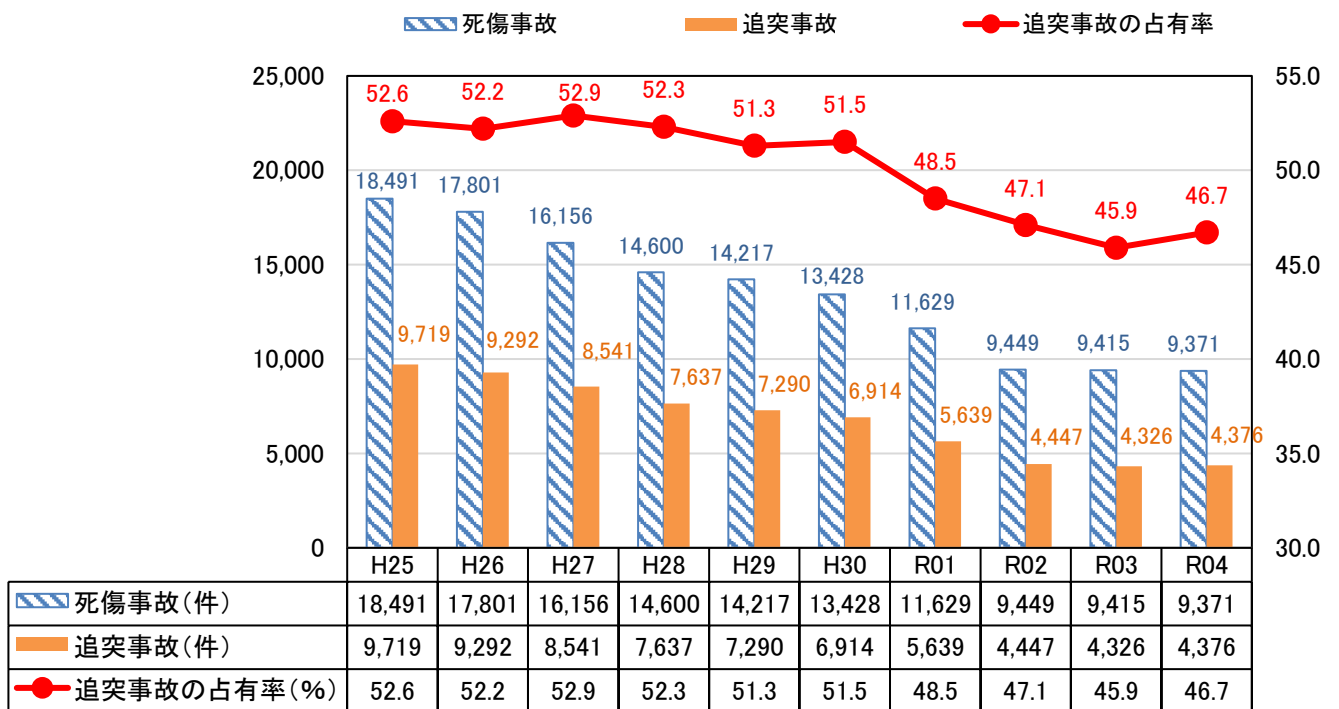


図3-4 「追突」と「出会い頭衝突等」による死傷事故件数構成率の推移（平成25～令和4年）



数字はいずれも軽自動車を含まない。出典：警察庁「交通事故統計」及び（公財）交通事故総合分析センター「交通統計」

図3-5 事業用貨物自動車を第1当事者とする「死傷事故」全体に占める「追突事故」の占有率の推移（平成25～令和4年）

(2) 事業用貨物自動車の主な事故類型の死亡事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

- ・追突による死亡事故件数は、平成 25 年の 77 件から令和 4 年には 26 件となり、10 年間で 51 件（66%）減少しています。

表 3-3 主な事故類型の死亡事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

事故類型	年										
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	
追突	77	58	50	44	40	48	37	40	31	26	
正面衝突	9	11	12	16	14	13	10	7	10	8	
出会い頭衝突等	出会い頭衝突	30	29	29	22	22	22	18	19	14	12
	左折時衝突	23	32	27	22	23	32	24	21	20	11
	右折時衝突	19	17	11	17	16	13	7	10	10	8
出会い頭衝突等	72	78	67	61	61	67	49	50	44	31	
その他	191	183	179	137	156	125	143	110	115	104	
事故件数	349	330	308	258	271	253	239	207	200	169	

- ・追突の構成率は、平成 25 年の 22.1%を最大値、平成 29 年の 14.8%を最小値とし、年によるバラつきが大きくなっています。

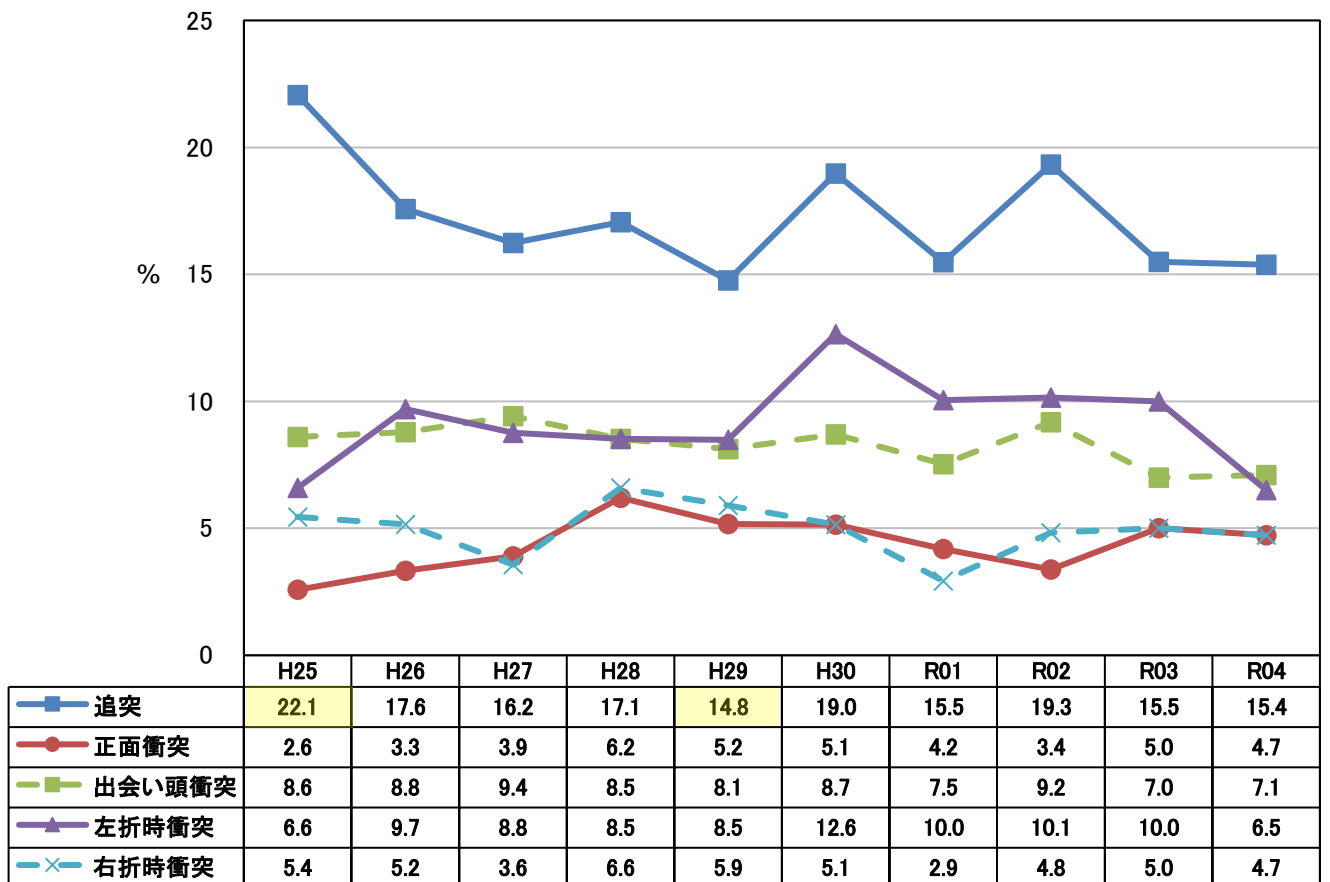


図 3-6 主な事故類型の死亡事故件数構成率の推移（平成 25-令和 4 年）

・追突と出会い頭衝突等の構成率を比べると、追突は、平成25年は50%台を占めていますが、平成26年以降は、概ね40%台で推移しています。

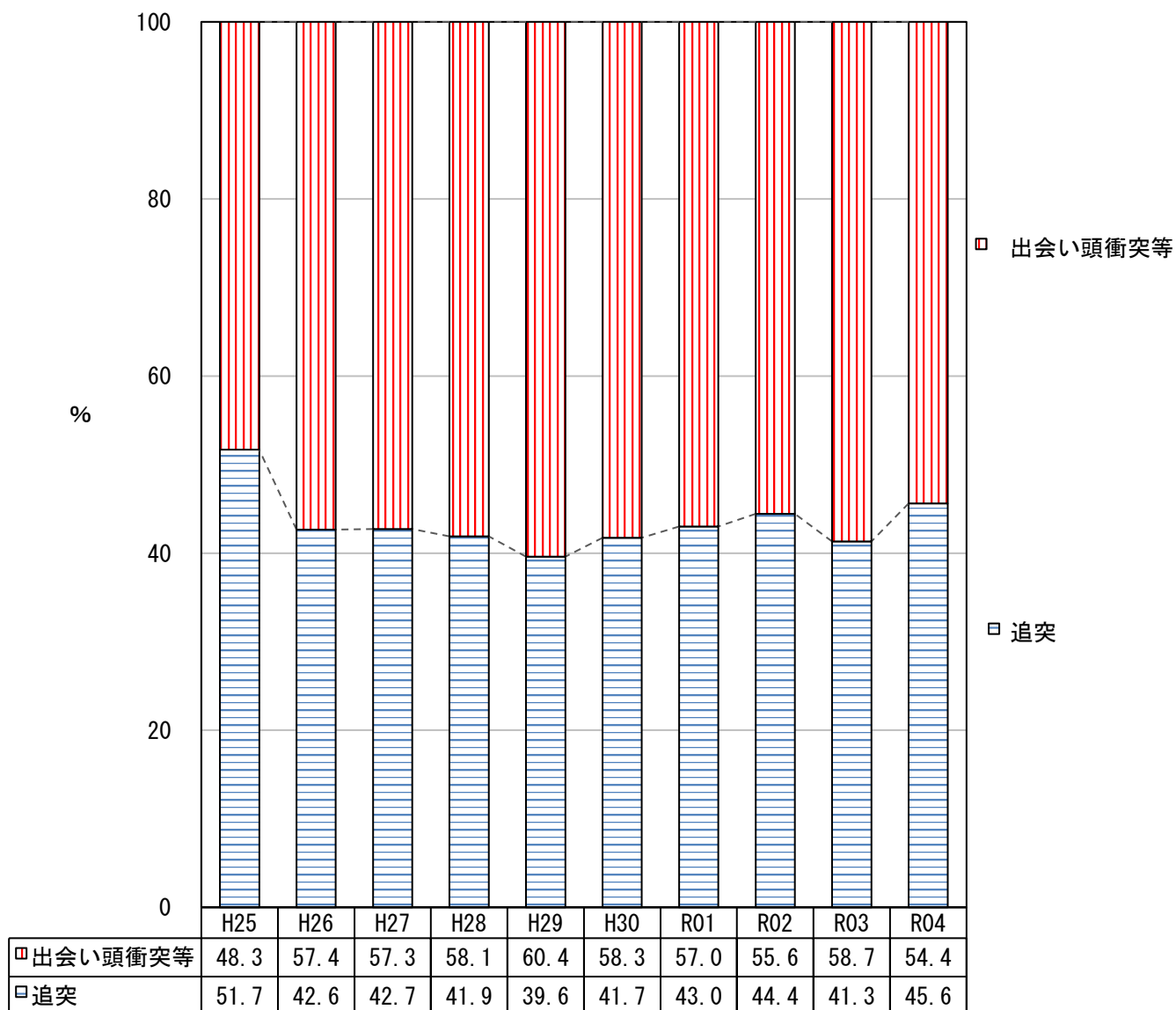


図3-7 「追突」と「出会い頭衝突等」による死亡事故件数構成率の推移（平成25-令和4年）

(3) 事業用貨物自動車の交差点内における死傷者数の推移（平成 25-令和 4 年）

- ・交差点内における死傷者数は、平成 25 年の 5,455 人から令和 4 年には 2,846 人と減少傾向にあり、10 年間で 2,609 人（47.8%）減少しています。
- ・そのうち死者は、平成 25 年の 118 人から令和 4 年の 69 人と、10 年間で 49 人（41.5%）減少しています。
- ・一方、重傷者は、平成 25 年の 468 人から令和 4 年の 336 人と、10 年間で 132 人（28.2%）減少しています。
- ・また、軽傷者は、平成 25 年の 4,869 人から令和 4 年の 2,441 人と順調に減少しており、10 年間で 2,428 人（49.9%）減少しています。

表 3-4 交差点内における死傷者数の推移（平成 25-令和 4 年）

(人)

年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
死傷者数										
死者	118	129	111	88	100	84	89	72	77	69
重傷者	468	529	472	452	477	469	417	352	413	336
軽傷者	4,869	4,661	4,124	3,781	3,602	3,225	2,931	2,498	2,459	2,441
合計	5,455	5,319	4,707	4,321	4,179	3,778	3,437	2,922	2,949	2,846

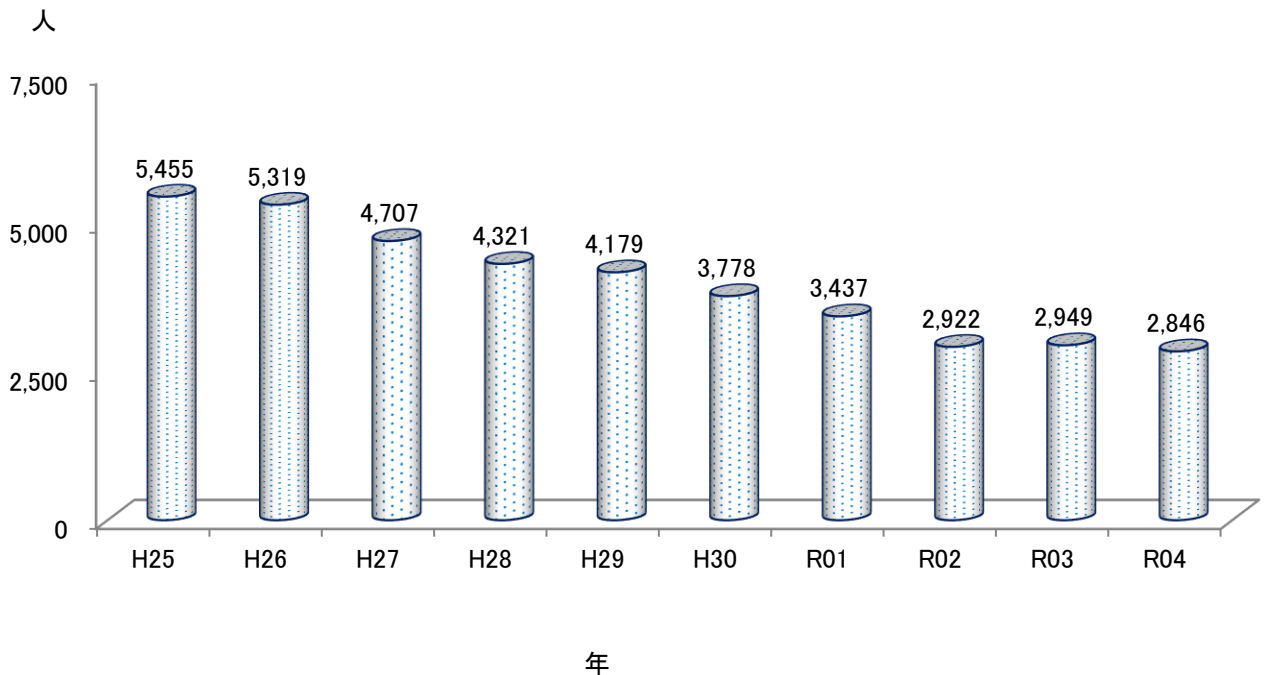


図 3-8 交差点内における死傷者数の推移（平成 25-令和 4 年）

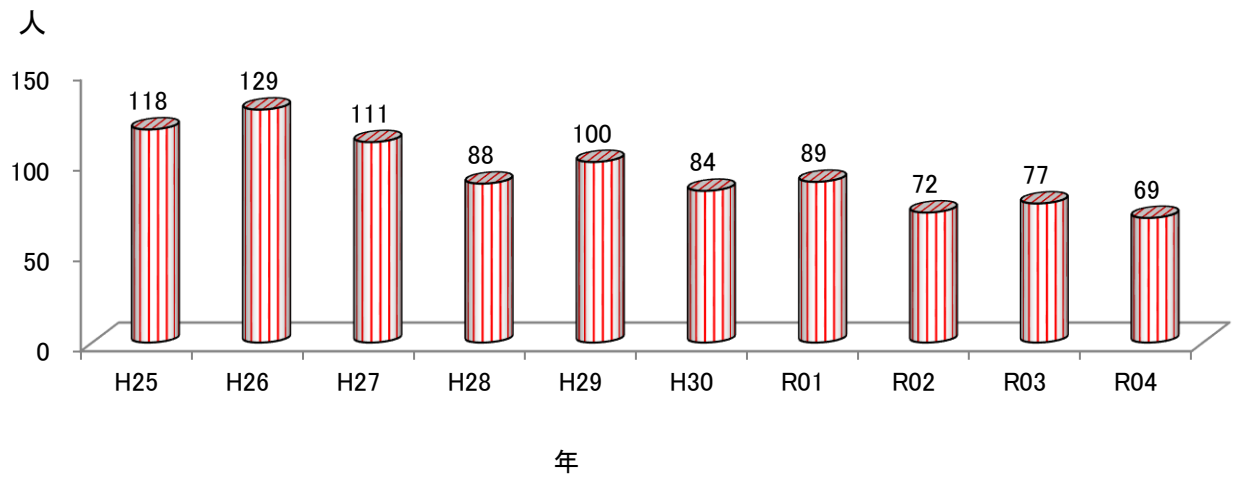


図 3-9 交差点内における死者数の推移（平成 25-令和 4 年）

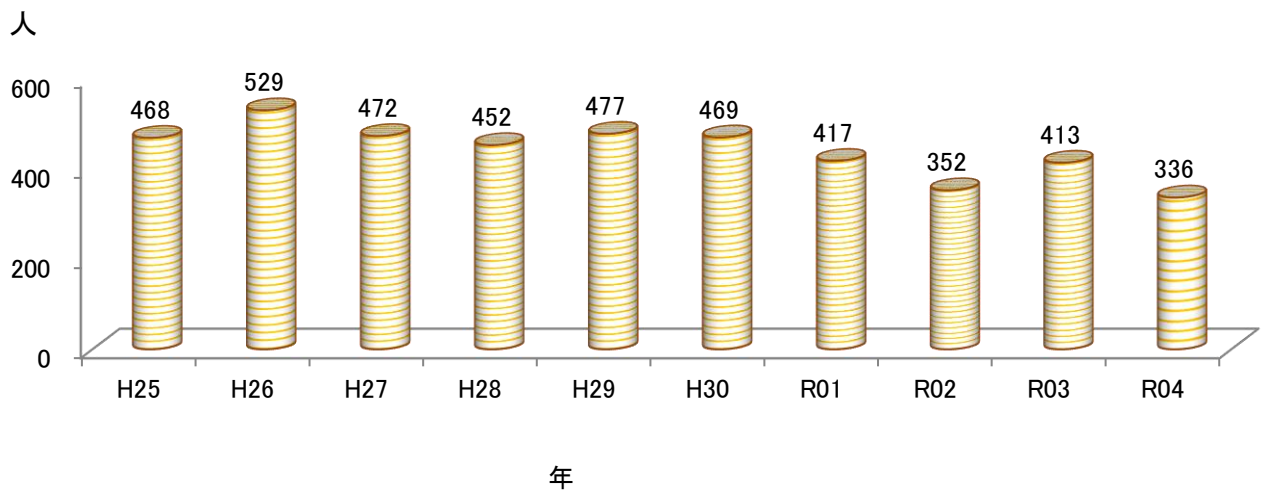


図 3-10 交差点内における重傷者数の推移（平成 25-令和 4 年）

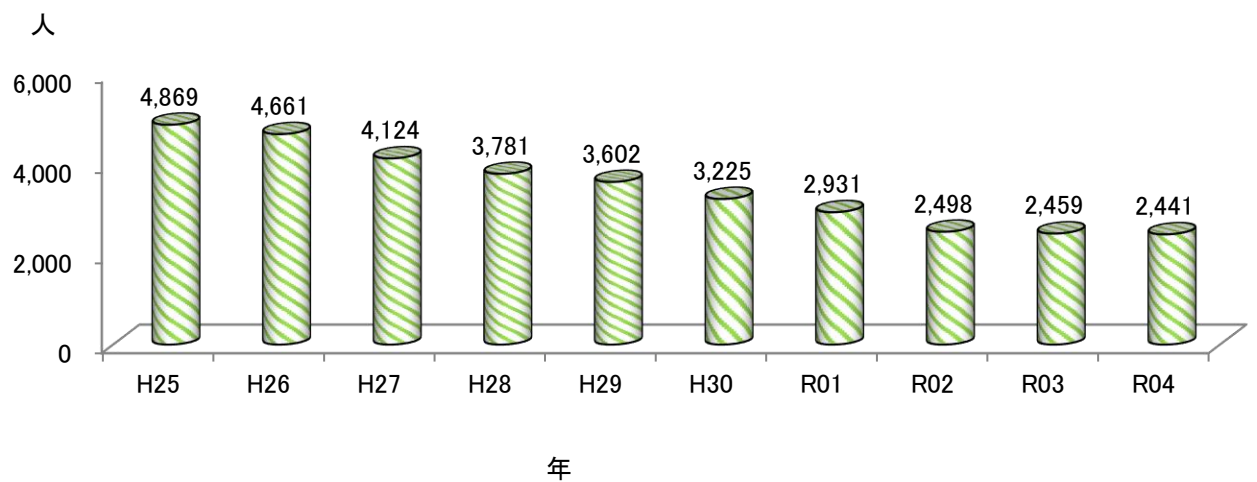


図 3-11 交差点内における軽傷者数の推移（平成 25-令和 4 年）

(4) 事業用貨物自動車の衝突地点別死者割合の推移（平成 25-令和 4 年）

- ・衝突地点別の死者割合（死傷者数に占める死者数の割合）は、平成 25 年から令和 4 年までの 10 年間、全衝突地点では 1.3%から 1.7%の範囲で推移しています。
- ・また、同じ期間、単路での死者割合は 1.1%から 1.6%の範囲で推移している一方、交差点内では 2.0%から 2.6%の範囲で推移しています。
- ・全衝突地点及び単路と比較すると、交差点内は死者割合が高くなっています。

表 3-5 衝突地点別死者割合の推移（平成 25-令和 4 年）

衝突地点		年									
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
全衝突地点	死傷者数(人)	24,963	24,002	21,678	19,435	18,891	17,768	15,283	12,083	12,002	12,101
	死者数(人)	364	340	312	270	280	260	245	211	206	174
	死者割合(%)	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.6	1.7	1.7	1.4
交差点内	死傷者数(人)	5,455	5,319	4,707	4,321	4,179	3,778	3,437	2,922	2,949	2,846
	死者数(人)	118	129	111	88	100	84	89	72	77	69
	死者割合(%)	2.1	2.4	2.3	2.0	2.3	2.2	2.5	2.4	2.6	2.4
単路	死傷者数(人)	18,308	17,468	15,893	14,148	13,824	13,071	11,022	8,497	8,477	8,789
	死者数(人)	234	202	196	170	169	173	147	136	123	104
	死者割合(%)	1.2	1.1	1.2	1.2	1.2	1.3	1.3	1.6	1.4	1.1

※ 死者割合＝死者数／死傷者数×100（小数点第2位切り捨て）

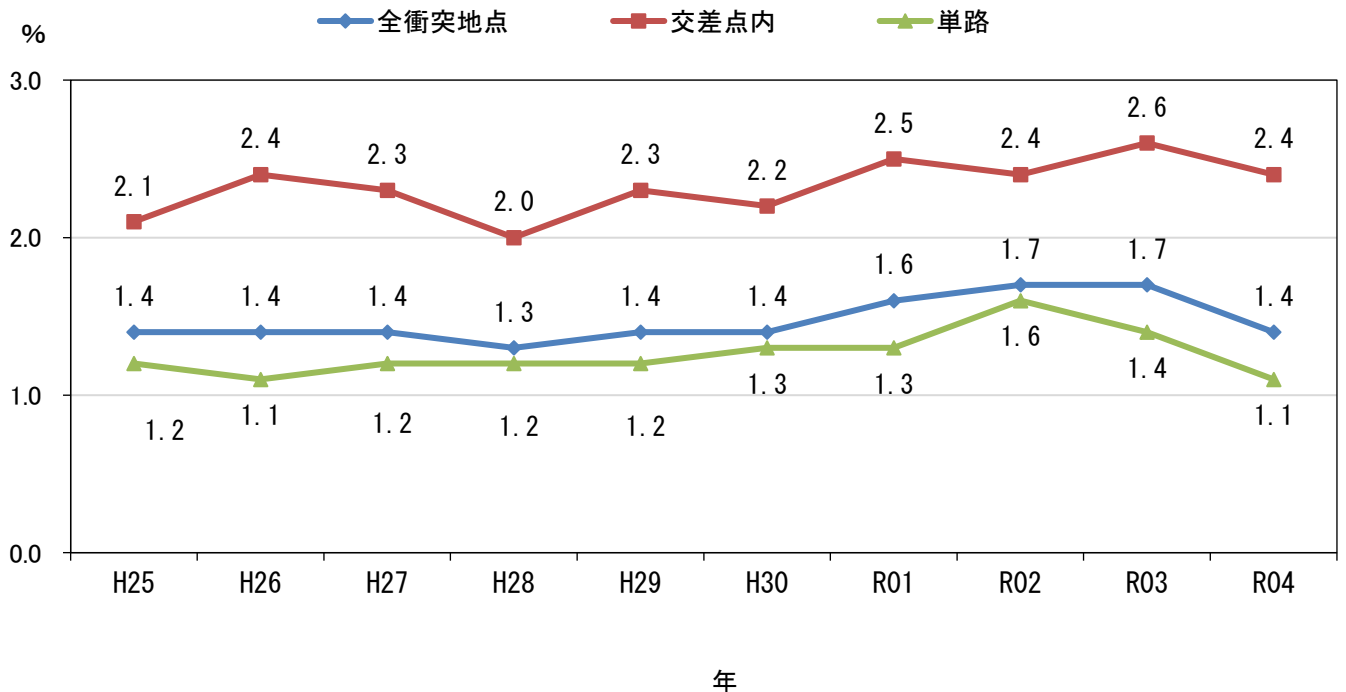


図 3-12 衝突地点別死者割合の推移（平成 25-令和 4 年）

4. 事業用貨物自動車の運転者年齢別死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数

令和4年の運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数は、50-54歳1,625件(17.3%)、55-59歳1,420件(15.2%)、45-49歳1,377件(14.7%)、60-64歳1,004件(10.7%)となっています。

また、45歳から54歳を合計すると3,002件(32.0%)となり、さらに45歳から64歳を合計すると5,426件(57.9%)となっています。

表4-1 運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数(令和4年)

		運転者年齢											(件)
事故類型		24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
車両相互	追突	266	311	226	330	381	616	720	638	480	408	0	4,376
	出会い頭衝突	36	60	46	52	73	133	129	119	85	92	0	825
	正面衝突	7	8	8	2	9	23	14	11	10	8	0	100
	左折時衝突	17	26	28	34	60	104	134	88	55	49	0	595
	右折時衝突	29	28	22	35	46	54	86	63	52	56	0	471
	その他	72	120	106	155	205	342	401	371	223	230	0	2,225
	対歩行者	22	23	37	39	64	87	122	111	85	80	0	670
	車両単独	6	7	3	7	10	18	19	19	14	6	0	109
	列車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		455	583	476	654	848	1,377	1,625	1,420	1,004	929	0	9,371

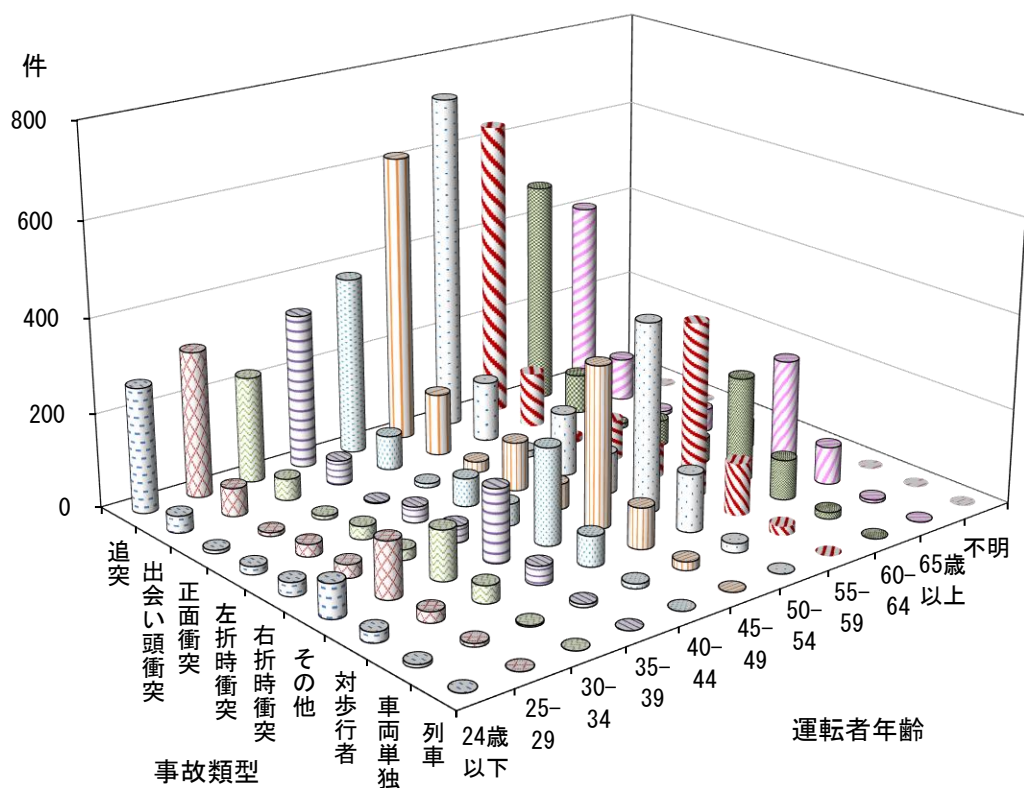


図4-1 運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数(令和4年)

(2) 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率

令和4年の運転者年齢別・事故類型別の死傷事故件数の構成率は、車両相互のうち追突では、24歳以下58.5%、25-29歳53.3%、30-34歳47.5%となり、35歳未満での割合が高くなっています。

一方、車両相互のうち出会い頭衝突は、25-29歳10.3%、65歳以上9.9%、30-34歳及び45-49歳9.7%となり、同じく左折時衝突は、50-54歳8.2%、45-49歳7.6%、40-44歳7.1%となり、さらに同じく右折時衝突は、24歳以下6.4%、65歳以上6.0%、35-39歳及び40-44歳5.4%となっています。

また、対歩行者は、65歳以上8.6%、60-64歳8.5%、30-34歳及び55歳-59歳7.8%となっています。

表4-2 運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和4年）

運転者年齢		24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
車両相互	追突	58.5	53.3	47.5	50.5	44.9	44.7	44.3	44.9	47.8	43.9	0.0	46.7
	出会い頭衝突	7.9	10.3	9.7	8.0	8.6	9.7	7.9	8.4	8.5	9.9	0.0	8.8
	正面衝突	1.5	1.4	1.7	0.3	1.1	1.7	0.9	0.8	1.0	0.9	0.0	1.1
	左折時衝突	3.7	4.5	5.9	5.2	7.1	7.6	8.2	6.2	5.5	5.3	0.0	6.3
	右折時衝突	6.4	4.8	4.6	5.4	5.4	3.9	5.3	4.4	5.2	6.0	0.0	5.0
	その他	15.8	20.6	22.3	23.7	24.2	24.8	24.7	26.1	22.2	24.8	0.0	23.7
対歩行者	4.8	3.9	7.8	6.0	7.5	6.3	7.5	7.8	8.5	8.6	0.0	7.1	
車両単独	1.3	1.2	0.6	1.1	1.2	1.3	1.2	1.3	1.4	0.6	0.0	1.2	
列車	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	

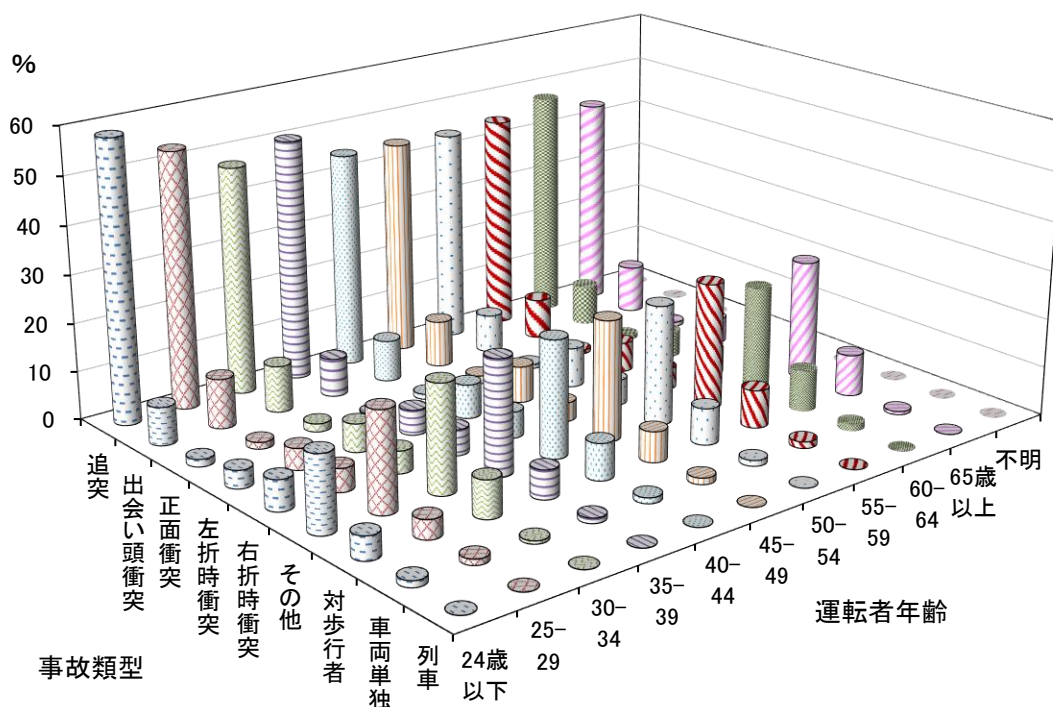


図4-2 運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和4年）

(3) 事業用貨物自動車の運転者年齢層別・第1当事者種別の死傷事故件数

令和4年の運転者年齢別・第1当事者種別の死傷事故件数は、大型では、50-54歳788件、45-49歳671件となっており、中型では、50-54歳471件、55-59歳391件、準中型では、55-59歳306件、50-54歳304件となり、普通では、24歳以下74件、65歳以上66件、45-49歳及び50-54歳62件となっています。

表4-3 運転者年齢別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和4年）

第1当事者種別	運転者年齢											不明	合計
	24歳以下	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上			
大型	101	220	205	283	410	671	788	666	460	360	0	4,164	
中型	84	119	93	172	228	385	471	391	297	268	0	2,508	
準中型	196	206	145	164	170	259	304	306	201	235	0	2,186	
普通	74	38	33	35	40	62	62	57	46	66	0	513	
合計	455	583	476	654	848	1,377	1,625	1,420	1,004	929	0	9,371	

構成率でみると、大型は、45-49歳で48.7%、50-54歳で48.5%、55-59歳で46.9%と、45歳から59歳での割合が高く、中型は、60-64歳で29.6%、50-54歳で29.0%、65歳以上で28.8%となっています。

一方、準中型は、24歳以下で43.1%、25-29歳で35.3%、普通は、24歳以下で16.3%と若年層の割合が高くなっています。

このように、第1当事者の種別によって、運転者の年齢層が異なっています。

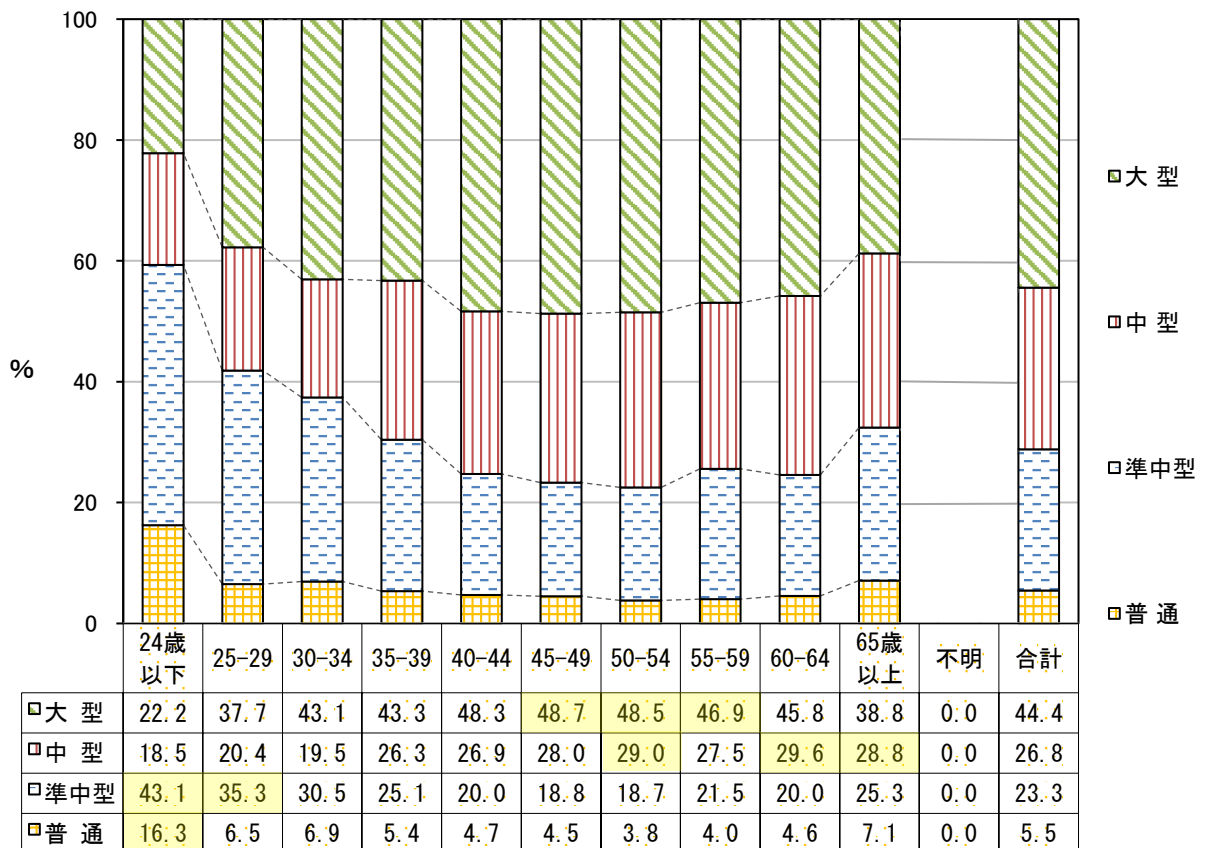


図4-3 運転者年齢別・当事者種別死傷事故件数の構成率（令和4年）

参 考

(1) 事業用貨物自動車の運転者年齢別死傷事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

- ・運転者の年齢別の死傷事故件数は、平成 25 年から平成 27 年までの 3 年間は 40-44 歳が、平成 28 年から令和 2 年の 5 年間は 45-49 歳が、令和 3 年以降は 50-54 歳がそれぞれ最も高くなっています。

表 4-4 運転者年齢別死傷事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

(件)

運転者年齢 \ 年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
24歳以下	667	704	715	655	672	707	583	479	460	455
25-29歳	1,338	1,217	1,024	888	801	770	664	523	620	583
30-34歳	1,695	1,634	1,394	1,210	1,110	932	811	557	529	476
35-39歳	2,495	2,132	1,787	1,507	1,377	1,116	979	777	650	654
40-44歳	3,201	3,018	2,637	2,286	2,058	1,712	1,303	981	867	848
45-49歳	2,761	2,830	2,607	2,464	2,443	2,291	1,978	1,572	1,405	1,377
50-54歳	2,153	2,086	2,050	1,803	1,982	2,011	1,804	1,524	1,661	1,625
55-59歳	1,818	1,864	1,678	1,542	1,553	1,550	1,462	1,206	1,385	1,420
60-64歳	1,533	1,457	1,349	1,238	1,190	1,242	1,016	956	994	1,004
65歳以上	830	859	915	1,007	1,031	1,097	1,029	874	844	929
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	18,491	17,801	16,156	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371

- ・構成率で見ると、50-54歳は平成25年の11.6%から令和4年の17.3%と、10年間で5.7ポイント増加しています。
- ・一方、40歳未満の年齢層は、平成25年の33.5%から令和4年の23.2%と、10年間で10.3ポイント減少しています。

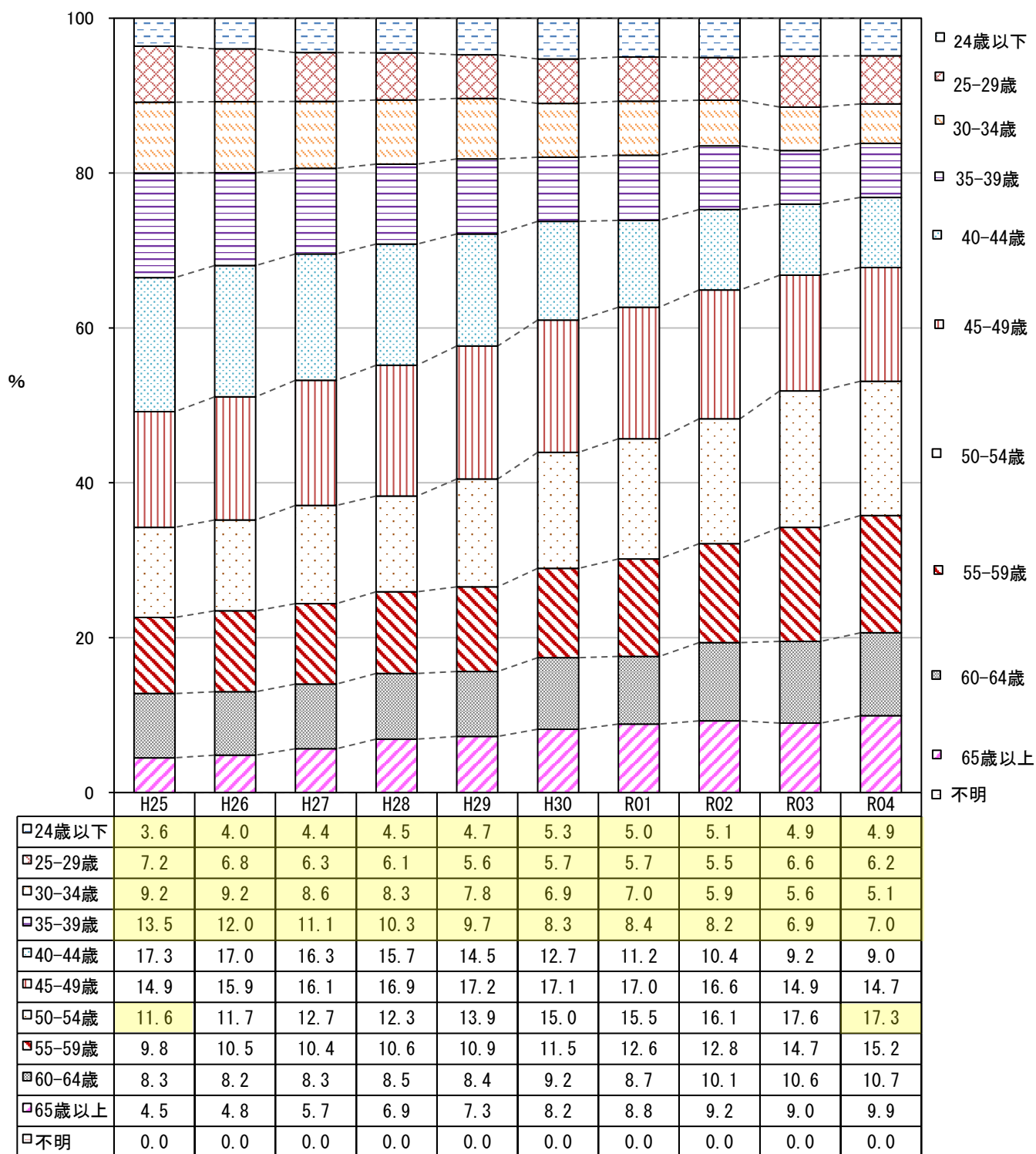


図4-4 運転者年齢別死傷事故数構成率の推移（平成25-令和4年）

(2) 事業用貨物自動車の運転者年齢別死亡事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

- ・運転者の年齢別の死亡事故件数は、平成 25 年から平成 28 年までの 4 年間は 40-44 歳及び 45-49 歳が多かったものが、平成 29 年以降は 45-59 歳の年齢層に中心が移り、全体に高齢化の傾向が見られます。

表 4-5 運転者年齢別死亡事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

(件)

運転者年齢 \ 年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
24歳以下	10	9	8	9	3	5	8	8	8	4
25-29歳	24	16	18	9	11	6	12	9	13	9
30-34歳	29	36	27	19	21	11	16	11	7	7
35-39歳	45	29	36	20	26	22	13	12	14	11
40-44歳	60	65	51	48	35	37	29	22	24	16
45-49歳	63	53	51	43	56	42	41	44	34	29
50-54歳	40	48	40	39	50	53	38	22	41	36
55-59歳	23	28	31	31	34	31	44	30	21	26
60-64歳	36	29	32	20	18	33	18	28	19	23
65歳以上	19	17	14	20	17	13	20	21	19	8
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	349	330	308	258	271	253	239	207	200	169

・構成率でみると、40歳未満の年齢層は、平成25年の31.0%から令和4年の18.3%と、10年間で12.7ポイント減少し、逆に40歳以上はその分増加する傾向にあります。

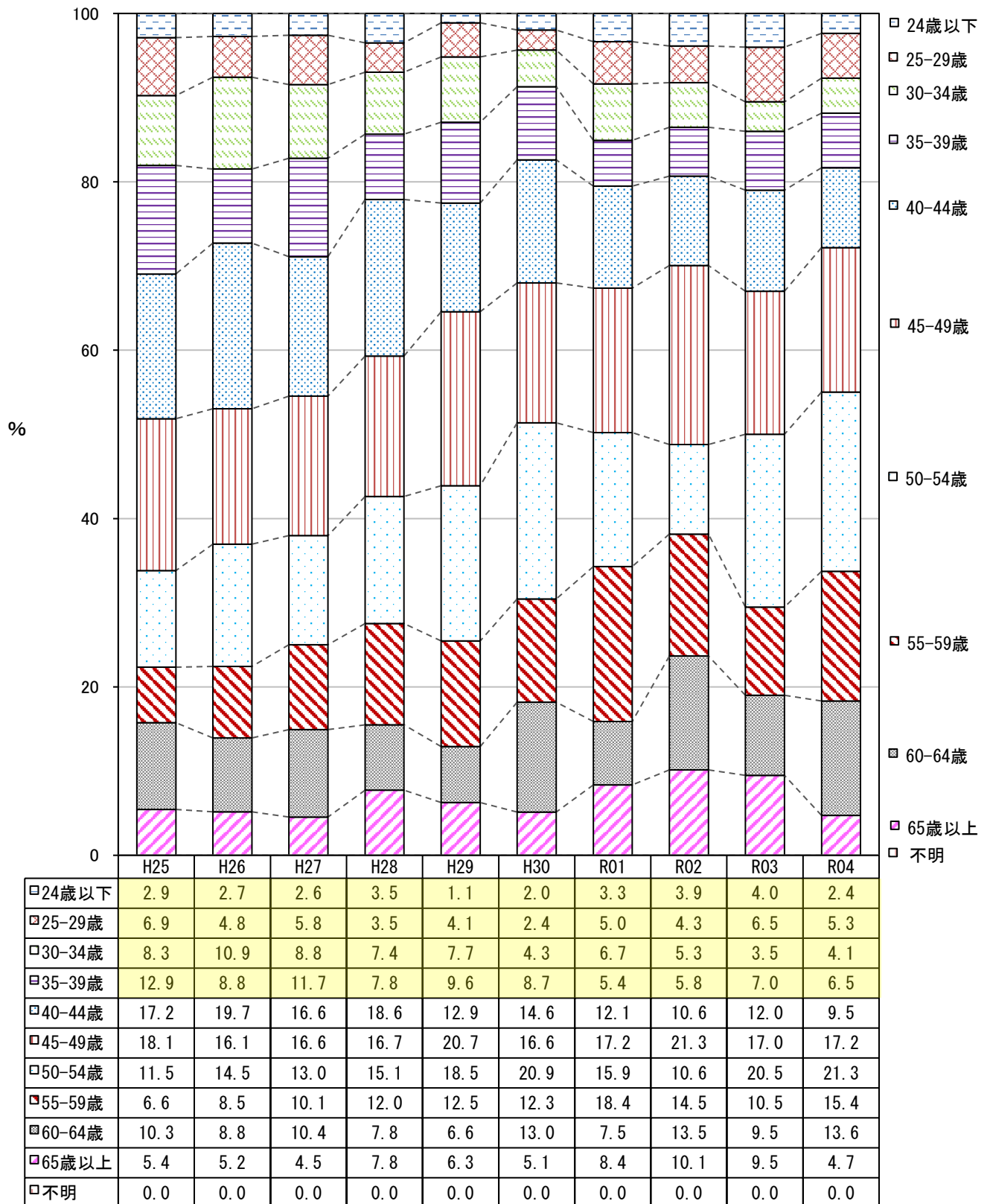


図 4-5 運転者年齢別死亡事故件数構成率の推移（平成25-令和4年）

5. 事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故件数の構成率（令和4年）

令和4年の時間帯別の死傷事故件数及び構成率は、8-9時台1,633件（17.4%）、10-11時台1,537件（16.4%）、12-13時台1,225件（13.1%）となっています。

一方、死亡事故の件数及び構成率は、2-3時台及び4-5時台21件（12.4%）、0-1時台20件（11.8%）となっています。

また、死亡事故率（死傷事故件数に占める死亡事故件数の割合）は、0-1時台8.5%、2-3時台8.3%、22-23時台で5.9%であり、死傷事故全体の死亡事故率（1.8%）と比較して、深夜の割合が高くなっています。

表 5-1 時間帯別死傷事故件数の構成率（令和4年）

事故種別 時間(2時間毎)	死傷事故		死亡事故		死亡事故率(%) (A/B)
	件数(B)(件)	構成率(%)	件数(A)(件)	構成率(%)	
0-1	234	2.5	20	11.8	8.5
2-3	254	2.7	21	12.4	8.3
4-5	444	4.7	21	12.4	4.7
6-7	1,011	10.8	12	7.1	1.2
8-9	1,633	17.4	18	10.7	1.1
10-11	1,537	16.4	13	7.7	0.8
12-13	1,225	13.1	19	11.2	1.6
14-15	1,117	11.9	7	4.1	0.6
16-17	843	9.0	6	3.6	0.7
18-19	475	5.1	10	5.9	2.1
20-21	328	3.5	6	3.6	1.8
22-23	270	2.9	16	9.5	5.9
合計	9,371	100.0	169	100.0	1.8

※ 死亡事故率=死亡事故件数/死傷事故件数×100（小数点第2位切り捨て）

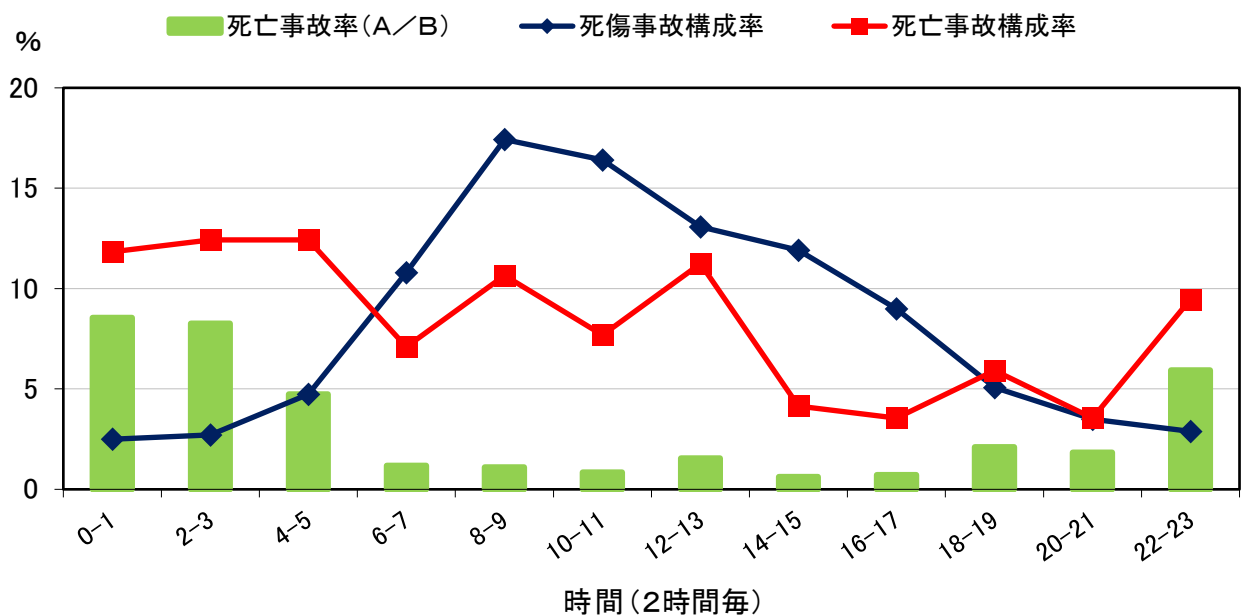


図 5-1 時間帯別死亡事故件数の構成率（令和4年）

(2) 事業用貨物自動車の時間帯別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和4年）

令和4年の時間帯別・第1当事者種別の死傷事故件数は、大型では、8-9時台697件、10-11時台629件、12-13時台520件、14-15時台468件となっています。

同様に中型では、8-9時台431件、10-11時台393件、12-13時台325件となっています。また、準中型では、8-9時台417件、10-11時台404件、12-13時台313件となっており、普通では、10-11時台111件、8-9時台88件、14-15時台84件となっており、特に8-15時台の昼間の割合が多くなっています。

表5-2 時間帯別・第1当事者別の死傷事故件数（令和4年）

時間(2時間毎) 第1当事者種別	(件)												合計
	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	
大型	117	132	198	462	697	629	520	468	375	232	168	166	4,164
中型	71	71	146	281	431	393	325	277	216	130	102	65	2,508
準中型	41	42	89	226	417	404	313	288	199	90	46	31	2,186
普通	5	9	11	42	88	111	67	84	53	23	12	8	513
合計	234	254	444	1,011	1,633	1,537	1,225	1,117	843	475	328	270	9,371

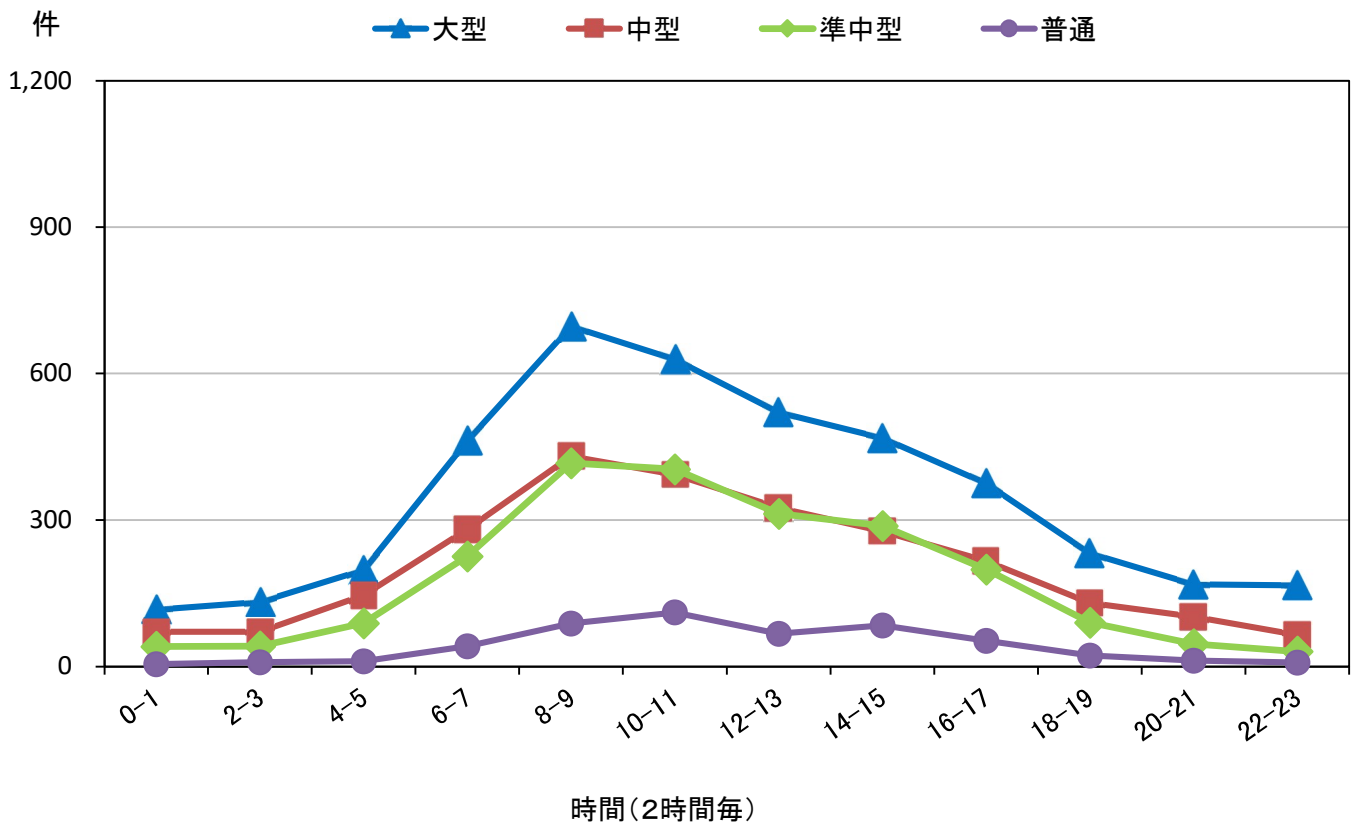


図5-2 時間帯別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和4年）

(3) 事業用貨物自動車の時間帯別・第1当事者種別の死亡事故件数（令和4年）

令和4年の時間帯別・第1当事者種別の死亡事故件数は、大型では、2-3時台14件、12-13時台13件、4-5時台12件となっています。

同様に中型では、0-1時台7件、4-5時台6件となっています。また、準中型では、8-9時台6件、12-13時台に4件となっています。普通では、22-23時台2件となっています。

全体に、21ページの死傷事故の傾向に比べてバラつきが大きいものの、大型車が2-5時台の深夜帯に多い特徴が見られます。

表5-3 時間帯別・第1当事者種別の死亡事故件数（令和4年）

(件)

時間(2時間毎) 第1当事者種別	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
大型	10	14	12	7	9	8	13	6	4	7	2	10	102
中型	7	4	6	3	3	2	2	0	2	2	1	2	34
準中型	3	2	3	1	6	3	4	1	0	1	2	2	28
普通	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	5
合計	20	21	21	12	18	13	19	7	6	10	6	16	169

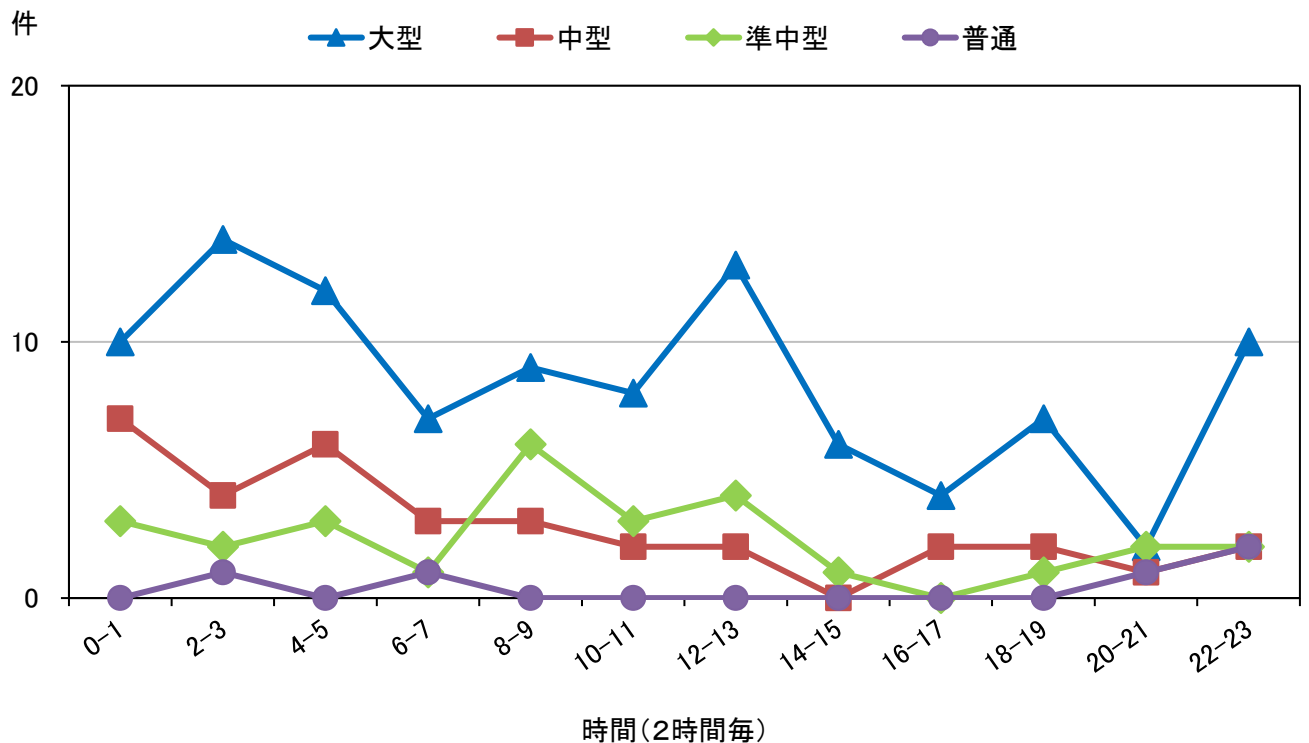


図5-3 時間帯別・第1当事者種別の死亡事故件数（令和4年）

参 考

(1) 事業用貨物自動車の時間帯別死傷事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

- ・時間帯別の死傷事故件数は、平成 25 年から令和 2 年までの 8 年間、いずれも 10-11 時台が最も多くなっていましたが、令和 3 年及び令和 4 年は、8-9 時台が最も多くなりました。
- ・10-11 時台は、平成 25 年の 3,000 件から令和 4 年は 1,537 件となり、10 年間で約半分に減少しています。

表 5-4 時間帯別死傷事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

年 時間(2時間毎)	(件)									
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
0-1	560	554	488	436	419	379	297	227	209	234
2-3	657	595	561	416	452	414	298	250	245	254
4-5	942	893	818	739	732	670	608	457	422	444
6-7	2,036	1,952	1,770	1,643	1,511	1,530	1,279	1,059	1,005	1,011
8-9	2,848	2,797	2,601	2,395	2,310	2,211	1,988	1,605	1,632	1,633
10-11	3,000	2,882	2,639	2,438	2,388	2,242	1,997	1,608	1,600	1,537
12-13	2,443	2,303	2,049	1,858	1,871	1,763	1,475	1,234	1,300	1,225
14-15	2,265	2,092	1,891	1,730	1,752	1,585	1,389	1,141	1,170	1,117
16-17	1,577	1,647	1,429	1,257	1,225	1,195	1,052	801	809	843
18-19	959	955	923	745	709	655	578	487	484	475
20-21	628	581	536	469	465	421	353	308	292	328
22-23	576	550	451	474	383	363	315	272	247	270
合計	18,491	17,801	16,156	14,600	14,217	13,428	11,629	9,449	9,415	9,371

- ・構成率でみると、平成 25 年から令和 4 年の 10 年間、8-9 時台及び 10-11 時台が増加傾向にあります。
- ・一方、0-1 時台、2-3 時台及び 4-5 時台は減少傾向にあります。
- ・その他の時間帯では、大きな変動は見られません。

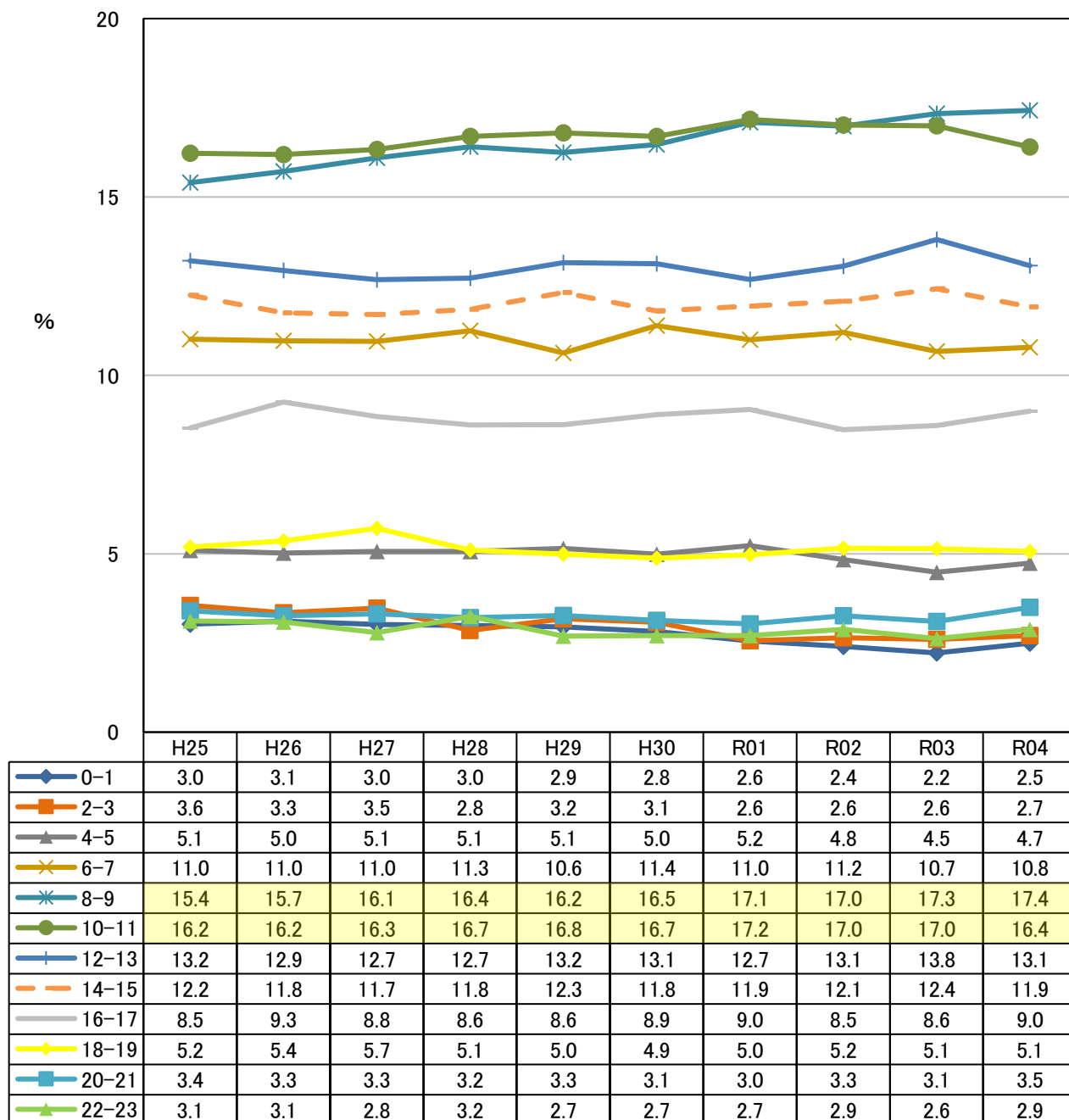


図 5-4 時間帯別死傷事故件数構成率の推移（平成 25-令和 4 年）

(2) 事業用貨物自動車の時間帯別死亡事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

- ・時間帯別の死亡事故件数は、平成 25 年から平成 29 年の 5 年間は、4-5 時台が最も多くなっていたましたが、平成 30 年に 10-11 時台、令和元年及び 2 年に再び 4-5 時台、令和 3 年に 6-7 時台、令和 4 年には 2-3 時台及び 4-5 時台が最も多くなりました。
- ・4-5 時台は、平成 25 年の 52 件から令和 4 年には 21 件となり、10 年間で 31 件（59.6%）と、大幅に減少しています。

表 5-5 時間帯別死亡事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

時間(2時間毎)	年									
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
0-1	42	31	33	24	17	26	24	20	16	20
2-3	42	37	41	26	32	26	27	21	16	21
4-5	52	47	43	44	36	30	31	31	24	21
6-7	21	24	25	19	28	28	16	17	26	12
8-9	23	33	27	26	28	21	22	19	18	18
10-11	30	27	28	37	36	36	29	23	18	13
12-13	28	28	20	14	14	18	20	17	9	19
14-15	22	23	19	16	25	10	14	12	18	7
16-17	20	25	20	14	12	24	10	14	9	6
18-19	19	15	15	11	12	7	20	11	16	10
20-21	21	19	19	10	15	11	11	10	11	6
22-23	29	21	18	17	16	16	15	12	19	16
合計	349	330	308	258	271	253	239	207	200	169

- ・構成率でみると、平成 25 年から令和 4 年までの 10 年間のうち、平成 30 年及び令和 3 年を除いて 4-5 時台の割合が常に最も高く、11%台から 17%台の間で推移しています。
- ・平成 25 年から令和 4 年までの 10 年間をとおして、0-5 時の夜中から早朝時間帯の割合が概して高く、逆に 18-19 時の夕方から夜間時間帯の割合は概して低い傾向にあります。
- ・全体に、24 ページの死傷事故の傾向に比べてバラつきが大きくなっています。

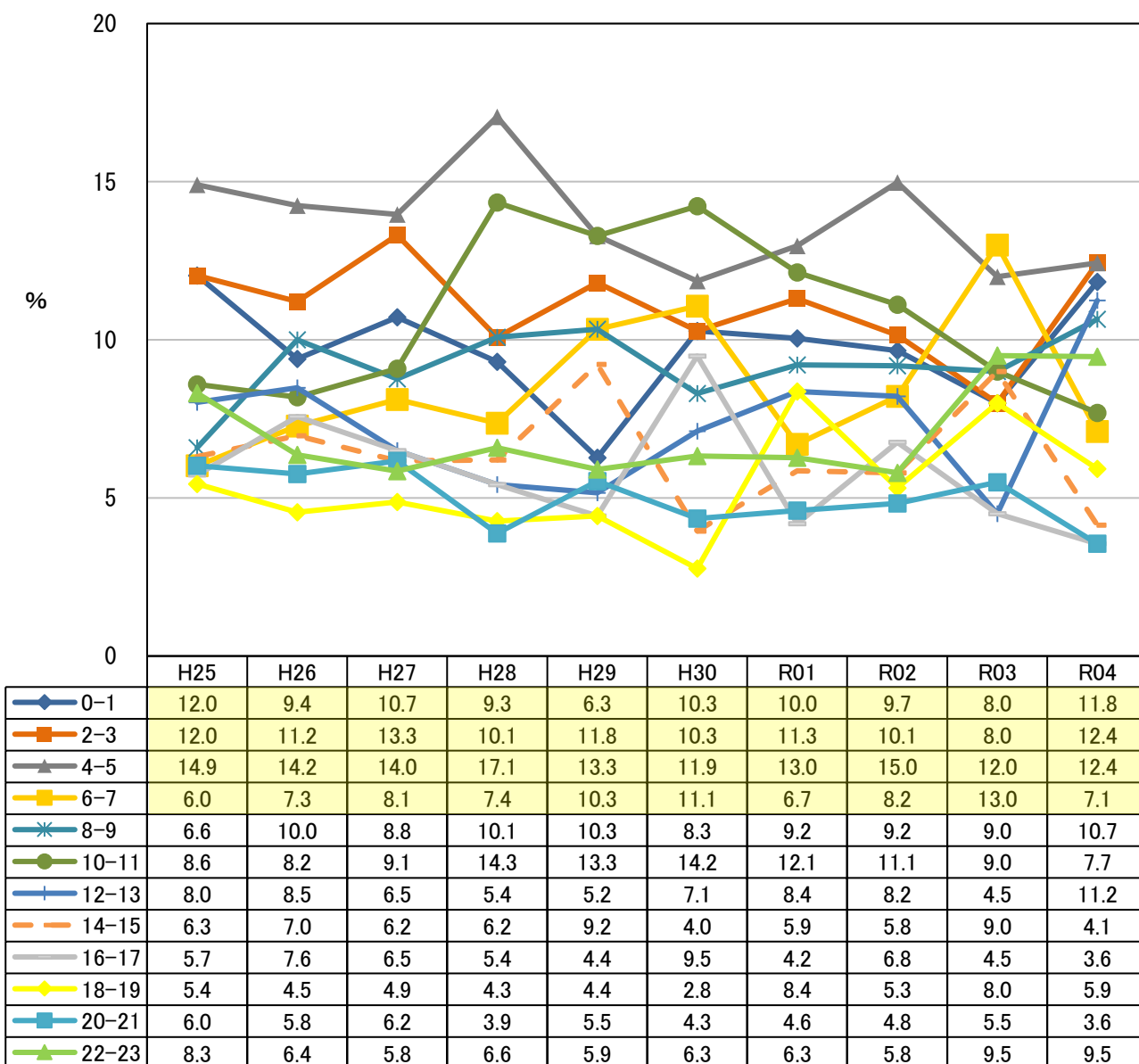


図 5-5 時間帯別死亡事故件数構成率の推移（平成 25-令和 4 年）

6. 事業用貨物自動車の危険認知速度別死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の危険認知速度別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和4年）

令和4年の危険認知速度別・第1当事者種別の死傷事故件数は、大型では、10km/h以下が1,237件、41-50km/hが586件、11-20km/hが554件となっています。中型では、10km/hが726件、31-40km/hが399件、11-20km/hが356件となっており、準中型では、10km/h以下が775件、11-20km/hが396件、31-40km/hが325件、普通では、10km/h以下が213件、11-20km/hが124件、21-30km/h及び31-40km/hが57件となっています。

概して、10km/h以下の低速での死傷事故が特に多くなっています。

表 6-1 危険認知速度別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和4年）

危険認知速度 第1当事者種別	(件)															合計
	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	120km/h以下	140km/h以下	160km/h以下	160km/h超	不明	
大型	1,237	554	332	542	586	390	166	225	108	12	0	0	0	0	12	4,164
中型	726	356	279	399	342	213	73	60	28	22	4	0	0	0	6	2,508
準中型	775	396	276	325	237	104	26	25	4	5	0	0	0	0	13	2,186
普通	213	124	57	57	36	21	2	2	0	0	0	0	0	0	1	513
合計	2,951	1,430	944	1,323	1,201	728	267	312	140	39	4	0	0	0	32	9,371

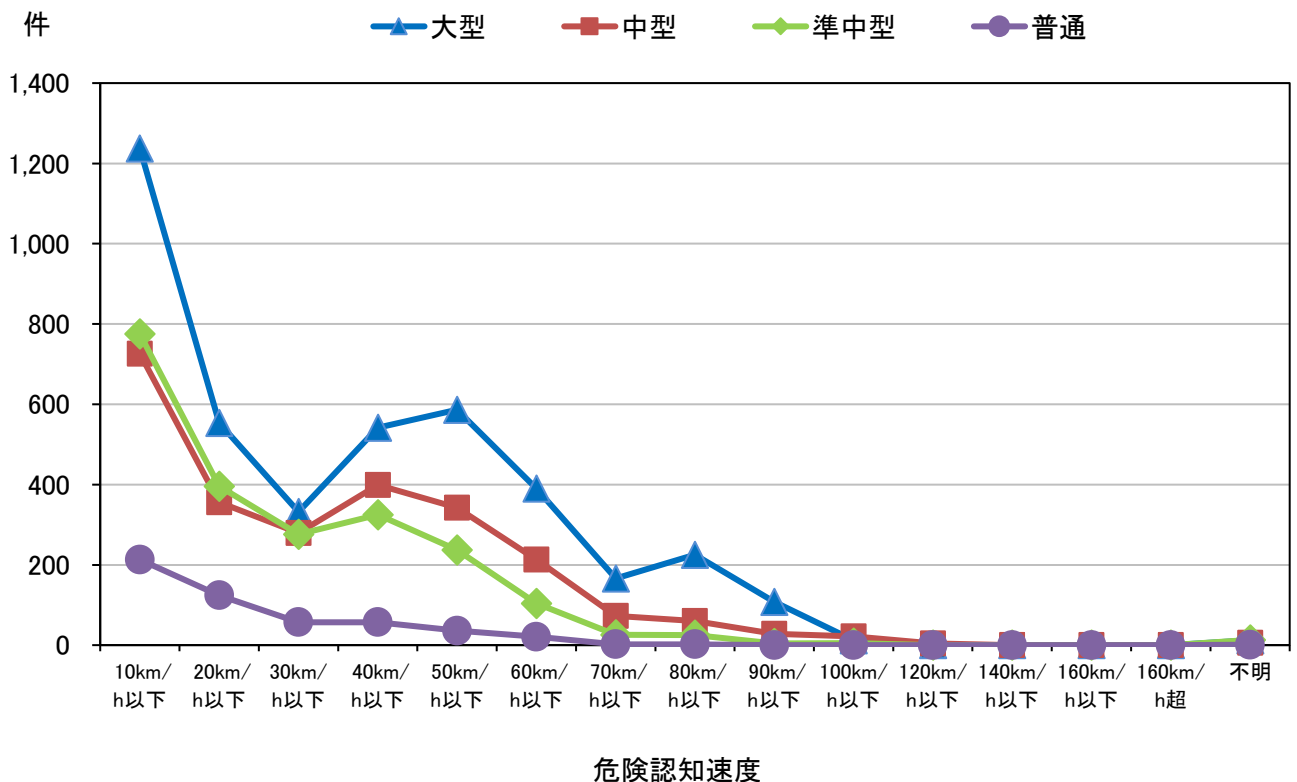


図 6-1 危険認知速度別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和4年）

(2) 事業用貨物自動車の危険認知速度別・第1当事者種別の死亡事故件数（令和4年）

令和4年の危険認知速度別・第1当事者種別の死亡事故件数は、大型では、11-20km/hが24件、71-80km/hが15件、10km/h以下及び51-60km/hが各11件となっています。中型では、51-60km/hが8件、41-50km/hが6件、61-70km/hが5件、11-20km/h以下が4件となっており、準中型では、51-60km/hが6件、11-20km/hが5件、普通では、11-20km/hが3件となっています。

概して20km/h以下の低速度と51-60km/hでの死亡事故が多くなっています。

表 6-2 危険認知速度別・第1当事者種別の死亡事故件数（令和4年）

危険認知速度 第1当事者種別	(件)															合計
	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	120km/h以下	140km/h以下	160km/h以下	160km/h超	不明	
大型	11	24	4	8	9	11	9	15	10	1	0	0	0	0	0	102
中型	3	4	1	1	6	8	5	1	2	3	0	0	0	0	0	34
準中型	0	5	4	4	2	6	2	3	0	1	0	0	0	0	1	28
普通	1	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
合計	15	36	9	14	17	25	16	19	12	5	0	0	0	0	1	169

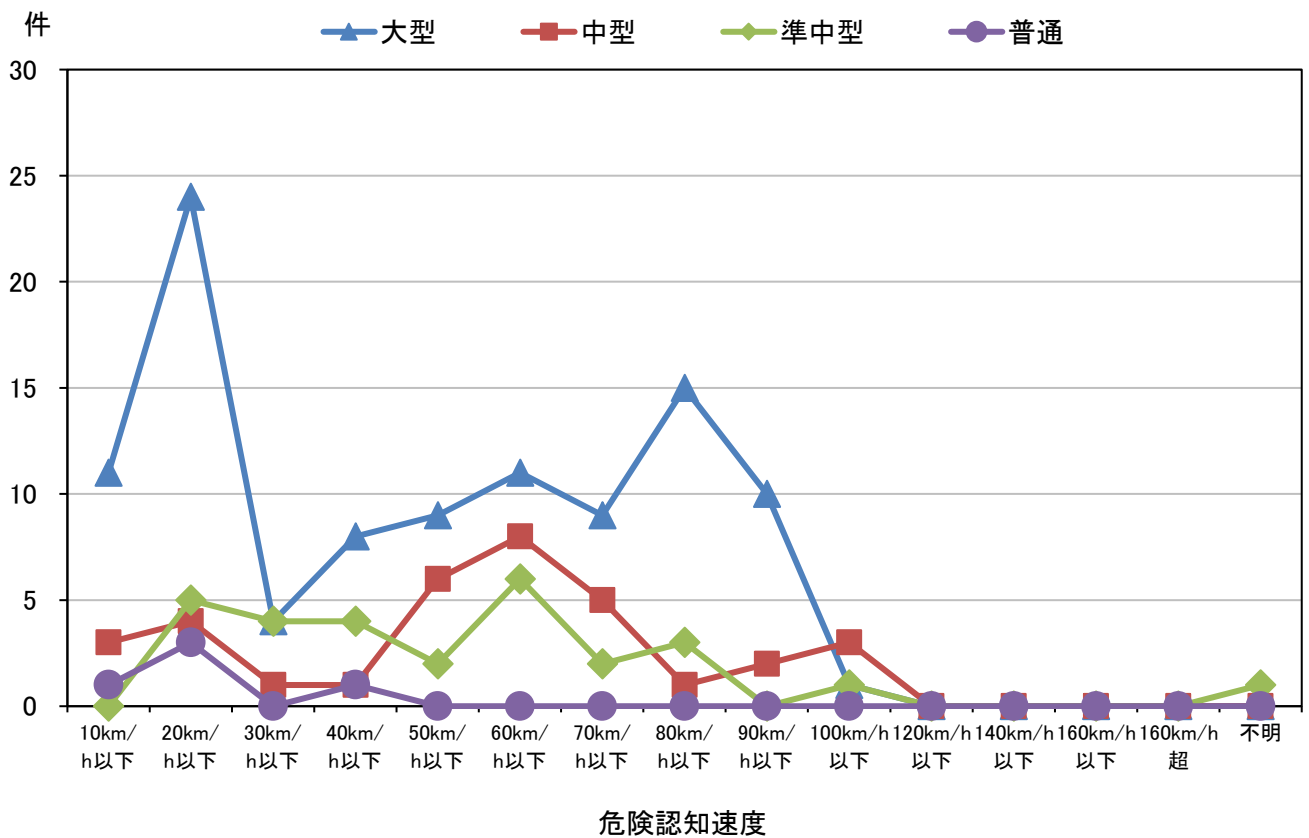


図 6-2 危険認知速度別・第1当事者種別の死亡事故件数（令和4年）

(3) 事業用貨物自動車の危険認知速度別の死亡事故率（令和4年）

令和4年の危険認知速度別の死亡事故率は、91-100km/hが12.8%で割合が高く、続いて81-90km/hが8.6%、71-80km/hが6.1%、61-70km/hが6.0%であり、高速度における死亡事故率が高くなっています。

表 6-3 危険認知速度別の死亡事故率（令和4年）

危険認知速度 事故種別	10km/h以下	20km/h以下	30km/h以下	40km/h以下	50km/h以下	60km/h以下	70km/h以下	80km/h以下	90km/h以下	100km/h以下	100km/h超	不明	合計
死傷事故件数(件)	2,951	1,430	944	1,323	1,201	728	267	312	140	39	4	32	9,371
死亡事故件数(件)	15	36	9	14	17	25	16	19	12	5	0	1	169
死亡事故率(%)	0.5	2.5	1.0	1.1	1.4	3.4	6.0	6.1	8.6	12.8	0.0	3.1	1.8

※ 死亡事故率=死亡事故件数/事故件数×100

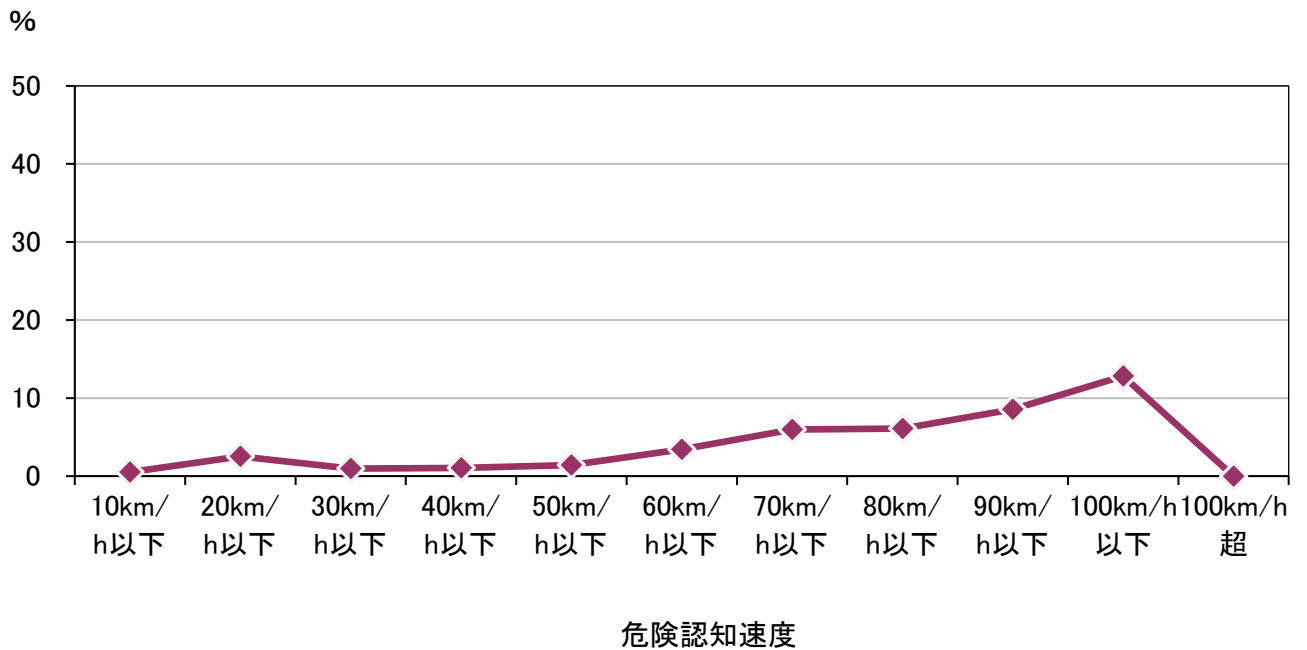


図 6-3 危険認知速度別の死亡事故率（令和4年）

7. 事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数（令和4年）

- 令和4年の時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数は、昼間の時間帯に50km/h以下の低速での事故が多い傾向にあり、50km/h以下の合計で8-9時台が637件、10-11時台が638件、12-13時台が524件、14-15時台が477件となっています。
- 一方、22時から5時までの深夜早朝の時間帯は、81-90km/hの高速での事故が他の時間帯に比べて多い傾向にあり、64件中の26件がこの時間帯に起きています。

表 7-1 時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数（令和4年）

危険認知速度	時間（2時間毎）													合計
	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
10km/h以下	11	7	26	130	199	187	161	154	126	47	18	8	1,074	
20km/h以下	5	5	7	66	90	90	71	54	40	33	9	7	477	
30km/h以下	8	9	13	65	85	101	74	75	54	21	14	5	524	
40km/h以下	17	16	37	89	133	131	119	91	72	33	19	21	778	
50km/h以下	20	18	35	71	130	129	99	103	55	26	22	18	726	
60km/h以下	16	15	22	38	59	64	53	60	29	17	19	17	409	
70km/h以下	5	5	5	13	25	29	14	15	12	7	4	9	143	
80km/h以下	11	16	8	14	9	14	27	15	14	7	10	7	152	
90km/h以下	4	12	6	5	3	4	4	3	3	8	8	4	64	
100km/h以下	2	3	3	2	2	1	2	3	1	1	1	1	22	
120km/h以下	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	4	
120km/h超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
不明	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	3	
合計	100	106	163	493	736	750	625	576	406	200	124	97	4,376	

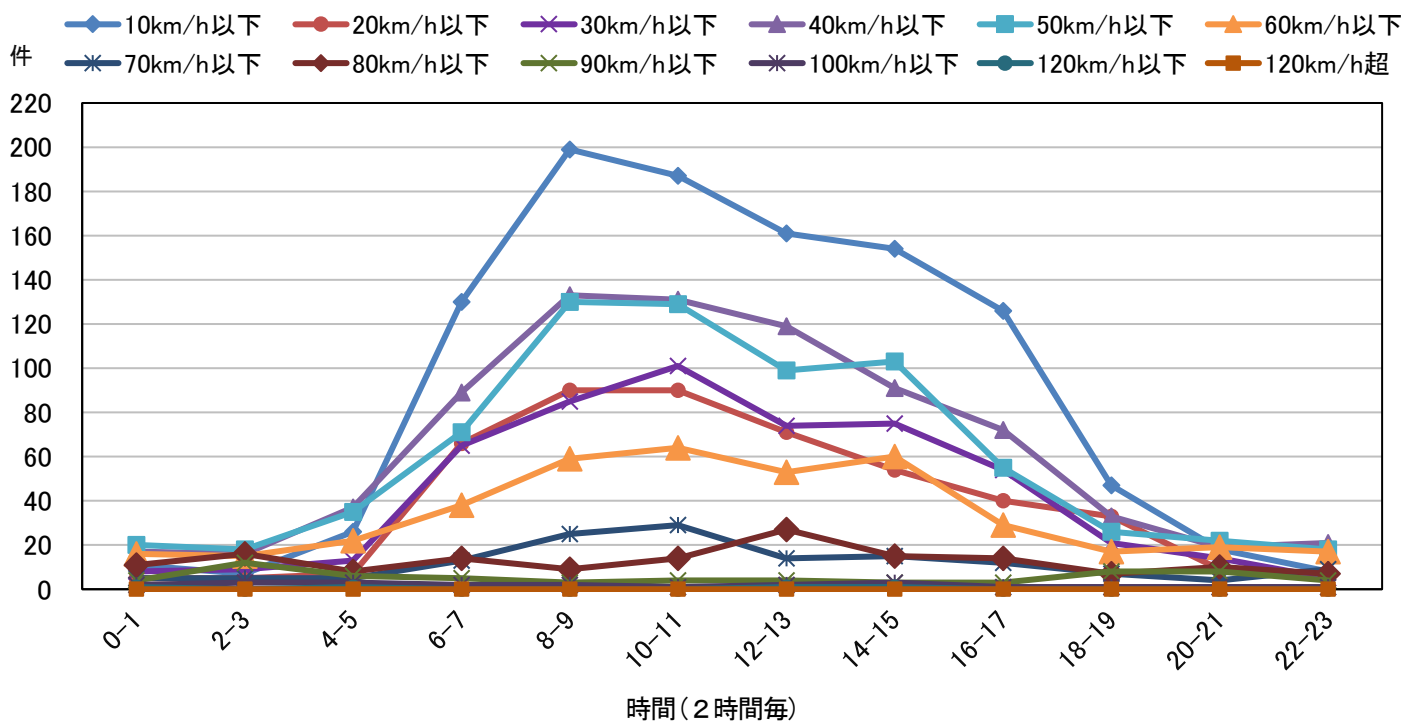


図 7-1 時間帯別・危険認知速度別の追突死傷事故件数（令和4年）

構成率で見ると、6-19 時台では 20km/h以下の低速度の割合が高く、一方、20-5 時の夜間・深夜帯は 41-60km/h以下の割合が高くなっています。また、31-40km/hほどの時間帯でも一定程度の割合を占めています。

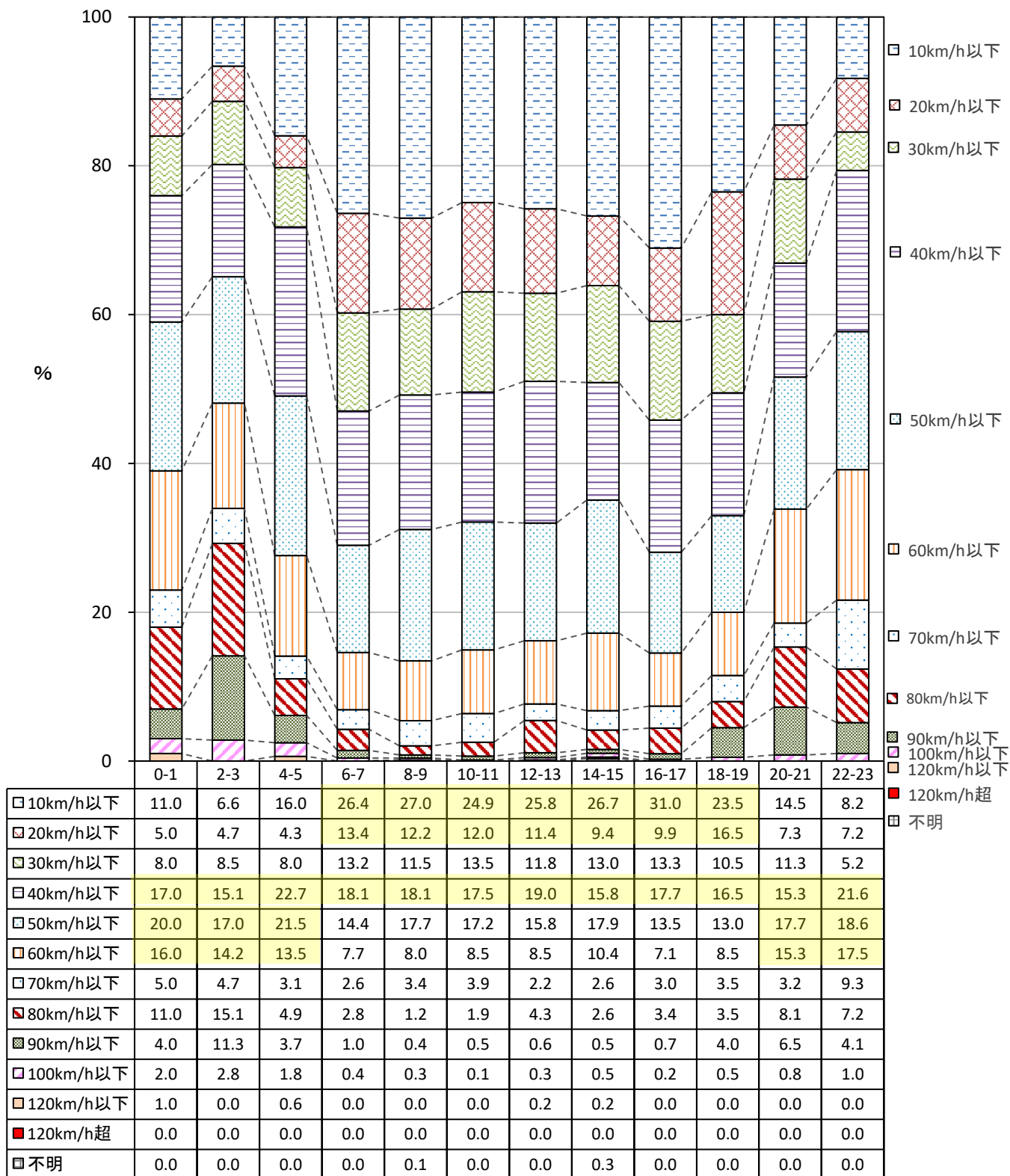


図 7-2 時間帯別・危険認知速度別追突死傷事故件数の構成率（令和 4 年）

(2) 事業用貨物自動車の時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数（令和4年）

令和4年の時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数は、4-5時台の51-60km/h、12-13時台の51-60km/h、12-13時台の71-80km/h、18-19時台の81-90km/h及び、20-21時台の71-80km/hがそれぞれ2件ずつとなっています。

表 7-2 時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数（令和4年）

(件)

時間帯(2時間毎) 危険認知速度	0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23	合計
10km/h以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20km/h以下	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	3
30km/h以下	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
40km/h以下	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
50km/h以下	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
60km/h以下	1	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5
70km/h以下	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
80km/h以下	1	1	0	0	0	0	2	0	0	1	2	0	7
90km/h以下	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	5
100km/h以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
120km/h以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
120km/h超	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	3	2	1	2	3	4	1	0	3	3	0	26

構成率でみると、下記グラフのとおりです。

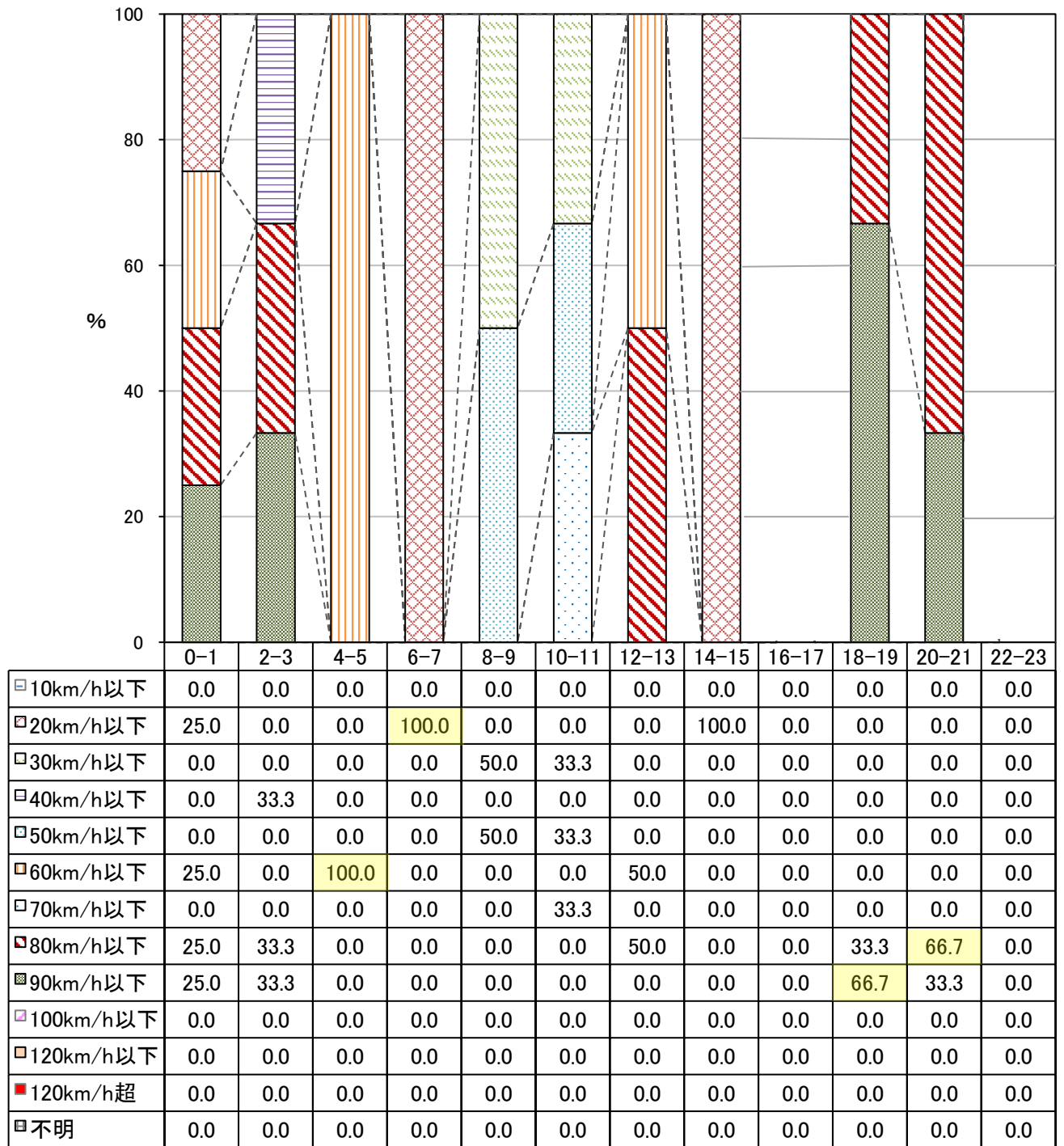


図 7-3 時間帯別・危険認知速度別の追突死亡事故件数（令和4年）

8. 事業用貨物自動車の行動類型別死傷事故の状況

令和4年の行動類型別・第1当事者種別の死傷事故件数は、大型では、直進（等速）1,629件、発進567件、進路変更（左に）451件となっています。中型では、直進（等速）1,198件、直進（減速）264件、発進262件となっており、準中型では、直進（等速）970件、発進293件、直進（減速）191件、普通では、直進（等速）191件、発進84件、右折等その他61件となっています。

いずれの種別でも、直進（等速）が最も多く、中型以外では次に発進が多くなっています。

表8 行動類型別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和4年）

(件)

行動類型 第1当事者種別	発進	直進 加速	直進 等速	直進 減速	追越・ 追抜	進路変 更右に	進路変 更左に	左折	右折時 専用車 線利用	右折時 その他	転回	後退	横断	蛇行	逆走	急停止	停止	駐車(運 転者在)	その他	合計
大型	567	42	1,629	315	75	209	451	370	97	169	17	184	7	1	1	1	10	1	18	4,164
中型	262	31	1,198	264	43	86	59	172	60	129	16	149	2	2	0	3	17	3	12	2,508
準中型	293	34	970	191	20	53	52	168	35	154	25	124	6	1	0	0	38	3	19	2,186
普通	84	10	191	47	3	7	7	49	13	61	3	24	1	0	0	0	10	0	3	513
合計	1,206	117	3,988	817	141	355	569	759	205	513	61	481	16	4	1	4	75	7	52	9,371

構成率でみると、大型では、直進（等速）39.1%、発進13.6%、進路変更（左に）10.8%、左折8.9%となっています。中型では、直進（等速）47.8%、直進（減速）10.5%、発進10.4%となっており、準中型では、直進（等速）44.4%、発進13.4%、直進（減速）8.7%、左折7.7%となっており、普通では、直進（等速）37.2%、発進16.4%、右折時（その他）11.9%、左折9.6%となっています。

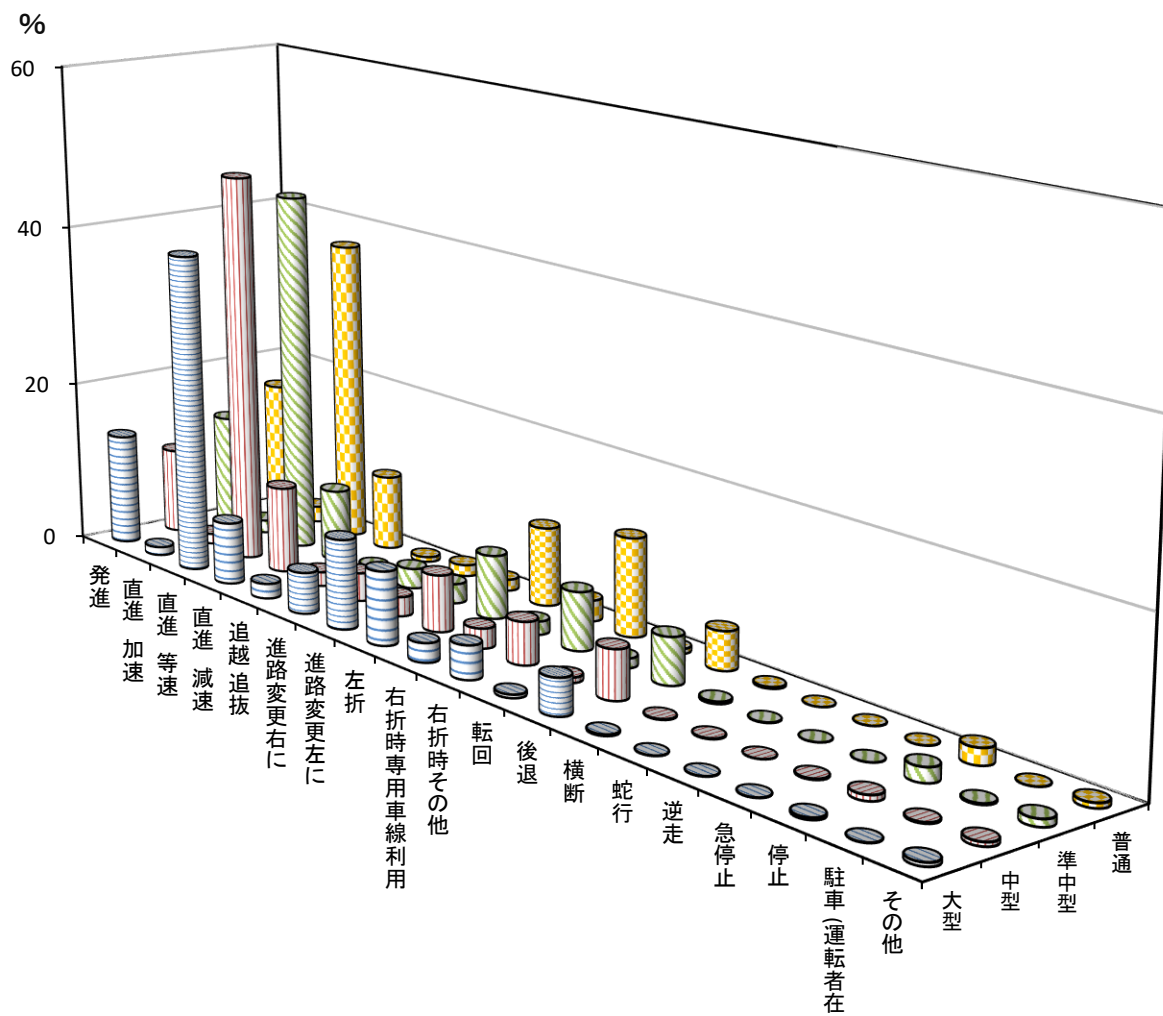


図8 行動類型別・第1当事者種別の死傷事故件数の構成率（令和4年）

9. 事業用貨物自動車の法令違反別死傷事故の状況

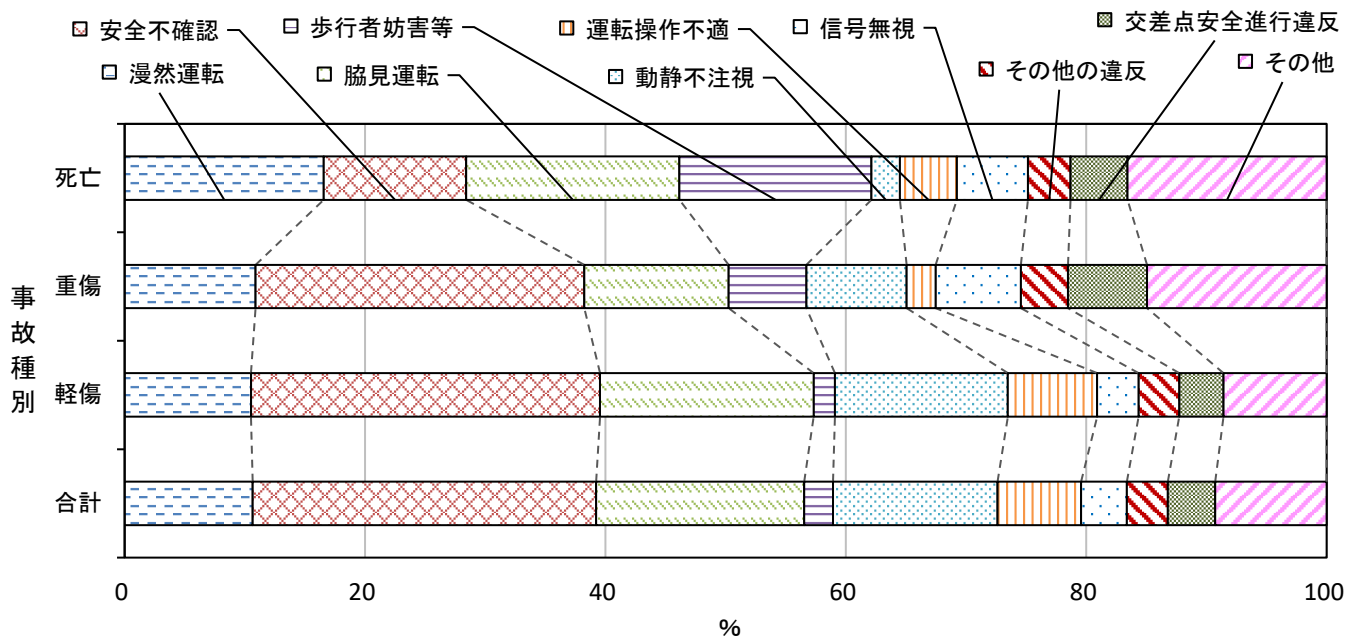
令和4年の法令違反（事故の結果に最も影響を与えている違反であって、無免許運転、無資格運転及び酒気帯び運転以外の違反）別の死傷事故件数及び構成率は、全体では、安全不確認2,679件（28.6%）、脇見運転1,620件（17.3%）、動静不注視1,281件（13.7%）となっています。

一方、死亡事故では、脇見運転30件（17.7%）、漫然運転28件（16.6%）、安全不確認20件（11.8%）となっています。

また、重傷事故では、安全不確認216件（27.3%）、脇見運転95件（12.0%）、漫然運転86件（10.9%）、となっており、軽傷事故では、安全不確認2,443件（29.0%）、脇見運転1,495件（17.8%）、動静不注視1,211件（14.4%）となっています。

表 9-1 法令違反別の死傷事故件数及び構成率（令和4年）

法令違反 事故類型	死亡事故件数		重傷事故件数		軽傷事故件数		合 計		
	件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)	件数(件)	構成率(%)	
信号無視	10	5.9	56	7.1	290	3.4	356	3.8	
通行区分違反	5	3.0	7	0.9	45	0.5	57	0.6	
最高速度違反	3	1.8	2	0.3	5	0.1	10	0.1	
横断・転回等違反	1	0.6	6	0.8	69	0.8	76	0.8	
車間距離不保持	0	0.0	4	0.5	40	0.5	44	0.5	
追越し禁止違反	0	0.0	22	2.8	30	0.4	52	0.6	
踏切不停止	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
右折違反	1	0.6	1	0.1	29	0.3	31	0.3	
左折違反	1	0.6	4	0.5	48	0.6	53	0.6	
環状交差点違反	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
優先通行妨害	8	4.7	13	1.6	76	0.9	97	1.0	
交差点安全進行違反	8	4.7	52	6.6	310	3.7	370	3.9	
歩行者妨害等	27	16.0	51	6.5	148	1.8	226	2.4	
徐行違反	0	0.0	8	1.0	16	0.2	24	0.3	
一時不停止	2	1.2	11	1.4	66	0.8	79	0.8	
整備不良	0	0.0	2	0.3	8	0.1	10	0.1	
酒酔い運転	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	
過労等	薬物運転	0	0.0	0	0.0	1	0.0	1	0.0
	過労運転	2	1.2	6	0.8	10	0.1	18	0.2
安全運転義務違反	運転操作不適	8	4.7	19	2.4	625	7.4	652	7.0
	漫然運転	28	16.6	86	10.9	884	10.5	998	10.6
	脇見運転	30	17.8	95	12.0	1,495	17.8	1,620	17.3
	動静不注視	4	2.4	66	8.4	1,211	14.4	1,281	13.7
	安全不確認	20	11.8	216	27.3	2,443	29.0	2,679	28.6
	安全速度違反	2	1.2	14	1.8	58	0.7	74	0.8
その他	2	1.2	16	2.0	215	2.6	233	2.5	
その他の違反	6	3.6	31	3.9	284	3.4	321	3.4	
不明	1	0.6	2	0.3	6	0.1	9	0.1	
合 計	169	100.0	790	100.0	8,412	100.0	9,371	100.0	



※ 構成率については、死亡事故件数の多い9項目及びその他とする。

図 9-1 法令違反別死傷事故件数の構成率 (令和 4 年)

(参考)

主な用語の意味

用語	意味
漫然運転	脇見運転ではないが、運転中に“運転以外のことを考えていた”、“ぼんやりしていた”、“ラジオ放送に聞き入っていた”等のために注意の的がはずれ、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。
脇見運転	風景、案内標識、他車や歩行者等の動静を見ていた等、前方の交通環境を認識せず運転し、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。
動静不注視	相手当事者を発見(認識)したが、危険でないと思って注視を怠り、又は相手が譲ってくれる(避けてくれる)ものと思い込んで注視を怠り、事故を発生させた場合等をいいます。
安全不確認	前方、後方、側方の確認が可能な速度に減速したが、確認を十分に行われなかったために、相手当事者を発見できず、又は発見が遅れて事故を発生させた場合等をいいます。

参 考

事業用貨物自動車の主な法令違反別死亡事故の推移（平成 25-令和 4 年）

- ・死亡事故において多い法令違反 3 項目では、漫然運転は概ね減少傾向にあり、令和 4 年は 28 件と、平成 25 年の約 1/3 以下となっています。
- ・脇見運転は、年によってバラツキがあり、ここ 3 年間は若干増加傾向にあります。
- ・安全不確認も年によってバラツキがありますが、令和 3 年以降は減少しています。

表 9-2 法令違反別死亡事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

法令違反	年									
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
漫然運転	88	78	63	57	58	50	57	37	36	28
脇見運転	56	51	55	35	41	41	47	24	26	30
安全不確認	50	40	49	40	36	51	40	51	37	20
合計	349	330	308	258	271	253	239	207	200	169

- ・構成率でみると、漫然運転は、平成 25 年に 25% を超えたものの、令和 4 年は 16.6% となっています。脇見運転は、平成 30 年までは、概ね 16% 前後でしたが、令和 2 年に大きく減少した以降、増加しています。さらに、安全不確認は、平成 29 年までは概ね 14% 前後でしたが、それ以降、増減をくりかえしています。

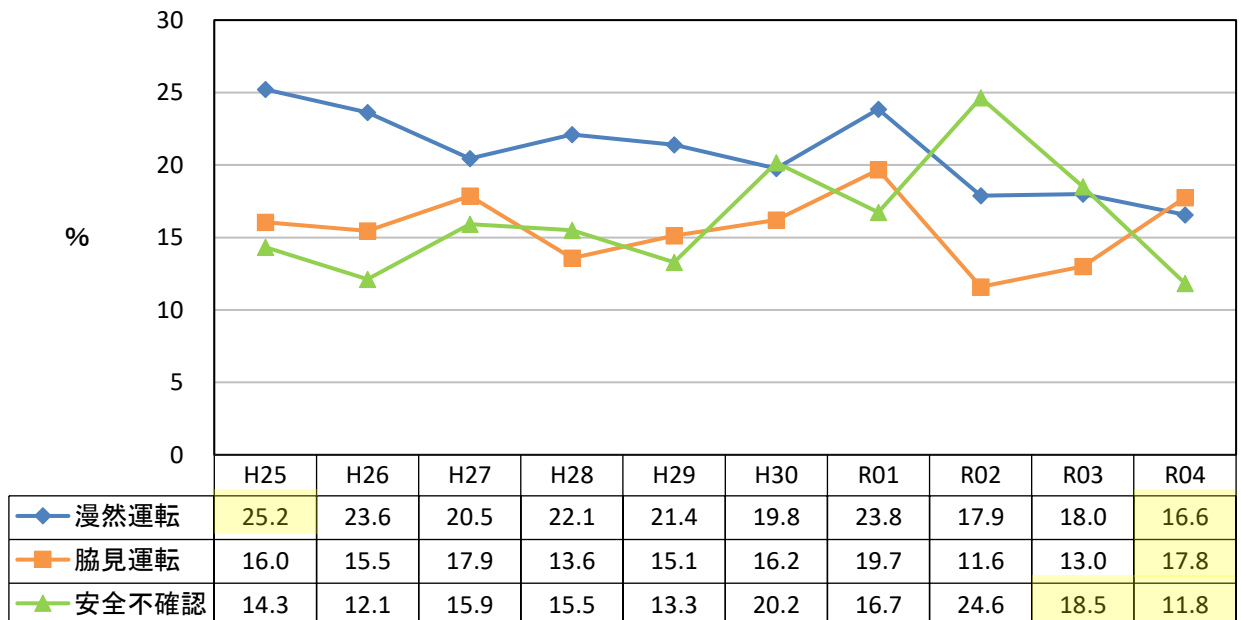


図 9-2 法令違反別死亡事故件数構成率の推移（平成 25-令和 4 年）

10. 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故件数（令和4年）

令和4年の飲酒運転による死傷事故は6件で、うち、死亡事故はなく、重傷事故2件(33.3%)、軽傷事故4件(66.7%)となっています。

飲酒基準別では、酒気帯び(0.25以上)3件、酒気帯び(0.25未満)1件、基準以下2件となり、酒気帯び(0.25以上)が全体の50.0%を占めています。

表 10-1 飲酒運転による死傷事故件数及び構成率（令和4年）

事故内容	飲酒基準						合計	構成率(%)	(参考)	
	酒酔い	酒気帯び (0.25以上)	酒気帯び (0.25未満)	基準 以下	検知 不能	飲酒なし等 件数			構成率(%)	
死亡(件)	0	0	0	0	0	0	0.0	169	1.8	
重傷(件)	0	1	0	1	0	2	33.3	788	8.4	
軽傷(件)	0	2	1	1	0	4	66.7	8,408	89.8	
合計	0	3	1	2	0	6	100.0	9,365	100.0	
構成率(%)	0.0	50.0	16.7	33.3	0.0	100.0				

※ 「酒気帯び」欄の数値は、呼気中のアルコール濃度（mg/l）を示す。

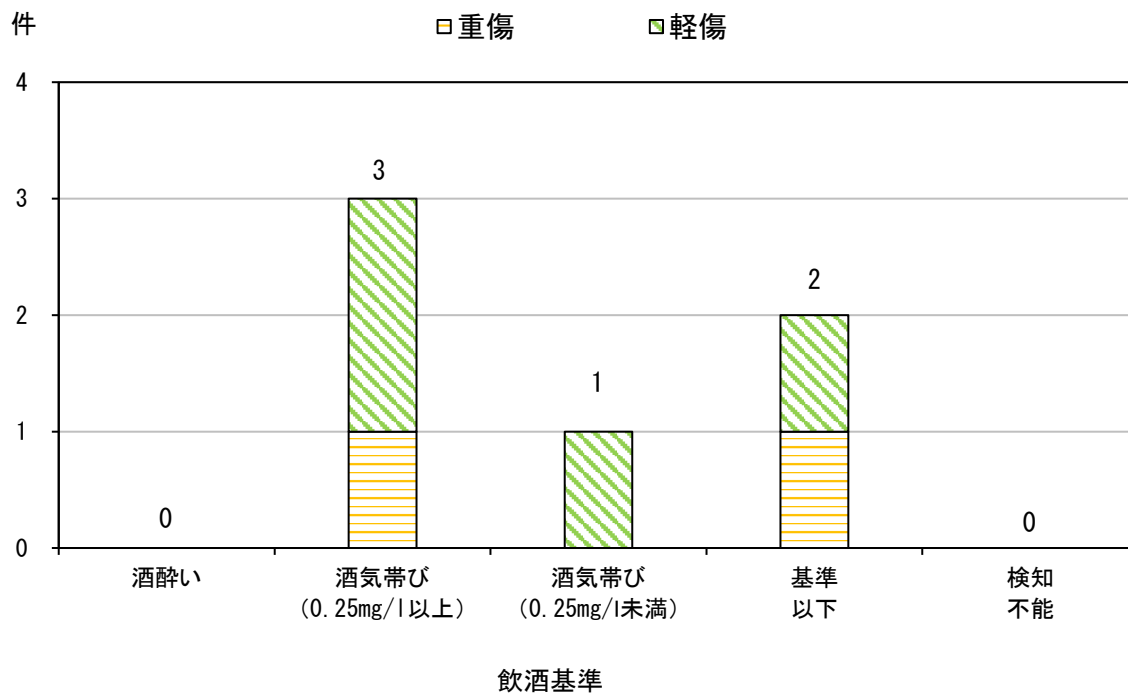


図 10-1 飲酒運転による死傷事故件数（令和4年）

(2) 事業用貨物自動車の飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

飲酒運転事故による死傷事故件数は、平成 25 年の 32 件に比べて令和 4 年には 6 件となり、10 年間で見ると 26 件（81.3%）減少しています。しかし、依然として飲酒運転による事故件数 0 件には至っていません。

表 10-2 飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

飲酒基準	年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
	酒酔い		2	3	3	3	1	0	2	1	2
酒気帯び(0.25以上)		15	15	14	23	13	12	16	10	9	3
酒気帯び(0.25未満)		7	3	4	5	4	3	5	4	1	1
基準以下		8	8	12	6	10	5	5	6	2	2
検知不能		0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
合計		32	30	33	37	28	20	28	22	14	6

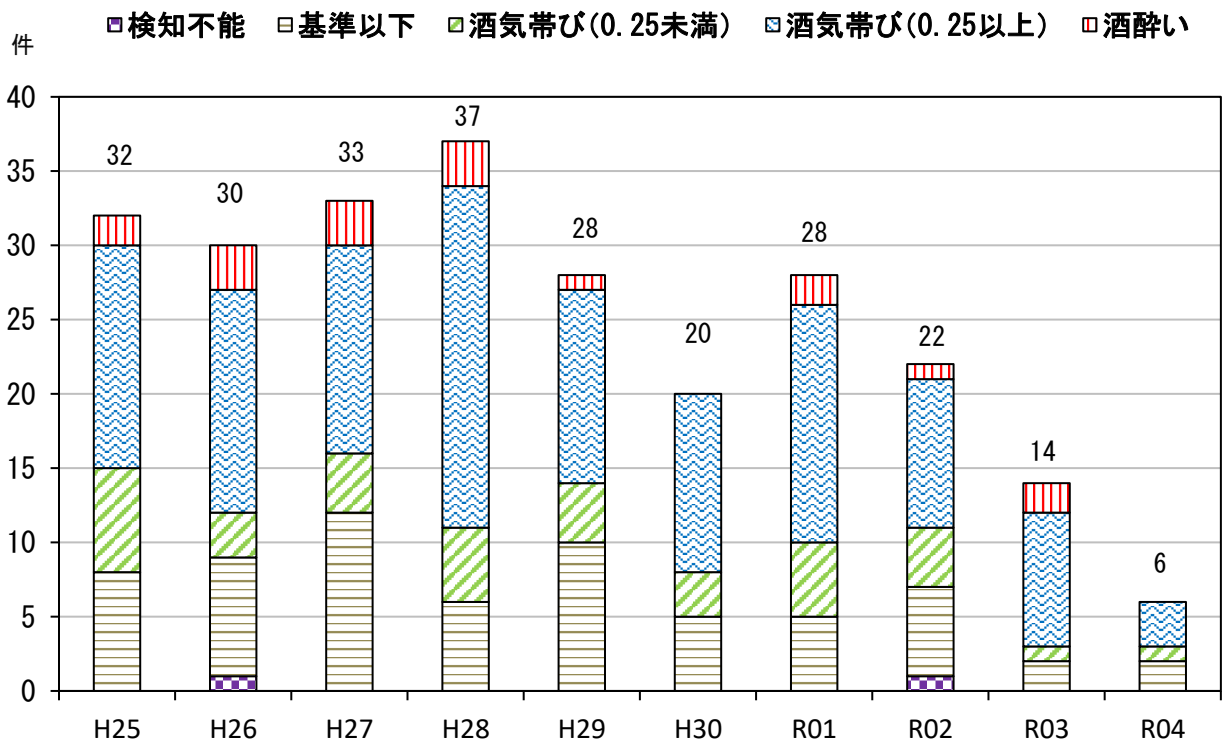


図 10-2 飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成 25-令和 4 年）

(3) 事業用貨物自動車の管轄運輸支局（車籍）別の飲酒運転による死傷事故件数の推移

管轄運輸支局（車籍）別の飲酒運転による死傷事故件数は、平成25年から令和4年までの10年間の合計で、大阪23件、福岡15件、東京13件、北海道、茨城及び兵庫12件、千葉11件となっています。

表10-3 管轄運輸支局（車籍）別の飲酒運転による死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）

年 車籍	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	H25-R04
北海道	2	1	3	1	2	2	0	1	0	0	12
宮城	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2
福島	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	5
岩手	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
青森	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	5
山形	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3
秋田	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
新潟	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
長野	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	4
石川	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	4
富山	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
東京	2	3	0	3	2	0	1	2	0	0	13
神奈川	1	1	3	1	1	1	0	0	0	0	8
千葉	0	3	2	1	0	0	2	1	1	1	11
埼玉	1	1	1	0	2	0	1	1	1	0	8
茨城	2	0	1	1	0	2	4	1	1	0	12
群馬	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
栃木	1	0	1	2	1	0	0	0	1	0	6
山梨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知	1	1	1	0	2	1	2	0	0	0	8
静岡	2	0	1	5	0	0	0	1	0	0	9
岐阜	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	3
三重	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	3
福井	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3
大阪	7	3	2	3	3	1	1	2	1	0	23
京都	0	1	0	2	1	0	1	1	1	0	7
兵庫	1	3	3	1	1	1	0	2	0	0	12
滋賀	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
奈良	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	4
和歌山	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
広島	1	2	0	0	1	1	1	0	0	1	7
鳥取	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
島根	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
岡山	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	4
山口	0	2	0	0	0	2	1	1	1	0	7
高松	1	0	0	2	1	0	2	0	0	0	6
徳島	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	4
愛媛	0	0	1	1	2	0	1	0	0	0	5
高知	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
福岡	0	1	4	3	1	1	2	1	2	0	15
佐賀	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
長崎	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
熊本	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
大分	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
宮崎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
鹿児島	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	3
沖縄	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
不明	1	0	0	0	2	0	2	2	0	0	7
合計	32	30	33	37	28	20	28	22	14	6	250

10年間の合計が10件以上の都道府県

1年間の事故件数が3件以上

11. 事業用貨物自動車の整備不良による死傷事故の状況

整備不良違反による第1当事者種別の死傷事故件数は、平成27年に4件と一旦減少したものの、平成28年は13件、平成29年は11件、平成30年は13件と増加し、令和元年には9件、令和2年には6件と減少した後、再び増加しており、10年間をとおして変動が大きい状況です。

第1当事者種別で見ると大型の事故件数が多く、年間10件以上となったのは10年間のうち4回です。

また、普通では、平成25年の1件を除いていずれの年も0件で、10年間をとおしても少ない状況です。

※ 「整備不良違反」とは、当該事故の発生に最も影響を与えた道路交通法上の法令違反が「整備不良」であったものをいう。

表11 整備不良による第1当事者種別死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）

第1当事者種別	年									
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
大型	11	9	3	12	10	10	9	6	8	9
中型	2	1	1	1	0	1	0	0	0	1
準中型					1	2	0	0	1	0
普通	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14	10	4	13	11	13	9	6	9	10

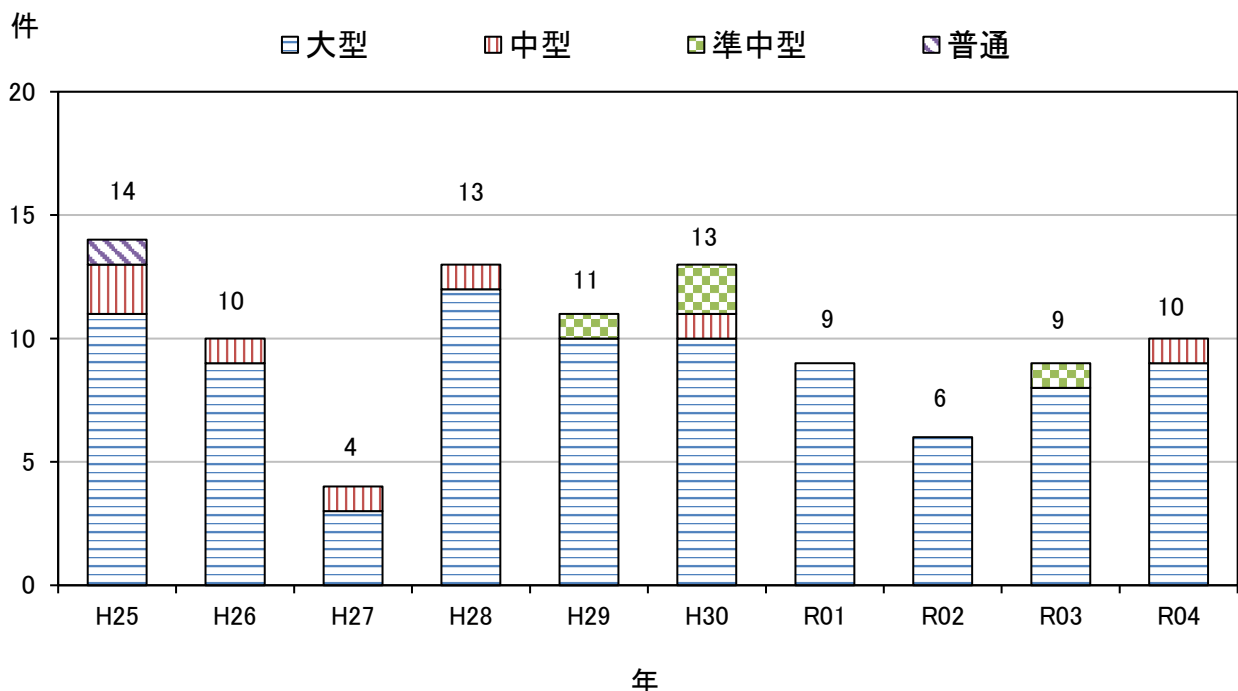


図11 整備不良による第1当事者種別死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）

12. 事業用貨物自動車の車両的要因別死傷事故の状況

令和4年の車両的要因による死傷事故件数は74件で、内訳は大型50件、中型14件、準中型8件、普通2件となっています。

整備不良による死傷事故の要因別件数は、タイヤ不良が、大型7件、中型5件、準中型2件と目立っています。

一方、状態的不良のある死傷事故の要因別件数は、荷くずれが、大型17件、中型1件、準中型1件と目立っています。

このように車両的要因別のある事故では、タイヤ不良と荷くずれが多くなっています。

※ 「車両的要因」とは、車両の構造、装置の不良及び車両の状態的不良が事故の発生の要因と考えられる場合をいい、車両の不良状態が人的要因を誘発した場合を含む。

表12 車両的要因別の死傷事故件数（令和4年）

車両的要因		大型	中型	準中型	普通	合計	
整備不良	制動装置不良	3	3	1	0	7	
	かじ取り装置不良	0	0	0	0	0	
	タイヤ不良	7	5	2	0	14	
	車輪不良	5	0	0	0	5	
	灯火不良	0	0	0	0	0	
	エンジン故障	0	0	0	0	0	
	変速機不良・故障	0	0	0	0	0	
	燃料・潤滑装置不良	0	0	0	0	0	
	フロントガラス等不良	0	0	0	0	0	
	ミラー調整不良、破損、欠落	0	0	0	0	0	
	不良改造（オーバーフェンダ等）	0	0	0	0	0	
	その他車両等の構造・装置等の整備不良	2	0	0	0	2	
小計		17	8	3	0	28	
状態的不良	車内の状態	着色フィルムが視界に影響した	0	0	0	0	0
		ワイパーを作動させなかった、フロントガラスを拭かなかつたなどのため相手の発見が遅れた	0	0	0	0	0
		車室内の飾り物が視界に影響した	1	0	0	0	1
		車室内の同乗者が視界、操作に影響した	0	0	0	0	0
		車室内の荷物が視界、操作に影響した	1	0	0	0	1
		計	2	0	0	0	2
	積荷の状態	過積載が制動距離に影響した	0	0	0	0	0
		過積載が車両の安全性に影響した	0	0	0	0	0
		荷くずれ	17	1	1	0	19
		積み荷等の車外はみ出し	4	1	1	0	6
		積み荷等が自車の灯火を妨害した	0	0	0	0	0
		計	21	2	2	0	25
	灯火の状態	前照灯不点火	1	0	0	0	1
		駐車灯不点火（尾灯、非常点滅を含む）	0	0	0	0	0
		自車前照灯の上下向きが視界に影響	0	0	0	0	0
	計	1	0	0	0	1	
	小計		24	2	2	0	28
その他の車両的要因		9	4	3	2	18	
合計		50	14	8	2	74	

13. 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別死傷事故の状況

(1) 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別・第1当事者種別の死傷事故件数 (令和4年)

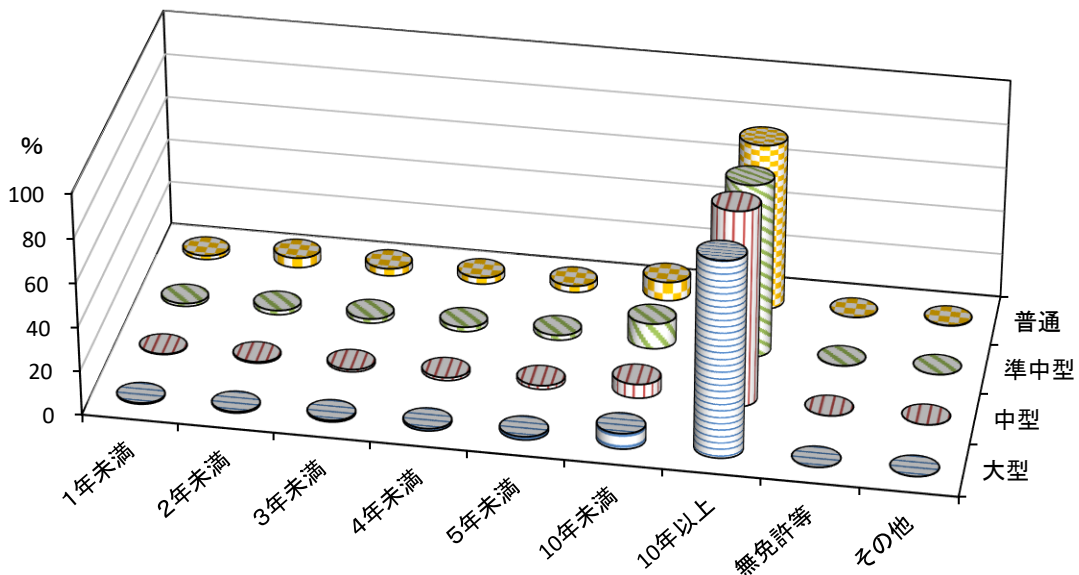
令和4年の運転者の運転免許経過年数別・第1当事者種別の死傷事故件数は、いずれの種別においても10年以上の年数の運転者が多く、大型で3,694件、中型で2,227件、準中型で1,727件、普通で389件となっています。

表 13-1 運転者の運転免許経過年数別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和4年）

第1当事者種別	運転免許経過年数										合計
	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	10年未満	10年以上	無免許等	その他		
大型	21	24	30	42	60	293	3,694	0	0	4,164	
中型	7	15	26	33	42	158	2,227	0	0	2,508	
準中型	28	42	42	45	49	251	1,727	2	0	2,186	
普通	9	23	17	15	15	44	389	0	1	513	
合計	65	104	115	135	166	746	8,037	2	1	9,371	

※ 「運転免許経過年数」とは、当該運転免許を取得してからの経過年数をいう。

構成率で見ると、大型では、10年以上88.7%、5年以上10年未満7.0%となっています。中型では、10年以上88.8%、5年以上10年未満6.3%となっており、準中型では、10年以上79.0%、5年以上10年未満11.5%、普通では、10年以上75.8%、5年以上10年未満8.6%となっています。



	1年未満	2年未満	3年未満	4年未満	5年未満	10年未満	10年以上	無免許等	その他
□ 大型	0.5	0.6	0.7	1.0	1.4	7.0	88.7	0.0	0.0
□ 中型	0.3	0.6	1.0	1.3	1.7	6.3	88.8	0.0	0.0
□ 準中型	1.3	1.9	1.9	2.1	2.2	11.5	79.0	0.1	0.0
□ 普通	1.8	4.5	3.3	2.9	2.9	8.6	75.8	0.0	0.2

図 13-1 運転者の運転免許経過年数別・第1当事者種別死傷事故件数の構成率（令和4年）

(2) 事業用貨物自動車の運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別の死傷事故件数
(令和4年)

令和4年の運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別で死傷事故件数が多いのは、運転免許経過年数10年以上の50-54歳1,573件、55-59歳1,386件、45-49歳1,331件です。

表13-2 運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別の死傷事故件数(令和4年)

		(件)												
運転免許経過年	運転者年齢	19歳以下	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65歳以上	不明	合計
	1年未満		16	22	6	2	3	2	6	4	1	0	3	0
2年未満		11	66	10	2	3	3	1	3	3	2	0	0	104
3年未満		0	78	9	6	2	5	1	10	2	1	1	0	115
4年未満		0	85	19	8	5	2	8	4	2	2	0	0	135
5年未満		0	86	42	9	4	6	2	9	3	5	0	0	166
10年未満		0	89	414	70	46	33	28	22	23	15	6	0	746
10年以上		0	0	83	379	591	797	1,331	1,573	1,386	979	918	0	8,037
無免許等		0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
合計		27	428	583	476	654	848	1,377	1,625	1,420	1,004	929	0	9,371

※ 「運転免許経過年数」とは、当該運転免許を取得してからの経過年数をいう。

構成率でみると、19歳以下では、運転免許経過年数が1年未満の59.3%と1年以上2年未満40.7%とあわせて100%で、20-24歳では、5年未満の件数の合計で78.7%となります。また、25-29歳では5年以上10年未満が71.0%に、さらに30-34歳では10年以上が79.6%となり、35歳以上ではすべての年齢層で10年以上が90%を超えています。

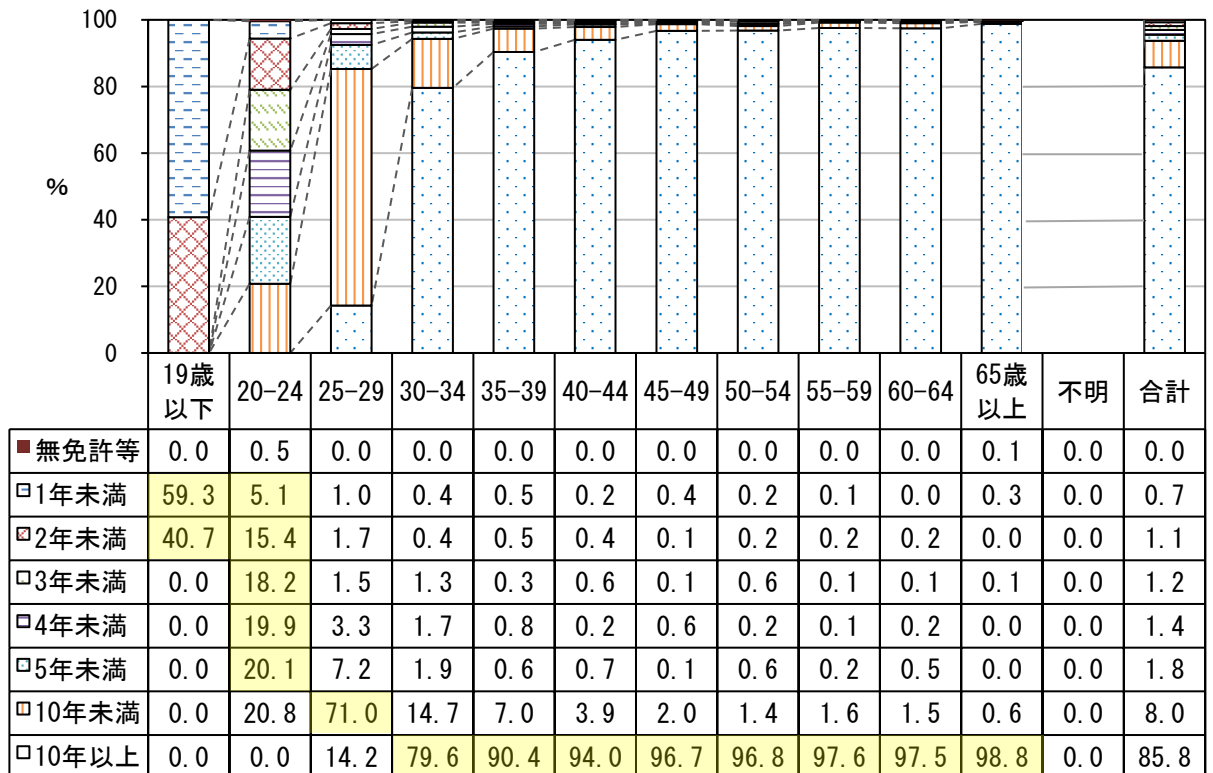


図13-2 運転者の運転免許経過年数別・運転者年齢別死傷事故件数の構成率(令和4年)

14. 事業用貨物自動車の運転者の運転資格別死傷事故の状況

令和4年における運転者の運転資格別の死傷事故のうち、有資格者以外の事故は合計6件で、免許停止中及び無免許等が2件、免許条件違反が1件となっています。

これを第1当事者種別で見ると、大型は、有資格者以外の死傷事故はなく、中型は、免許停止中及び無免許等1件です。

一方で、準中型では、免許停止中、免許条件違反及び無免許等1件で、合計3件と第1当事者種別中、最も多くなっています。普通は、不明1件となっています。

表14 運転者の運転資格別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和4年）

第1当事者種別 \ 免許資格	有資格	無免許等			不明	合計
		免許停止中	免許条件違反	無免許等		
大型	4,164	0	0	0	0	4,164
中型	2,506	1	0	1	0	2,508
準中型	2,183	1	1	1	0	2,186
普通	512	0	0	0	1	513
合計	9,365	2	1	2	1	9,371

※ 「無免許等」とは無資格運転、免許外、無免許をいう。

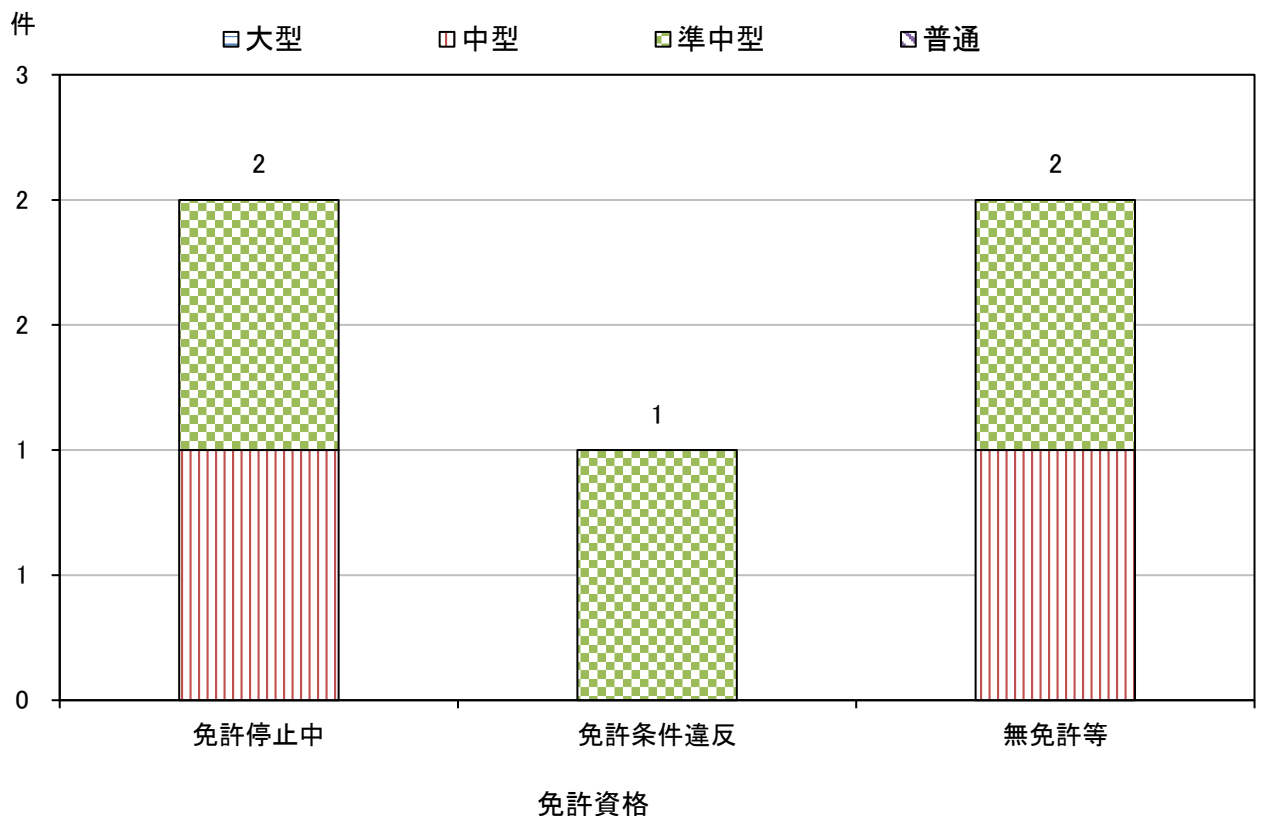


図14 運転者の運転資格別・第1当事者種別の死傷事故件数（令和4年）

15. 事業用貨物自動車の運転者のシートベルト着用有無別死傷事故の状況

令和4年における運転者（第1当事者）のシートベルト着用有無別の死傷事故件数は、着用9,203件、非着用97件となっています。

これを死傷率で見ると、シートベルト着用では、死亡0.1%、重傷0.3%、軽傷1.2%、損傷なし98.4%となっています。

一方、シートベルト非着用では、死亡10.3%、重傷4.1%、軽傷6.2%、損傷なし79.4%となり、着用と比較すると死傷率が非常に高くなっています。

また、死傷率の構成率で見ると、シートベルト着用では軽傷の71.3%が最も多く、一方、シートベルト非着用では死亡の50.0%が最も高くなっています。

※「死傷率」とは、被害程度を対象者で割った値（例：着用死亡死傷率=着用の死亡/着用の合計）

表 15-1 運転者（第1当事者）のシートベルト着用有無別・第1当事者種別の死傷事故件数
（令和4年）

第1当事者種別 運転者の着用状況						(件)		
		大型	中型	準中型	普通	合計	死傷率(%)	構成率(%)
着用	死亡	5	2	4	0	11	0.1	7.3
	重傷	19	7	5	1	32	0.3	21.3
	軽傷	54	16	30	7	107	1.2	71.3
	小計	78	25	39	8	150	1.6	100.0
	損傷なし	4,022	2,446	2,086	499	9,053	98.4	
	計	4,100	2,471	2,125	507	9,203	100.0	
非着用	死亡	7	2	1	0	10	10.3	50.0
	重傷	2	1	1	0	4	4.1	20.0
	軽傷	3	1	2	0	6	6.2	30.0
	小計	12	4	4	0	20	20.6	100.0
	損傷なし	23	19	34	1	77	79.4	
	計	35	23	38	1	97	100.0	
不明	死亡	2	0	1	0	3	4.2	50.0
	重傷	1	1	0	0	2	2.8	33.3
	軽傷	1	0	0	0	1	1.4	16.7
	小計	4	1	1	0	6	8.5	100.0
	損傷なし	25	13	22	5	65	91.5	
	計	29	14	23	5	71	100.0	
合計		4,164	2,508	2,186	513	9,371		

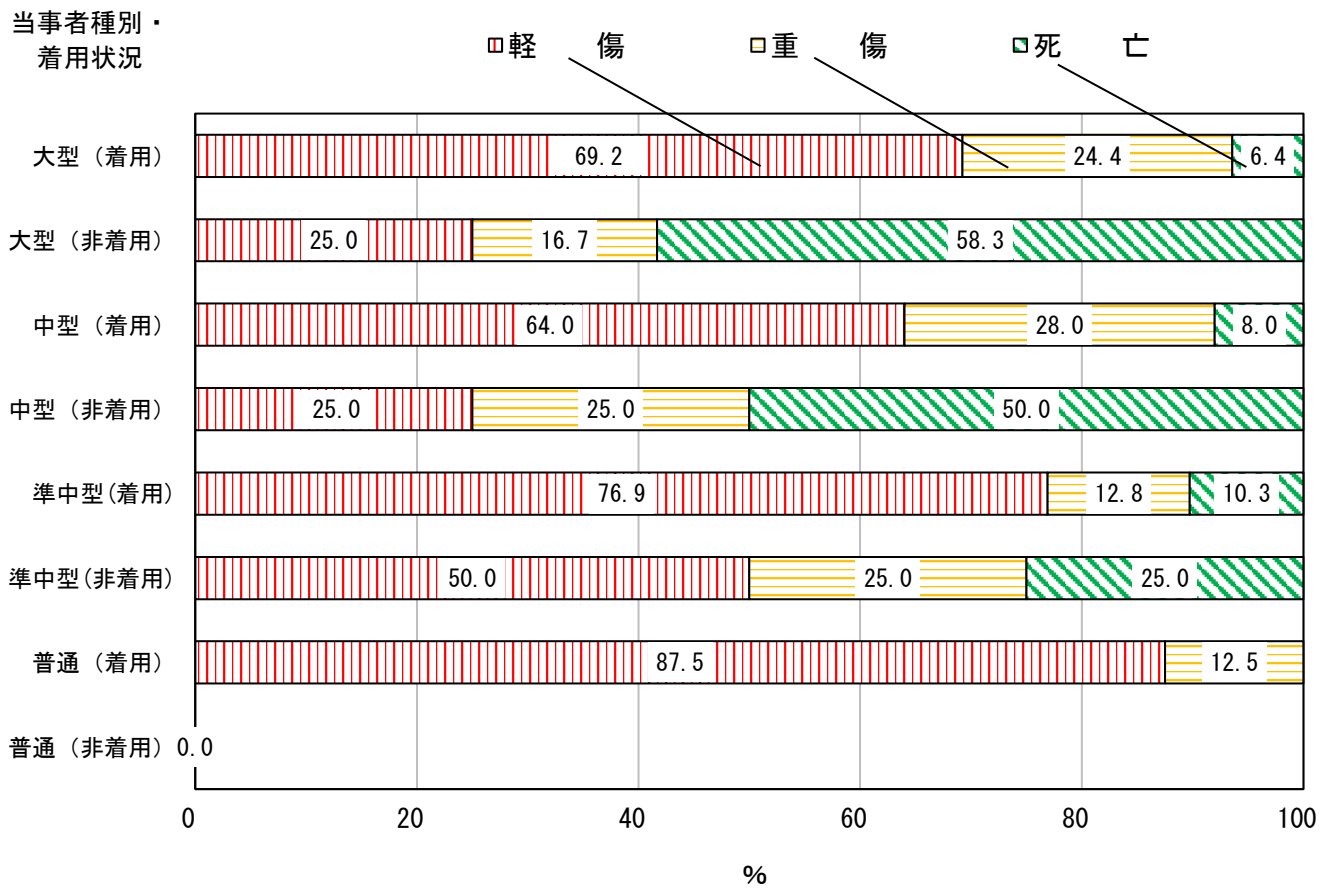


図 15-1 運転者（第 1 当事者）のシートベルト着用有無別・第 1 当事者種別死傷事故件数の構成率（令和 4 年）

参 考

事業用貨物自動車の運転者のシートベルト着用状況（平成 25-令和 4 年）

- ・運転者（第 1 当事者）のシートベルト着用有無別の死傷者数の内、死者では、着用・非着用ともに概ね減少傾向にあります。
- ・重傷者では、着用は平成 25 年の 112 人から令和 4 年の 32 人で、10 年間で 80 人(71.4%)減少しています。また、非着用でも微増減を繰り返しながらも概ね減少傾向にあります。
- ・軽傷者では、着用は平成 25 年の 314 人から令和 4 年の 107 人と着実に減少しており、10 年間で 207 人（65.9%）の減少となっています。また、非着用は微増減はあるものの概ね減少傾向にあり、特に平成 27 年以降、10 人を下回る人数となっています。

表 15-2 運転者（第 1 当事者）のシートベルト着用有無別死傷者数の推移（平成 25-令和 4 年）

(人)

年		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
		運転者の着用状況									
着用	死者	33	27	23	24	26	16	18	11	24	11
	重傷者	112	97	78	65	52	50	46	42	36	32
	軽傷者	314	274	190	192	165	152	114	121	117	107
	計	459	398	291	281	243	218	178	174	177	150
非着用	死者	19	20	26	15	18	13	13	8	10	10
	重傷者	8	11	11	9	4	8	2	3	3	4
	軽傷者	16	11	4	6	4	2	3	3	2	6
	計	43	42	41	30	26	23	18	14	15	20
不明	死者	3	4	2	2	2	4	2	2	1	3
	重傷者	5	5	0	1	2	6	4	1	3	2
	軽傷者	1	1	1	1	3	2	3	1	1	1
	計	9	10	3	4	7	12	9	4	5	6
合計	死者	55	51	51	41	46	33	33	21	35	24
	重傷者	125	113	89	75	58	64	52	46	42	38
	軽傷者	331	286	195	199	172	156	120	125	120	114
	計	511	450	335	315	276	253	205	192	197	176

- ・運転者（第1当事者）のシートベルト着用率は、平成25年から令和4年までの10年間をとおして、ほぼ横ばいで推移しています。
- ・傷害程度別のシートベルト着用率で見ると、死者は、最も低いのは平成27年の45.1%、最も高いのは令和3年の68.6%など、着用率の増減が大きく、また、平成25年から令和4年までの10年間をとおして多くても6割までの着用率にとどまっています。
- ・重傷者は、死者の着用率よりも高く、令和元年までは70%台後半から80%台後半の範囲でしたが、令和2年に、はじめて90%を超えたものの、令和3年以降は80%台となっています。
- ・さらに、軽傷者は、10年間をとおして常に90%を超えています。

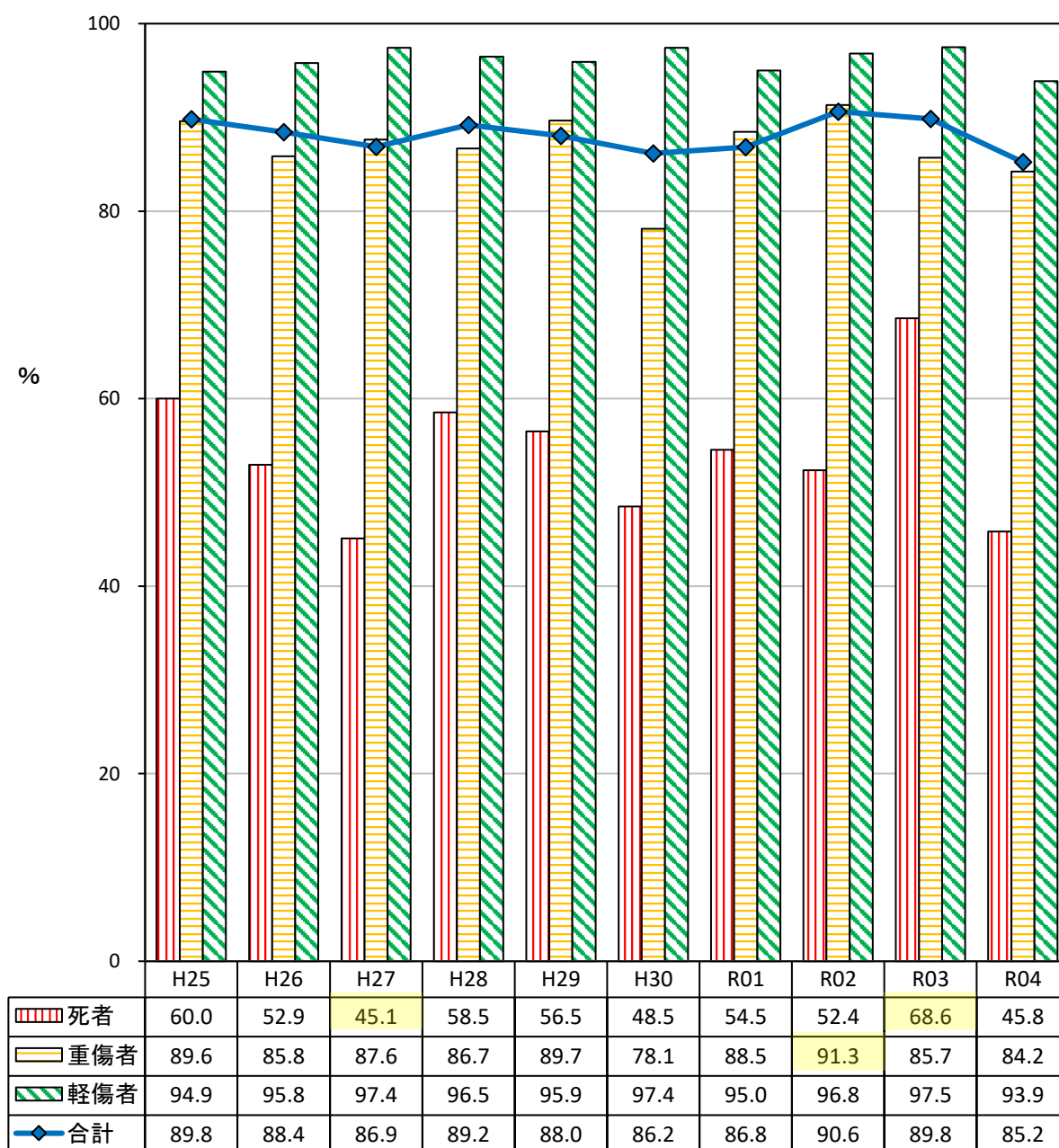


図 15-2 運転者の傷害程度別シートベルト着用率の推移（平成25-令和4年）

- ・運転者（第1当事者）全体のシートベルト非着用率は、平成27年以降減少傾向にあったものが、令和4年は急増しています。
- ・傷害程度別のシートベルト非着用率で見ると、死者でも同様の傾向で、令和3年は28.6%と最少になりましたが、令和4年に急増しています。
- ・重傷者では、令和元年の3.8%が最も低く、平成30年の12.5%が最も高くなっています。
- ・軽傷者では、平成30年の1.3%が最も低く、令和4年の5.3%が最も高くなっています。
- ・死者のシートベルト非着用率は、重傷者及び軽傷者と比較して、非常に高い値となっています。

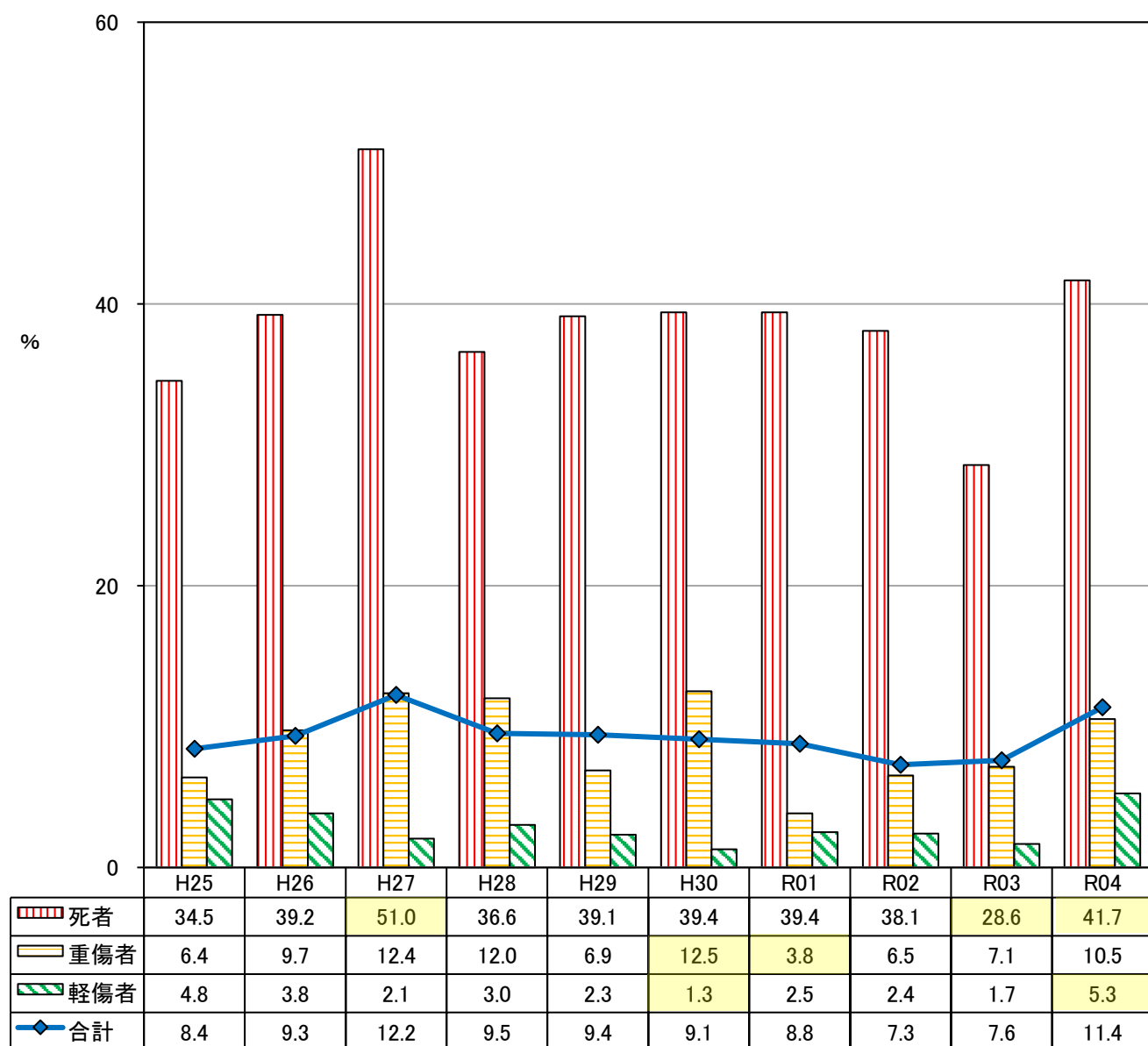


図15-3 運転者（第1当事者）の傷害程度別シートベルト非着用率の推移（平成25-令和4年）

16. 事業用貨物自動車の高速道路における主な死傷事故の状況

(1) 高速道路における追突の事故詳細区分別死傷事故件数（令和3・4年）

令和4年の高速道路における追突死傷事故件数は631件で、令和3年の545件から86件（15.8%）増加しています。

事故詳細区分別にみると、走行車に追突では、令和3年の死亡5件、重傷15件、軽傷207件の計227件から、令和4年の死亡7件、重傷17件、軽傷224件の計248件となり、死亡は2件増加、重傷は2件増加、軽傷は17件増加の、合計21件の増加となっています。

同様に車線停止中（その他）では、令和3年の死亡3件、重傷14件、軽傷208件の計225件から、令和4年には死亡4件、重傷13件、軽傷177件の計194件となり、死亡は1件増加、重傷は1件減少、軽傷は31件減少となり、合計31件の減少となっています。

※ 「車線停止中その他」には、渋滞停止中が含まれる。

※ 「高速道路」とは、高速自動車国道、自動車専用道路（道路交通法施行令第42条の規定により指定された自動車専用道路）をいう。

表 16-1 高速道路における追突の事故詳細区分別死傷事故件数（令和3・4年）

事故内容		R03				R04				増減	
		死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計		
追突	追越・追抜	0	0	4	4	0	1	2	3	-1	
	走行車に	5	15	207	227	7	17	224	248	21	
	流入車に	0	1	1	2	0	2	3	5	3	
	流出車に	0	0	1	1	0	1	5	6	5	
	車線停止中	故障車に	2	3	13	18	1	2	12	15	-3
		事故車に	2	5	14	21	1	4	13	18	-3
		その他	3	14	208	225	4	13	177	194	-31
	路肩停止中	故障車に	0	0	5	5	1	2	6	9	4
		事故車に	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	7	7	1	0	5	6	-1
	料金所付近停止車に	0	1	15	16	0	1	15	16	0	
	その他	0	3	16	19	0	4	107	111	92	
	合計	12	42	491	545	15	47	569	631	86	

(2) 高速道路における追突の道路区分別死傷事故件数（令和3・4年）

高速道路における追突の道路区分別事故件数は、走行車線（第一通行帯）では、令和3年の死亡8件、重傷25件、軽傷215件の計248件から、令和4年には死亡8件、重傷29件、軽傷245件の計282件となり、死亡は増減なし、重傷は4件増加、軽傷は30件増加の、合計34件の増加となっています。

走行車線（第二通行帯以上）では、令和3年の死亡0件、重傷8件、軽傷131件の計139件から、令和4年には死亡2件、重傷5件、軽傷129件の計136件となり、死亡は2件増加、重傷は3件減少、軽傷は2件減少の、合計3件の減少となっています。

追越車線では、令和3年の死亡3件、重傷8件、軽傷87件の計98件から、令和4年には死亡2件、重傷7件、軽傷128件の計137件となり、死亡は1件減少、重傷は1件減少、軽傷は41件増加の、合計39件の増加となっています。

一方で、路肩では、令和3年の14件から、令和4年には17件となり、3件の増加となっています。

表 16-2 高速道路における追突の道路区分別死傷事故件数（令和3・4年）

(件)

年	R03				R04				増減
	死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
道路区分									
走行車線-第一通行帯	8	25	215	248	8	29	245	282	34
走行車線-第二通行帯以上	0	8	131	139	2	5	129	136	-3
追越車線	3	8	87	98	2	7	128	137	39
登板車線	0	0	2	2	0	0	3	3	1
加速車線	0	0	2	2	0	0	3	3	1
減速車線	0	0	2	2	0	2	3	5	3
路肩	0	0	14	14	3	2	12	17	3
ランプウェイ-入路	0	0	1	1	0	0	3	3	2
ランプウェイ-出路	0	0	17	17	0	0	14	14	-3
ジャンクション	0	0	3	3	0	0	6	6	3
料金所等付近-本線上	0	1	7	8	0	2	13	15	7
料金所等付近-その他	0	0	7	7	0	0	7	7	0
サービスエリア	0	0	0	0	0	0	1	1	1
パーキングエリア	0	0	1	1	0	0	0	0	-1
その他	1	0	2	3	0	0	2	2	-1
合計	12	42	491	545	15	47	569	631	86

(3) 高速道路における対歩行者の事故類型詳細区分別死傷事故件数（令和3・4年）

高速道路における対歩行者の死傷事故件数は、令和3年の死亡10件、重傷3件、軽傷5件の計18件から、令和4年には死亡4件、重傷3件、軽傷3件の10件となり、合計で8件（44.4%）減少しています。

表 16-3 高速道路における対歩行者の事故類型詳細区分別死傷事故件数（令和3・4年）

(件)

年		R03				R04				増減
事故内容		死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
事故詳細区分	故障修理中	0	1	0	1	0	0	0	0	-1
	路上作業中	2	1	1	4	0	0	1	1	-3
	その他	8	1	4	13	4	3	2	9	-4
	合計	10	3	5	18	4	3	3	10	-8

(4) 高速道路における対歩行者の道路区分別死傷事故件数（令和3・4年）

高速道路における対歩行者の道路区分別死傷事故件数は、走行車線（第一通行帯）では、令和3年の死亡4件、重傷2件から、令和4年には死亡1件、重傷3件となり、2件減少しています。

また、走行車線（第二通行帯以上）では、令和3年の死亡4件から、令和4年には死亡3件となり、1件減少しています。

表 16-4 高速道路における人対車両の道路区分別死傷事故件数（令和3・4年）

(件)

年		R03				R04				増減
事故内容		死亡	重傷	軽傷	合計	死亡	重傷	軽傷	合計	
道路区分										
走行車線-第一通行帯		4	2	0	6	1	3	0	4	-2
走行車線-第二通行帯以上		4	0	0	4	3	0	0	3	-1
追越車線		1	0	0	1	0	0	0	0	-1
登板車線		0	0	0	0	0	0	0	0	0
加速車線		0	0	0	0	0	0	0	0	0
減速車線		0	0	0	0	0	0	0	0	0
路肩		0	1	2	3	0	0	0	0	-3
ランプウェイ-入路		0	0	0	0	0	0	0	0	0
ランプウェイ-出路		1	0	1	2	0	0	0	0	-2
ジャンクション		0	0	0	0	0	0	0	0	0
料金所等付近-本線上		0	0	0	0	0	0	0	0	0
料金所等付近-その他		0	0	0	0	0	0	1	1	1
サービスエリア		0	0	0	0	0	0	0	0	0
パーキングエリア		0	0	2	2	0	0	2	2	0
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		10	3	5	18	4	3	3	10	-8

17. 事業用貨物自動車の死傷者の状況

(1) 事業用貨物自動車の死傷者数（令和4年）

令和4年の死傷者数は、死者174人、重傷者850人、軽傷者11,077人の計12,101人となっています。

第2当事者種別では、対普通乗用車4,723人、対軽乗用2,102人、対自転車1,105人、対歩行者688人となっています。

死傷者別・第1当事者種別でみると、死者は、大型では、対歩行者39人、対自転車13人、中型では、対歩行者21人、対自転車2人、準中型では、対歩行者9人、対自転車2人、普通では、対歩行者1人、対自転車1人となっています。

一方、重傷者は、大型では、対歩行者59人、対自転車87人、中型では、対歩行者56人、対自転車45人、準中型では、対歩行者33人、対自転車32人、普通では、対歩行者19人、対自転車7人となっています。

また、軽傷者は、大型では、対普通乗用車2,171人、対軽乗用950人、中型では、対普通乗用車1,281人、対軽乗用557人、準中型では、対普通乗用車948人、対軽乗用422人、普通では、対普通乗用車185人、対軽乗用90人となっています。

表 17-1 事業用貨物自動車の死傷者数（令和4年）

(人)

死傷者別 第1当事者種別 第2当事者種別		死者					重傷者					軽傷者					合計
		大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	
乗用車	バス	1	0	0	0	1	0	5	0	0	5	15	34	2	1	52	58
	マイクロバス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	1	5	0	16	16	
	普通乗用車	14	1	1	0	16	66	36	17	3	122	2,171	1,281	948	185	4,585	4,723
	軽乗用	5	1	0	0	6	47	14	12	4	77	950	557	422	90	2,019	2,102
	ミニカー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1	5	5
	小計	20	2	1	0	23	113	55	29	7	204	3,146	1,873	1,381	277	6,677	6,904
貨物車	大型貨物	4	1	4	0	9	29	3	2	0	34	246	82	36	8	372	415
	中型貨物	2	1	1	0	4	8	6	2	0	16	130	112	36	2	280	300
	準中型貨物	1	0	0	0	1	2	5	2	0	9	149	111	84	7	351	361
	普通貨物	0	0	0	0	0	8	0	1	1	10	151	145	50	20	366	376
	ライトバン	1	0	0	0	1	3	1	0	0	4	85	69	41	8	203	208
	軽貨物	2	1	1	0	4	16	9	3	1	29	232	193	162	34	621	654
	小計	10	3	6	0	19	66	24	10	2	102	993	712	409	79	2,193	2,314
トレーラ	1	0	1	0	2	2	0	1	0	3	55	14	11	4	84	89	
自動二輪	小型二輪	1	2	2	0	5	11	6	8	0	25	48	23	27	10	108	138
	軽二輪	1	1	1	1	4	10	6	12	2	30	50	26	53	7	136	170
	原付二輪	1	0	2	0	3	12	5	16	0	33	54	39	79	17	189	225
	小計	3	3	5	1	12	33	17	36	2	88	152	88	159	34	433	533
原付	5	0	0	1	6	24	15	17	3	59	73	43	79	17	212	277	
特殊車	農耕用	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3	0	2	2	0	4	7
	大型	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	1	2	0	5	6
	小型	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	2	0	0	0	2	4
	小計	0	0	0	0	0	3	1	2	0	6	4	3	4	0	11	17
路面電車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
列車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
軽車両	自転車	13	2	2	1	18	87	45	32	7	171	309	220	288	99	916	1,105
	駆動補助機付自転車	2	0	1	0	3	7	1	4	1	13	27	16	26	10	79	95
	その他	0	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	2
	小計	15	2	3	2	22	94	47	36	8	185	336	236	314	109	995	1,202
歩行者	39	21	9	1	70	59	56	33	19	167	101	124	179	47	451	688	
駐車車両(運転者不在)	6	1	0	0	7	9	1	5	0	15	21	10	2	1	34	56	
物件	5	2	4	0	11	8	5	6	2	21	37	9	14	5	65	97	
相手なし	3	1	0	0	4	1	2	0	0	3	3	0	1	0	4	11	
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	2	
合計	106	35	28	5	174	410	223	174	43	850	4,868	3,098	2,542	569	11,077	12,101	

(2) 事業用貨物自動車の死傷者の構成率（令和4年）

令和4年の死傷者の第1当事者種別の構成率は、大型では、対普通乗用車41.8%、対軽乗用18.6%、対自転車7.6%、中型では、対普通乗用車39.3%、対軽乗用17.0%、対自転車8.0%、準中型では、対普通乗用車35.2%、対軽乗用15.8%、対自転車11.7%、普通では、対普通乗用車30.5%、対自転車17.3%、対軽乗用15.2%となっています。

表 17-2 相関別死傷者数の構成率（令和4年）

	(%)			
	大型	中型	準中型	普通
バス	0.3	1.2	0.1	0.2
マイクロバス	0.2	0.0	0.2	0.0
普通乗用車	41.8	39.3	35.2	30.5
軽乗用	18.6	17.0	15.8	15.2
ミニカー	0.0	0.0	0.1	0.2
大型貨物	5.2	2.6	1.5	1.3
中型貨物	2.6	3.5	1.4	0.3
準中型貨物	2.8	3.5	3.1	1.1
普通貨物	3.0	4.3	1.9	3.4
ライトバン	1.7	2.1	1.5	1.3
軽貨物	4.6	6.0	6.0	5.7
小型二輪	1.1	0.9	1.3	1.6
軽二輪	1.1	1.0	2.4	1.6
原付二輪	1.2	1.3	3.5	2.8
原付	1.9	1.7	3.5	3.4
農耕用	0.0	0.1	0.1	0.0
特殊大型	0.1	0.0	0.1	0.0
特殊小型	0.1	0.0	0.0	0.0
路面電車	0.0	0.0	0.0	0.0
列車	0.0	0.0	0.0	0.0
自転車	7.6	8.0	11.7	17.3
駆動補助機付自転車	0.7	0.5	1.1	1.8
その他	0.0	0.0	0.0	0.2
歩行者	3.7	6.0	8.1	10.9
駐車車両（運転者不在）	0.7	0.4	0.3	0.2
物件	0.9	0.5	0.9	1.1
相手なし	0.1	0.1	0.0	0.0
不明	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0

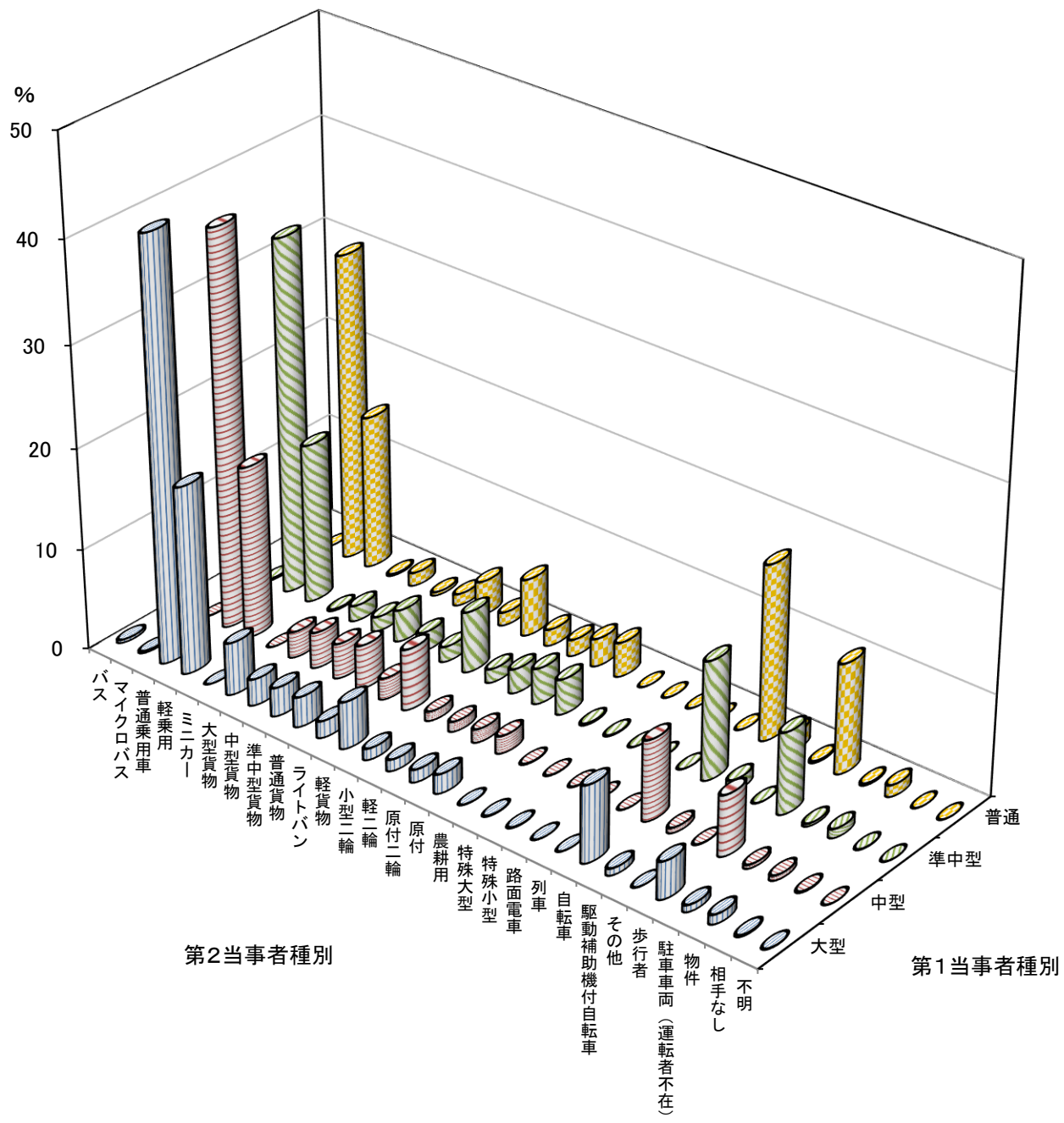


図 17-1 相関別死傷者数の構成率（令和4年）

(3) 事業用貨物自動車の第1当事者種別・年齢別の死傷者数（令和4年）

令和4年の第1当事者種別・年齢別の死傷者数の合計は、45-49歳1,345人、50-54歳1,301人、40-44歳1,151人、25-29歳1,107人となっています。

死傷者別にみると、死者は、大型では、75-79歳12人、中型では、85-89歳5人、準中型では、20-24歳、40-44歳、45-49歳、60-64歳、70-74歳及び80-84歳3人となっています。

一方、重傷者は、大型では、45-49歳及び60-64歳41人、中型では、70-74歳27人、準中型では、20-24歳21人、普通では、70-74歳7人となっています。

また、軽傷者は、大型では、45-54歳小計で1,087人、中型では、同じく701人、準中型では、同じく550人、普通では、同じく134人と、45-54歳が比較的多くなっています。

第1当事者別の合計をみると、大型が5,384人（44.5%）、中型が3,356人（27.7%）、準中型が2,744人（22.7%）、普通617人（5.1%）で、大型・中型で全体の約72%を占めています。

表 17-3 第1当事者種別・年齢別の死傷者数（令和4年）

(人)

年齢別	死者					重傷者					軽傷者					合計				
	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	合計
6歳以下	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	54	45	46	13	158	54	47	46	13	160
7-12歳	0	0	0	0	0	2	9	4	1	16	51	55	35	7	148	53	64	39	8	164
13-15歳	1	0	0	0	1	2	1	0	0	3	47	26	19	5	97	50	27	19	5	101
16-19歳	3	0	2	0	5	15	4	10	2	31	137	74	90	13	314	155	78	102	15	350
20-24歳	10	3	3	0	16	26	12	21	1	60	381	237	208	33	859	417	252	232	34	935
25-29歳	8	3	1	1	13	28	11	8	0	47	484	314	203	46	1,047	520	328	212	47	1,107
30-34歳	3	2	0	0	5	19	13	14	1	47	492	279	195	45	1,011	514	294	209	46	1,063
35-39歳	4	0	1	0	5	23	14	11	2	50	463	278	241	48	1,030	490	292	253	50	1,085
40-44歳	9	1	3	1	14	24	14	11	4	53	469	307	252	56	1,084	502	322	266	61	1,151
45-49歳	7	2	3	0	12	41	11	13	3	68	535	376	284	70	1,265	583	389	300	73	1,345
50-54歳	10	3	2	1	16	40	24	13	1	78	552	325	266	64	1,207	602	352	281	66	1,301
55-59歳	4	4	2	0	10	36	21	16	2	75	368	252	213	52	885	408	277	231	54	970
60-64歳	8	4	3	0	15	41	10	9	2	62	271	172	136	25	604	320	186	148	27	681
65-69歳	7	0	1	0	8	36	15	16	5	72	210	119	122	24	475	253	134	139	29	555
70-74歳	8	4	3	0	15	24	27	10	7	68	169	117	106	28	420	201	148	119	35	503
75-79歳	12	0	0	1	13	25	12	6	4	47	101	66	48	15	230	138	78	54	20	290
80-84歳	4	4	3	1	12	13	15	8	2	38	65	30	45	18	158	82	49	56	21	208
85-89歳	4	5	0	0	9	9	5	4	4	22	17	22	21	6	66	30	32	25	10	97
90-94歳	4	0	1	0	5	6	3	0	2	11	2	4	10	1	17	12	7	11	3	33
95歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	0	2	0	2
合計	106	35	28	5	174	410	223	174	43	850	4,868	3,098	2,542	569	11,077	5,384	3,356	2,744	617	12,101

(4) 事業用貨物自動車の年齢別死傷者数の構成率（令和4年）

令和4年の年齢別死傷者数の構成率は、死者では、20-24歳及び50-54歳9.2%、60-64歳及び70-74歳8.6%、40-44歳8.0%、25-29歳及び75-79歳7.5%となっています。

一方、重傷者では、50-54歳9.2%、55-59歳8.8%、65-69歳8.5%となっています。

また、軽傷者では、45-49歳11.4%、50-54歳10.9%、40-44歳9.8%となっています。

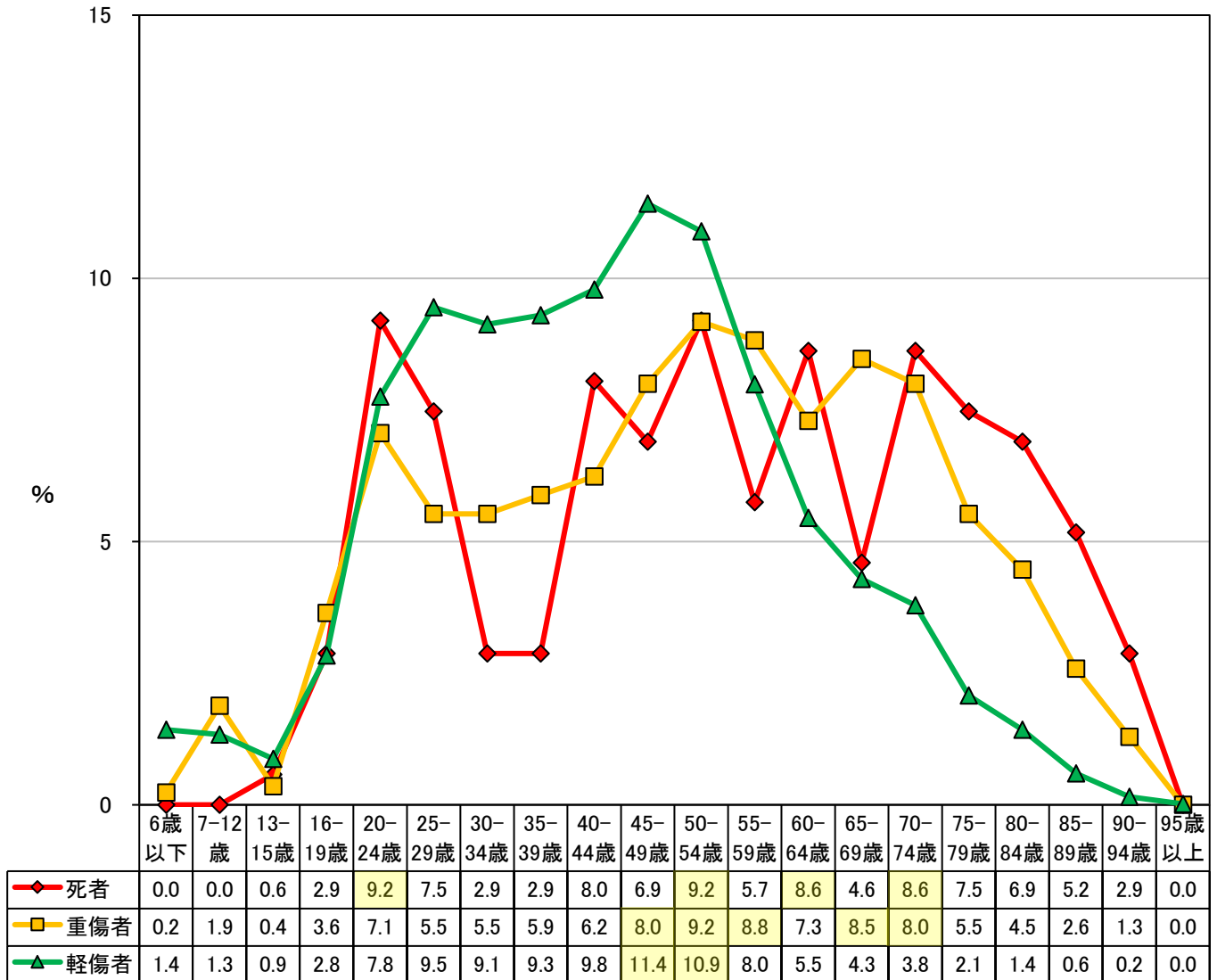


図 17-2 年齢別死傷者数の構成率（令和4年）

(5) 事業用貨物自動車の死者数の推移（平成 25-令和 4 年）

事業用貨物自動車の死者数全体の推移は、増減しながら概ね減少傾向にあり、平成 28 年以降は 300 人を下回り、令和 4 年には 200 人を下回っています。

第 2 当事者別でみると、比較的顕著な減少傾向にあるのは対歩行者で、平成 25 年の 124 人をピークに平成 30 年には 83 人まで減少し、令和元年は 106 人と一旦増加しましたが、令和 2 年から再び減少し、令和 4 年には 70 人まで減少しています。

表 17-4 事業用貨物自動車の死者数の推移（平成 25-令和 4 年）

(人)

第2当事者 \ 年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
乗用車	41	30	33	31	30	36	21	16	15	23
貨物車	53	51	41	36	41	31	20	29	22	19
二輪車	37	28	25	29	27	27	19	28	27	18
対自転車	73	74	59	53	47	62	51	43	43	22
対歩行者	124	121	112	89	91	83	106	76	72	70
物件	14	23	20	15	22	12	16	10	20	11
その他	22	13	22	17	22	9	12	9	7	11
合計	364	340	312	270	280	260	245	211	206	174

※ 「第2当事者」は、表 17-1 の項目とする。

※ 「その他」は、特殊車、路面電車、列車、駐車車両（運転者不在）、相手なし、不明の合計とする。

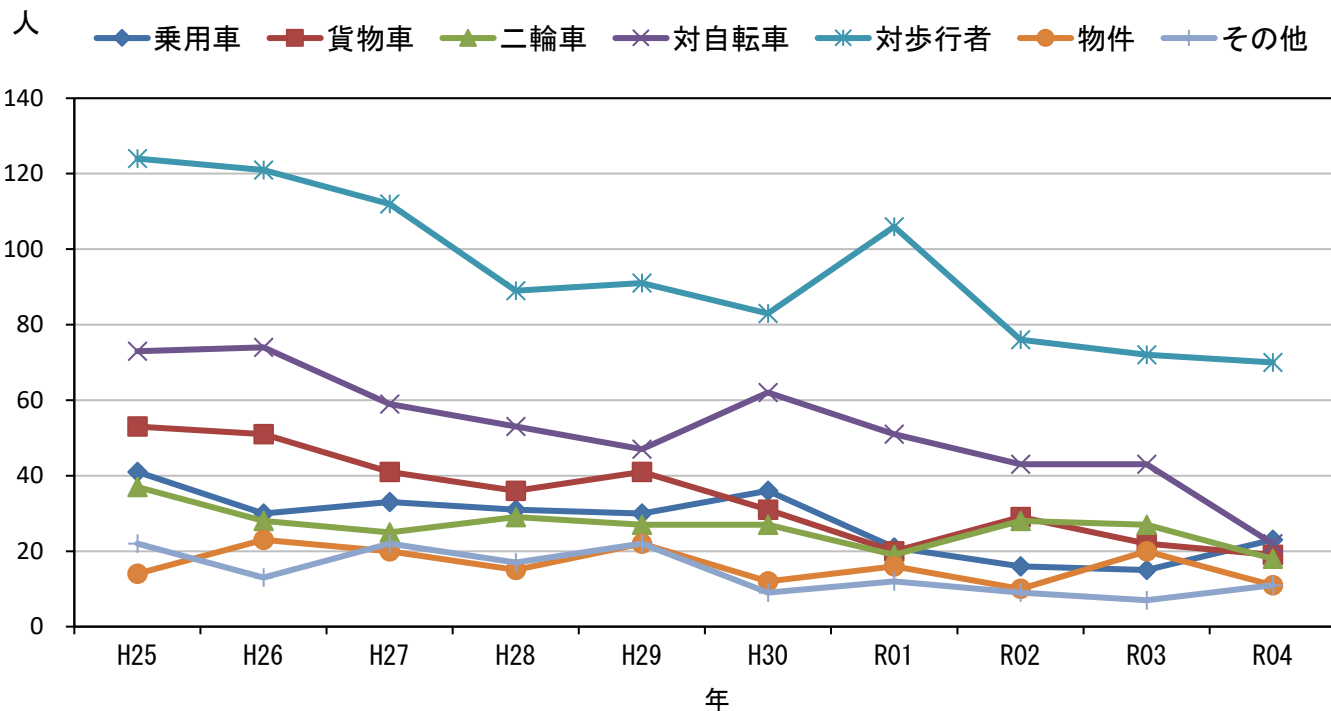


図 17-3 事業用貨物自動車の死者数の推移（平成 25-令和 4 年）

(6) 事業用貨物自動車の対歩行者・対自転車の年齢別死者数（令和4年）

令和4年の対歩行者と対自転車の年齢別死者数は、対歩行者の年齢別で見ると、第1当事者種別では、大型は、75-79歳が9人、中型は、80-84歳4人、85-89歳5人、準中型は、80-84歳3人となり、高齢者が比較的多くなっています。

一方、対自転車の年齢別で見ると、大型では、20-24歳3人、中型では、60-64歳及び70-74歳1人、準中型では、20-24歳、70-74歳及び90-94歳1人、普通では、75-79歳及び80-84歳1人と、比較的若年層と比較的高齢層に多い傾向が見られます。

表 17-5 対歩行者・対自転車の年齢別死者数（令和4年）

第2当事者 第1当事者 年齢(第2当事者)	対歩行者					対自転車					合計
	大型	中型	準中型	普通	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	
6歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7-12歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13-15歳	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
16-19歳	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	2
20-24歳	2	3	0	0	5	3	0	1	0	4	9
25-29歳	3	1	1	0	5	1	0	0	0	1	6
30-34歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
35-39歳	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
40-44歳	1	1	1	1	4	0	0	0	0	0	4
45-49歳	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
50-54歳	3	1	1	0	5	1	0	0	0	1	6
55-59歳	1	3	0	0	4	1	0	0	0	1	5
60-64歳	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	2
65-69歳	4	0	0	0	4	1	0	0	0	1	5
70-74歳	4	3	2	0	9	2	1	1	0	4	13
75-79歳	9	0	0	0	9	2	0	0	1	3	12
80-84歳	3	4	3	0	10	0	0	0	1	1	11
85-89歳	3	5	0	0	8	0	0	0	0	0	8
90-94歳	3	0	0	0	3	1	0	1	0	2	5
95歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	39	21	9	1	70	15	2	3	2	22	92

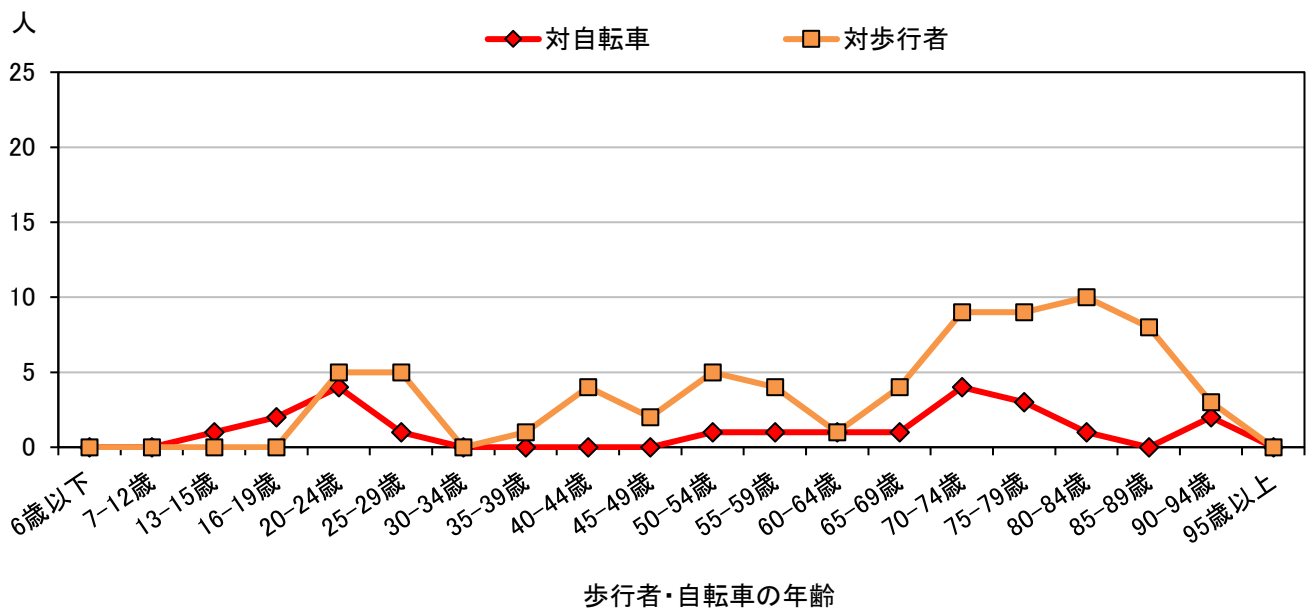


図 17-4 対歩行者・対自転車の年齢別死者数（令和4年）

付 録

- 付録 1. 都道府県別の死傷事故件数（令和4年）
- 付録 2. 事業用自動車の第1当事者種別・都道府県別の死傷事故件数（令和4年）
- 付録 3. 事業用自動車の第1当事者種別・法令違反別の死傷事故件数（令和4年）
- 付録 4. 事業用自動車の第1当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷事故件数（令和4年）
- 付録 5. 事業用自動車の第1当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷者数（令和4年）
- 付録 6. 交通事故発生状況の推移（平成7-令和4年）
- 付録 7. 事業用自動車の業態別死者数の推移（平成25—令和4年）
- 付録 8. 事業用自動車の業態別車両1万台当たりの死者数の推移（平成25—令和4年）
- 付録 9. 事業用自動車の業態別死傷事故件数の推移（平成25—令和4年）
- 付録10. 事業用自動車の業態別車両1万台当たりの死傷事故件数の推移（平成25—令和4年）
- 付録11. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの死亡事故件数（令和4年）
- 付録12. 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの重傷・軽傷事故件数（令和4年）
- 付録13. 事業用自動車の運転者年齢別死亡事故の状況（平成25—令和4年）
- 付録14. 事業用自動車の運転者年齢別死傷事故の状況（平成25—令和4年）
- 付録15. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・危険認知速度別死傷事故件数の構成率（令和4年）
- 付録16. 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和4年）
- 付録17. 事業用貨物自動車の車両相互の事故類型詳細区分別の死傷事故件数（令和4年）
- 付録18. 事業用貨物自動車の対自転車事故の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和4年）
- 付録19. 事業用貨物自動車の対自転車事故の状況
- 付録20. 事業用貨物自動車の対二輪車事故の状況
- 付録21. 事業用貨物自動車の対四輪車事故の状況
- 付録22. 事業用貨物自動車の車両単独事故の状況
- 付録23. 事業用貨物自動車の対歩行者事故の状況
- 付録24. 事業用貨物自動車を第1当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死亡事故件数及び死者数（令和元-令和4年）
- 付録25. 事業用貨物自動車1万台当たりの死亡事故件数（車籍別）（令和3—令和4年）
- 付録26. 事業用貨物自動車を第1当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死者数及び重傷者数（令和元-令和4年）
- 付録27. 事業用貨物自動車を第1当事者とする死者数及び重傷者数の推移（平成25—令和4年）
- 付録28. 事業用貨物自動車1万台当たりの死者数及び重傷者数（車籍別）（令和3—令和4年）

付録1 都道府県別の死傷事故件数（令和4年）

都道府県	区分	死亡			重傷			軽傷			合計		
		件数(件)	増減数(件)	増減率(%)	件数(件)	増減数(件)	増減率(%)	件数(件)	増減数(件)	増減率(%)	件数(件)	増減数(件)	増減率(%)
北海道	札幌	60	3	5.3	546	-2	-0.4	5,737	291	5.3	6,343	292	4.8
	函館	7	-11	-61.1	63	-22	-25.9	507	-18	-3.4	577	-51	-8.1
	旭川	23	6	35.3	100	10	11.1	556	-41	-6.9	679	-25	-3.6
	釧路	17	-3	-15.0	106	-6	-5.4	529	-25	-4.5	652	-34	-5.0
	北見	6	-1	-14.3	30	-15	-33.3	170	-13	-7.1	206	-29	-12.3
	計	113	-6	-5.0	845	-35	-4.0	7,499	194	2.7	8,457	153	1.8
東北	青森	31	3	10.7	191	-6	-3.0	2,153	-80	-3.6	2,375	-83	-3.4
	岩手	35	0	0.0	254	-10	-3.8	1,222	-45	-3.6	1,511	-55	-3.5
	宮城	37	-5	-11.9	416	-37	-8.2	3,664	-127	-3.4	4,117	-169	-3.9
	秋田	31	4	14.8	176	3	1.7	950	-151	-13.7	1,157	-144	-11.1
	山形	26	3	13.0	277	-40	-12.6	2,667	-177	-6.2	2,970	-214	-6.7
	福島	46	-2	-4.2	357	14	4.1	2,299	-307	-11.8	2,702	-295	-9.8
東京		132	2	1.5	1,509	25	1.7	28,529	2,545	9.8	30,170	2,572	9.3
関東	茨城	88	9	11.4	629	6	1.0	5,554	327	6.3	6,271	342	5.8
	栃木	49	-4	-7.5	502	20	4.1	3,326	-78	-2.3	3,877	-62	-1.6
	群馬	47	-3	-6.0	223	-20	-8.2	9,533	-181	-1.9	9,803	-204	-2.0
	埼玉	104	-11	-9.6	1,656	-89	-5.1	14,816	-31	-0.2	16,576	-131	-0.8
	千葉	122	3	2.5	1,428	-27	-1.9	11,673	-287	-2.4	13,223	-311	-2.3
	神奈川	109	-28	-20.4	1,103	-71	-6.0	19,886	-463	-2.3	21,098	-562	-2.6
	新潟	60	14	30.4	536	-15	-2.7	2,132	-119	-5.3	2,728	-120	-4.2
	山梨	24	-7	-22.6	234	-3	-1.3	1,761	-64	-3.5	2,019	-74	-3.5
	長野	46	1	2.2	443	-12	-2.6	4,263	-9	-0.2	4,752	-20	-0.4
	静岡	81	-7	-8.0	892	-66	-6.9	17,705	-631	-3.4	18,678	-704	-3.6
中部	富山	33	4	13.8	248	21	9.3	1,672	-43	-2.5	1,953	-18	-0.9
	石川	21	-5	-19.2	237	31	15.0	1,729	15	0.9	1,987	41	2.1
	福井	26	1	4.0	174	8	4.8	739	18	2.5	939	27	3.0
	岐阜	72	14	24.1	327	-43	-11.6	2,496	13	0.5	2,895	-16	-0.5
	愛知	132	15	12.8	629	-14	-2.2	23,064	-361	-1.5	23,825	-360	-1.5
	三重	59	0	0.0	448	-2	-0.4	2,410	197	8.9	2,917	195	7.2
近畿	滋賀	38	3	8.6	309	4	1.3	2,515	5	0.2	2,862	12	0.4
	京都	43	-7	-14.0	717	-69	-8.8	3,050	27	0.9	3,810	-49	-1.3
	大阪	138	-1	-0.7	2,732	22	0.8	22,639	100	0.4	25,509	121	0.5
	兵庫	117	4	3.5	953	-168	-15.0	15,302	-393	-2.5	16,372	-557	-3.3
	奈良	28	-10	-26.3	355	-72	-16.9	2,220	-252	-10.2	2,603	-334	-11.4
	和歌山	23	-8	-25.8	279	-6	-2.1	1,087	-16	-1.5	1,389	-30	-2.1
	中	鳥取	13	-6	-31.6	92	-28	-23.3	493	14	2.9	598	-20
島根	16	6	60.0	166	-5	-2.9	584	-9	-1.5	766	-8	-1.0	
岡山	73	18	32.7	494	-43	-8.0	3,781	-310	-7.6	4,348	-335	-7.2	
広島	72	4	5.9	692	-148	-17.6	3,551	-196	-5.2	4,315	-340	-7.3	
山口	30	-2	-6.3	359	-19	-5.0	1,872	-176	-8.6	2,261	-197	-8.0	
四国	徳島	22	-10	-31.3	216	-45	-17.2	1,722	-106	-5.8	1,960	-161	-7.6
	香川	32	-5	-13.5	230	-2	-0.9	2,882	-136	-4.5	3,144	-143	-4.4
	愛媛	44	-5	-10.2	481	-16	-3.2	1,607	-107	-6.2	2,132	-128	-5.7
	高知	26	2	8.3	217	-20	-8.4	700	-85	-10.8	943	-103	-9.8
九州	福岡	72	-27	-27.3	661	-62	-8.6	19,135	-109	-0.6	19,868	-198	-1.0
	佐賀	23	0	0.0	129	36	38.7	3,086	-304	-9.0	3,238	-268	-7.6
	長崎	28	1	3.7	280	-21	-7.0	2,303	-173	-7.0	2,611	-193	-6.9
	熊本	52	15	40.5	478	-28	-5.5	2,645	0	0.0	3,175	-13	-0.4
	大分	32	-3	-8.6	223	-14	-5.9	2,016	-72	-3.4	2,271	-89	-3.8
	宮崎	32	3	10.3	233	32	15.9	3,533	-698	-16.5	3,798	-663	-14.9
	鹿児島	40	-7	-14.9	385	-78	-16.8	2,663	-359	-11.9	3,088	-444	-12.6
	沖縄	32	7	28.0	384	-29	-7.0	2,362	17	0.7	2,778	-5	-0.2
合計		2,550	-33	-1.3	24,799	-1,141	-4.4	273,490	-3,183	-1.2	300,839	-4,357	-1.4

付録2 事業用自動車の第1当事者種別・都道府県別の死傷事故件数（令和4年）

(件)

第1当事者種別 都道府県		事業用										事業用 合計
		乗用車				貨物車						
		バス	マイクロバス	ハイタク	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	トレーラ	
北海道	札幌	24	2	401	427	125	42	20	9	196	48	623
	函館	3	0	28	31	6	4	2	0	12	1	43
	旭川	1	0	14	15	20	4	2	0	26	4	41
	釧路	3	0	22	25	9	1	2	1	13	0	38
	北見	0	0	4	4	5	0	0	0	5	2	9
	計	31	2	469	502	165	51	26	10	252	55	754
東北	青森	10	1	44	55	39	18	5	0	62	4	117
	岩手	6	0	26	32	17	5	4	2	28	1	60
	宮城	5	2	103	110	62	27	14	1	104	12	214
	秋田	4	0	16	20	14	8	4	2	28	0	48
	山形	1	1	26	28	37	17	14	3	71	6	99
	福島	4	0	25	29	33	12	10	4	59	2	88
東京		152	16	2,357	2,525	303	248	410	124	1,085	109	3,610
関東	茨城	5	0	30	35	105	73	35	15	228	30	263
	栃木	5	2	14	21	56	31	19	1	107	12	128
	群馬	10	0	48	58	105	71	29	13	218	11	276
	埼玉	33	4	243	280	266	224	166	45	701	52	981
	千葉	48	5	194	247	185	122	117	17	441	38	688
	神奈川	127	4	601	732	295	174	273	45	787	72	1,519
	新潟	5	1	23	29	38	20	13	3	74	6	103
	山梨	4	0	14	18	10	8	7	0	25	3	43
	長野	2	2	39	43	62	31	20	3	116	8	159
	静岡	28	1	197	226	249	160	62	15	486	42	712
中部	富山	2	0	10	12	31	16	3	3	53	6	65
	石川	6	0	31	37	16	12	9	4	41	2	78
	福井	2	0	5	7	14	10	4	5	33	5	40
	岐阜	2	1	19	22	53	23	10	2	88	5	110
	愛知	51	1	359	411	361	239	117	47	764	65	1,175
	三重	3	0	17	20	68	24	17	3	112	18	132
近畿	滋賀	1	1	18	20	54	27	20	2	103	5	123
	京都	50	0	159	209	43	30	45	5	123	3	332
	大阪	58	6	1,099	1,163	414	287	338	70	1,109	93	2,272
	兵庫	58	1	312	371	246	151	134	24	555	54	926
	奈良	2	1	16	19	31	21	12	2	66	13	85
	和歌山	2	2	12	16	11	8	3	1	23	0	39
中国	鳥取	0	0	3	3	10	6	0	0	16	3	19
	島根	4	0	7	11	5	3	2	0	10	0	21
	岡山	8	0	38	46	89	29	22	2	142	14	188
	広島	11	0	111	122	73	38	26	7	144	8	266
	山口	6	0	28	34	50	23	8	4	85	8	119
四国	徳島	1	1	21	23	12	7	7	1	27	4	50
	香川	3	2	44	49	32	15	12	0	59	3	108
	愛媛	2	0	29	31	15	9	11	0	35	2	66
	高知	4	1	19	24	8	5	3	0	16	1	40
九州	福岡	38	1	659	698	260	135	92	11	498	24	1,196
	佐賀	6	0	20	26	58	23	10	1	92	12	118
	長崎	23	0	75	98	21	11	11	1	44	5	142
	熊本	8	2	51	61	44	15	13	1	73	7	134
	大分	2	1	28	31	27	11	6	1	45	6	76
	宮崎	5	1	57	63	34	13	6	5	58	11	121
	鹿児島	10	0	45	55	29	15	12	4	60	5	115
	沖縄	8	2	158	168	14	2	5	4	25	2	193
合計		856	65	7,919	8,840	4,164	2,508	2,186	513	9,371	847	18,211

※ 軽自動車及びミニカーを除く。

※ バスは、乗車定員30人以上、マイクロバスは、乗車定員11以上30人未満、ハイタクは、ミニバン・セダン等。

※ トレーラは、貨物車（大型、中型、準中型及び普通）の内数。

付録3 事業用自動車の第1当事者種別・法令違反別の死傷事故件数（令和4年）

(件)

第1当事者種別 法令違反		事業用										事業用 合計	
		乗用車				貨物車							
		バス	マイクロバス	ハイタク	小計	大型	中型	準中型	普通	小計	トレーラ		
車 両 の 運 者	信号無視	25	2	220	247	178	98	66	14	356	32	603	
	通行区分	6	-	21	27	30	14	11	2	57	10	84	
	最高速度	-	-	2	2	4	6	-	-	10	1	12	
	横断転回後退	4	-	81	85	32	19	21	4	76	5	161	
	車間距離不保持	4	-	10	14	26	12	6	-	44	9	58	
	追越し	5	1	16	22	29	15	8	-	52	8	74	
	踏切不停止	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	右折	1	-	15	16	15	6	9	1	31	2	47	
	左折	1	-	35	36	30	12	11	-	53	7	89	
	環状交差点違反	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	優先通行妨害	10	-	152	162	33	26	29	9	97	4	259	
	交差点安全進行	35	2	794	831	119	73	135	43	370	20	1,201	
	歩行者妨害等	29	1	363	393	78	71	59	18	226	11	619	
	徐行	4	-	52	56	1	3	15	5	24	1	80	
	一時不停止	4	2	259	265	19	20	29	11	79	2	344	
	整備不良	-	-	1	1	9	1	-	-	10	3	11	
	酒酔い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	過労運転	-	-	10	10	1	5	10	2	18	-	28	
	薬物運転	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	
	安 全 運 転 義 務 者	運転操作	157	5	584	746	272	205	142	33	652	64	1,398
前方不注意		漫然	23	5	308	336	389	317	246	46	998	64	1,334
		脇見	49	12	645	706	658	512	371	79	1,620	113	2,326
動静不注視		123	7	549	679	559	373	285	64	1,281	123	1,960	
安全不確認		237	23	3,161	3,421	1,336	589	600	154	2,679	289	6,100	
安全速度		6	1	20	27	53	13	8	-	74	10	101	
その他		95	3	227	325	113	46	62	12	233	24	558	
その他の違反	36	1	391	428	175	70	61	15	321	43	749		
不明	2	-	3	5	4	2	2	1	9	2	14		
合計		856	65	7,919	8,840	4,164	2,508	2,186	513	9,371	847	18,211	

※ 軽自動車及びミニカーを除く。

※ バスは、乗車定員30人以上、マイクロバスは、乗車定員11以上30人未満、ハイタクは、ミニバン・セダン等。

※ トレーラは、貨物車（大型、中型、準中型及び普通）の内数。

付録4 事業用自動車の第1当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷事故件数（令和4年）

（件）

運輸支局等	区分	死 亡				重 傷				軽 傷				合 計		
		バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック
北海道	札幌	0	0	2	2	2	28	18	48	22	359	151	532	24	387	171
	函館	0	0	1	1	0	1	2	3	3	28	13	44	3	29	16
	室蘭	0	0	1	1	0	2	4	6	2	11	41	54	2	13	46
	帯広	0	0	0	0	1	0	0	1	2	4	13	19	3	4	13
	釧路	0	0	1	1	0	2	3	5	0	16	8	24	0	18	12
	北見	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	4	7	0	4	4
	旭川	0	0	1	1	0	2	4	6	1	12	16	29	1	14	21
	小計	0	0	6	6	3	36	31	70	30	433	246	709	33	469	283
東北	宮城	0	1	3	4	1	11	16	28	8	91	107	206	9	103	126
	福島	0	0	5	5	0	3	17	20	4	22	80	106	4	25	102
	岩手	0	0	2	2	2	4	7	13	3	21	37	61	5	25	46
	青森	0	0	0	0	1	2	6	9	9	42	66	117	10	44	72
	山形	0	0	1	1	0	1	5	6	2	25	44	71	2	26	50
	秋田	0	0	1	1	1	4	6	11	1	12	21	34	2	16	28
	小計	0	1	12	13	5	25	57	87	27	213	355	595	32	239	424
	北陸信越	新潟	0	0	3	3	1	6	15	22	5	17	65	87	6	23
長野		0	0	1	1	0	5	8	13	4	33	87	124	4	38	96
石川		0	0	2	2	0	3	5	8	5	28	44	77	5	31	51
富山		0	0	4	4	0	3	8	11	2	7	54	63	2	10	66
小計		0	0	10	10	1	17	36	54	16	85	250	351	17	102	296
関東	東京	0	4	9	13	14	96	41	151	153	2,258	722	3,133	167	2,358	772
	神奈川	1	1	10	12	6	13	41	60	126	563	595	1,284	133	577	646
	千葉	0	1	9	10	10	12	51	73	45	189	403	637	55	202	463
	埼玉	1	0	11	12	6	16	63	85	33	208	718	959	40	224	792
	茨城	0	0	11	11	0	3	34	37	7	25	261	293	7	28	306
	群馬	0	0	3	3	0	2	10	12	6	46	203	255	6	48	216
	栃木	0	0	7	7	1	1	15	17	7	13	105	125	8	14	127
	山梨	0	0	3	3	1	1	6	8	1	13	36	50	2	14	45
	小計	2	6	63	71	38	144	261	443	378	3,315	3,043	6,736	418	3,465	3,367
	中部	愛知	1	0	8	9	1	7	28	36	48	349	671	1,068	50	356
静岡		0	2	4	6	1	8	20	29	26	187	370	583	27	197	394
岐阜		0	0	2	2	0	3	10	13	4	16	109	129	4	19	121
三重		0	0	3	3	1	2	8	11	2	14	105	121	3	16	116
福井		0	0	1	1	0	0	2	2	2	5	32	39	2	5	35
小計	1	2	18	21	3	20	68	91	82	571	1,287	1,940	86	593	1,373	
近畿	大阪	0	3	17	20	11	94	112	217	51	993	996	2,040	62	1,090	1,125
	京都	0	0	1	1	13	27	23	63	38	138	160	336	51	165	184
	兵庫	0	0	7	7	4	15	32	51	53	292	394	739	57	307	433
	滋賀	0	0	2	2	0	1	12	13	2	16	48	66	2	17	62
	奈良	0	0	0	0	0	2	8	10	2	12	88	102	2	14	96
	和歌山	0	0	0	0	0	1	5	6	4	13	54	71	4	14	59
	小計	0	3	27	30	28	140	192	360	150	1,464	1,740	3,354	178	1,607	1,959
中国	広島	1	2	6	9	5	19	21	45	5	90	135	230	11	111	162
	鳥取	0	0	0	0	0	0	6	6	0	3	19	22	0	3	25
	島根	0	0	1	1	2	2	1	5	3	4	15	22	5	6	17
	岡山	0	1	0	1	0	5	12	17	9	32	134	175	9	38	146
	山口	0	0	5	5	0	5	2	7	6	25	45	76	6	30	52
小計	1	3	12	16	7	31	42	80	23	154	348	525	31	188	402	
四国	香川	0	0	1	1	0	1	10	11	5	43	79	127	5	44	90
	徳島	0	0	0	0	0	1	5	6	3	20	27	50	3	21	32
	愛媛	0	1	3	4	1	3	10	14	2	25	43	70	3	29	56
	高知	0	0	0	0	1	3	3	7	3	16	22	41	4	19	25
小計	0	1	4	5	2	8	28	38	13	104	171	288	15	113	203	
九州	福岡	0	1	7	8	5	22	24	51	35	629	486	1,150	40	652	517
	佐賀	0	0	0	0	0	1	5	6	7	20	68	95	7	21	73
	長崎	0	1	0	1	4	9	9	22	18	65	56	139	22	75	65
	熊本	0	0	3	3	2	9	15	26	6	44	85	135	8	53	103
	大分	0	0	1	1	0	3	5	8	3	26	42	71	3	29	48
	宮崎	0	1	2	3	0	1	1	2	6	55	57	118	6	57	60
	鹿児島	0	2	0	2	3	5	7	15	8	38	71	117	11	45	78
小計	0	5	13	18	14	50	66	130	83	877	865	1,825	97	932	944	
沖縄	0	1	1	2	3	24	2	29	7	133	18	158	10	158	21	
不明	0	0	3	3	0	8	7	15	4	45	89	138	4	53	99	
合計	4	22	169	195	104	503	790	1,397	813	7,394	8,412	16,619	921	7,919	9,371	

※ 軽自動車及びミニカーを除く。

※ バスは、バス及びマイクロバス、ハイタクは、ミニバン・セダン等、トラックは、貨物車。

付録5 事業用自動車の第1当事者種別・管轄運輸支局（車籍）別の死傷者数（令和4年）

運輸支局等	区分	死亡				重傷				軽傷				合計		
		バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック	小計	バス	ハイタク	トラック
北海道	札幌	0	0	2	2	2	28	20	50	35	406	187	628	37	434	209
	函館	0	0	1	1	0	1	3	4	5	31	16	52	5	32	20
	室蘭	0	0	1	1	0	2	4	6	2	11	57	70	2	13	62
	帯広	0	0	0	0	1	0	0	1	4	5	17	26	5	5	17
	釧路	0	0	1	1	0	3	3	6	0	20	21	41	0	23	25
	北見	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	5	8	0	4	5
	旭川	0	0	1	1	0	4	6	10	3	14	26	43	3	18	33
小計		0	0	6	6	3	39	36	78	49	490	329	868	52	529	371
東北	宮城	0	1	3	4	1	12	16	29	11	107	142	260	12	120	161
	福島	0	0	5	5	0	3	17	20	4	25	111	140	4	28	133
	岩手	0	0	2	2	2	4	7	13	7	25	56	88	9	29	65
	青森	0	0	0	0	1	2	6	9	11	51	88	150	12	53	94
	山形	0	0	1	1	0	1	5	6	3	30	60	93	3	31	66
	秋田	0	0	1	1	1	4	7	12	1	13	25	39	2	17	33
小計		0	1	12	13	5	26	58	89	37	251	482	770	42	278	552
北陸信越	新潟	0	0	3	3	1	6	15	22	6	18	85	109	7	24	103
	長野	0	0	1	1	0	5	8	13	4	44	113	161	4	49	122
	石川	0	0	2	2	0	3	5	8	5	28	53	86	5	31	60
	富山	0	0	4	4	0	3	9	12	2	9	64	75	2	12	77
小計		0	0	10	10	1	17	37	55	17	99	315	431	18	116	362
関東	東京	0	4	9	13	15	96	42	153	185	2,518	891	3,594	200	2,618	942
	神奈川	1	1	10	12	6	13	41	60	146	635	784	1,565	153	649	835
	千葉	0	1	9	10	10	12	53	75	56	213	545	814	66	226	607
	埼玉	1	0	11	12	16	16	67	99	55	243	949	1,247	72	259	1,027
	茨城	0	0	11	11	0	3	37	40	8	31	352	391	8	34	400
	群馬	0	0	3	3	0	2	10	12	6	51	258	315	6	53	271
	栃木	0	0	7	7	1	1	19	21	9	15	151	175	10	16	177
	山梨	0	0	3	3	1	1	6	8	1	15	44	60	2	16	53
小計		2	6	63	71	49	144	275	468	466	3,721	3,974	8,161	517	3,871	4,312
中部	愛知	2	0	8	10	1	7	31	39	67	406	858	1,331	70	413	897
	静岡	0	2	4	6	2	8	21	31	28	227	487	742	30	237	512
	岐阜	0	0	2	2	0	3	10	13	6	18	139	163	6	21	151
	三重	0	0	3	3	1	2	11	14	5	17	142	164	6	19	156
	福井	0	0	1	1	0	0	2	2	2	5	40	47	2	5	43
小計		2	2	18	22	4	20	75	99	108	673	1,666	2,447	114	695	1,759
近畿	大阪	0	3	18	21	12	96	119	227	56	1,168	1,325	2,549	68	1,267	1,462
	京都	0	0	1	1	15	27	23	65	47	152	220	419	62	179	244
	兵庫	0	0	7	7	4	15	37	56	59	342	537	938	63	357	581
	滋賀	0	0	2	2	0	1	13	14	2	19	68	89	2	20	83
	奈良	0	0	0	0	0	2	10	12	4	17	137	158	4	19	147
	和歌山	0	0	0	0	0	2	5	7	4	19	72	95	4	21	77
	小計		0	3	28	31	31	143	207	381	172	1,717	2,359	4,248	203	1,863
中国	広島	1	2	9	12	5	24	23	52	5	107	182	294	11	133	214
	鳥取	0	0	0	0	0	0	7	7	0	4	20	24	0	4	27
	島根	0	0	1	1	2	2	1	5	6	4	20	30	8	6	22
	岡山	0	1	0	1	0	5	13	18	10	34	176	220	10	40	189
	山口	0	0	5	5	0	5	3	8	7	32	57	96	7	37	65
小計		1	3	15	19	7	36	47	90	28	181	455	664	36	220	517
四国	香川	0	0	1	1	0	1	10	11	5	48	94	147	5	49	105
	徳島	0	0	0	0	0	1	5	6	9	24	31	64	9	25	36
	愛媛	0	1	3	4	1	3	11	15	2	26	55	83	3	30	69
	高知	0	0	0	0	1	3	3	7	3	18	28	49	4	21	31
小計		0	1	4	5	2	8	29	39	19	116	208	343	21	125	241
九州	福岡	0	1	8	9	5	22	27	54	63	793	621	1,477	68	816	656
	佐賀	0	0	0	0	0	1	5	6	7	31	95	133	7	32	100
	長崎	0	1	0	1	4	9	9	22	18	82	85	185	22	92	94
	熊本	0	0	3	3	2	9	15	26	11	52	119	182	13	61	137
	大分	0	0	1	1	0	3	6	9	3	35	55	93	3	38	62
	宮崎	0	1	2	3	0	1	2	3	6	66	72	144	6	68	76
	鹿児島	0	2	0	2	3	6	7	16	8	40	84	132	11	48	91
小計		0	5	14	19	14	51	71	136	116	1,099	1,131	2,346	130	1,155	1,216
沖縄	0	1	1	2	3	24	4	31	7	154	19	180	10	179	24	
不明	0	0	3	3	0	9	11	20	9	53	139	201	9	62	153	
合計		5	22	174	201	119	517	850	1,486	1,028	8,554	11,077	20,659	1,152	9,093	12,101

※ 軽自動車及びミニカーを除く

※ バスは、バス及びマイクロバス、ハイタクは、ミニバン及びセダン等、トラックは、貨物車。

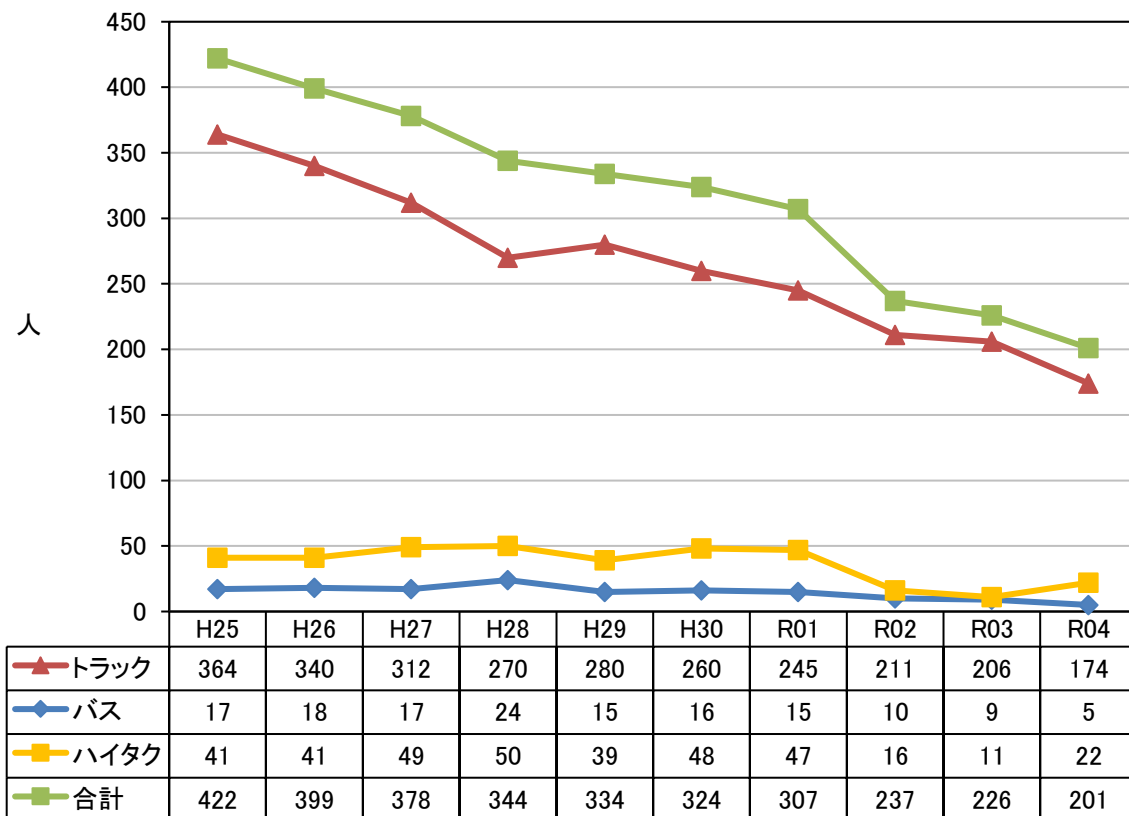
※ 死傷者数とは、事業用自動車第1当事者となった事故における全当事者数をいう。

付録6 交通事故発生状況の推移（平成7-令和4年）

事故状況 年	全体			貨物自動車					
	事故件数 (件)	死者数 (人)	負傷者数 (人)	事故件数(件)		死者数(人)		負傷者数(人)	
				事業用	自家用	事業用	自家用	事業用	自家用
平成7年	761,794	10,684	922,677	27,840	82,551	800	1,125	35,984	99,112
平成8年	771,085	9,943	942,204	28,102	80,633	762	980	36,716	97,948
平成9年	780,401	9,642	958,925	28,453	79,063	710	954	37,361	96,147
平成10年	803,882	9,214	990,676	28,086	77,580	728	902	36,957	94,516
平成11年	850,371	9,012	1,050,399	29,721	80,294	715	896	39,630	98,544
平成12年	931,950	9,073	1,155,707	32,953	84,938	763	801	43,960	104,756
平成13年	947,253	8,757	1,181,039	33,292	83,530	690	820	44,669	103,559
平成14年	936,950	8,396	1,168,029	32,162	79,297	688	735	43,138	98,481
平成15年	948,281	7,768	1,181,681	32,492	78,786	657	691	43,726	97,801
平成16年	952,720	7,436	1,183,617	32,403	76,464	637	622	43,460	94,962
平成17年	934,346	6,937	1,157,113	32,000	73,446	632	571	42,656	90,986
平成18年	887,267	6,415	1,098,564	30,328	68,005	557	519	40,328	84,300
平成19年	832,704	5,796	1,034,652	27,356	61,829	534	506	36,316	77,224
平成20年	766,394	5,209	945,703	24,222	55,315	428	430	31,852	68,608
平成21年	737,637	4,979	911,215	20,681	49,851	387	371	27,049	62,133
平成22年	725,924	4,948	896,297	21,049	48,747	402	412	27,897	60,605
平成23年	692,084	4,691	854,613	20,568	46,826	368	386	27,282	58,427
平成24年	665,157	4,438	825,392	19,474	43,978	389	316	25,739	55,825
平成25年	629,033	4,388	781,492	18,491	41,172	364	289	24,599	51,903
平成26年	573,842	4,113	711,374	17,801	37,502	340	328	23,662	47,720
平成27年	536,899	4,117	666,023	16,156	34,719	312	257	21,366	44,468
平成28年	499,201	3,904	618,853	14,600	32,197	270	277	19,165	41,186
平成29年	472,165	3,694	580,850	14,217	30,290	280	236	18,611	38,239
平成30年	430,601	3,532	525,846	13,428	28,117	260	251	17,508	35,278
令和元年	381,237	3,215	461,775	11,629	24,950	245	223	15,038	31,237
令和2年	309,178	2,839	369,476	9,449	20,255	211	219	11,872	24,923
令和3年	305,196	2,636	362,131	9,415	20,028	206	211	11,796	24,688
令和4年	300,839	2,610	356,601	9,371	19,543	174	211	11,927	24,018

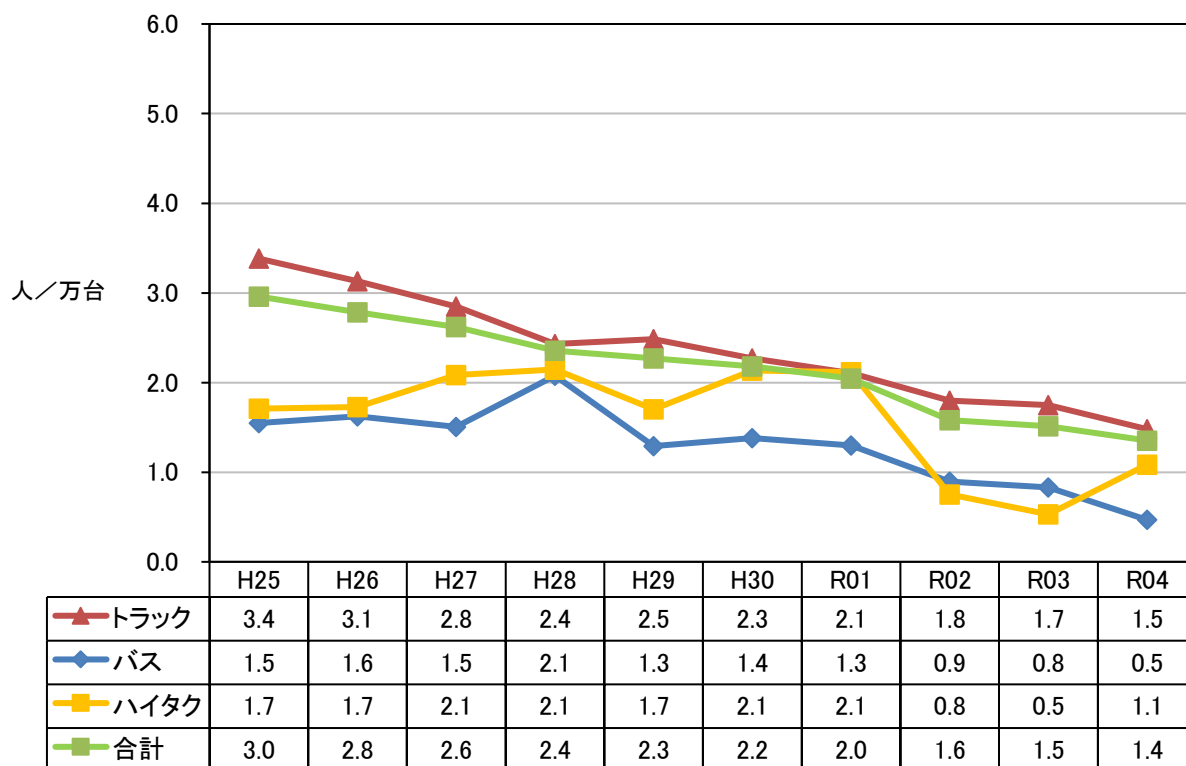
※貨物自動車は、軽自動車を除く。

付録7 事業用自動車の業態別死者数の推移（平成25-令和4年）



※ 軽自動車及びミニカーを除く

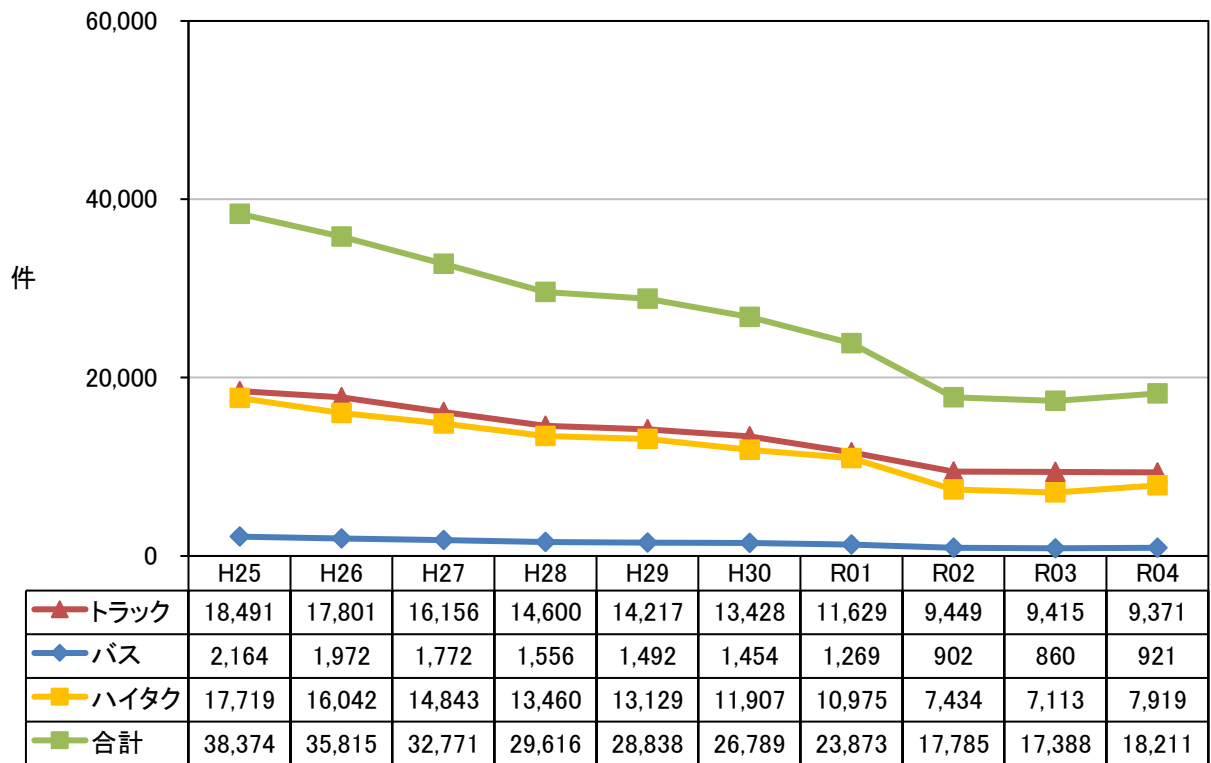
付録8 事業用自動車の業態別車両1万台当たりの死者数の推移（平成25-令和4年）



※ 軽自動車及びミニカーを除く

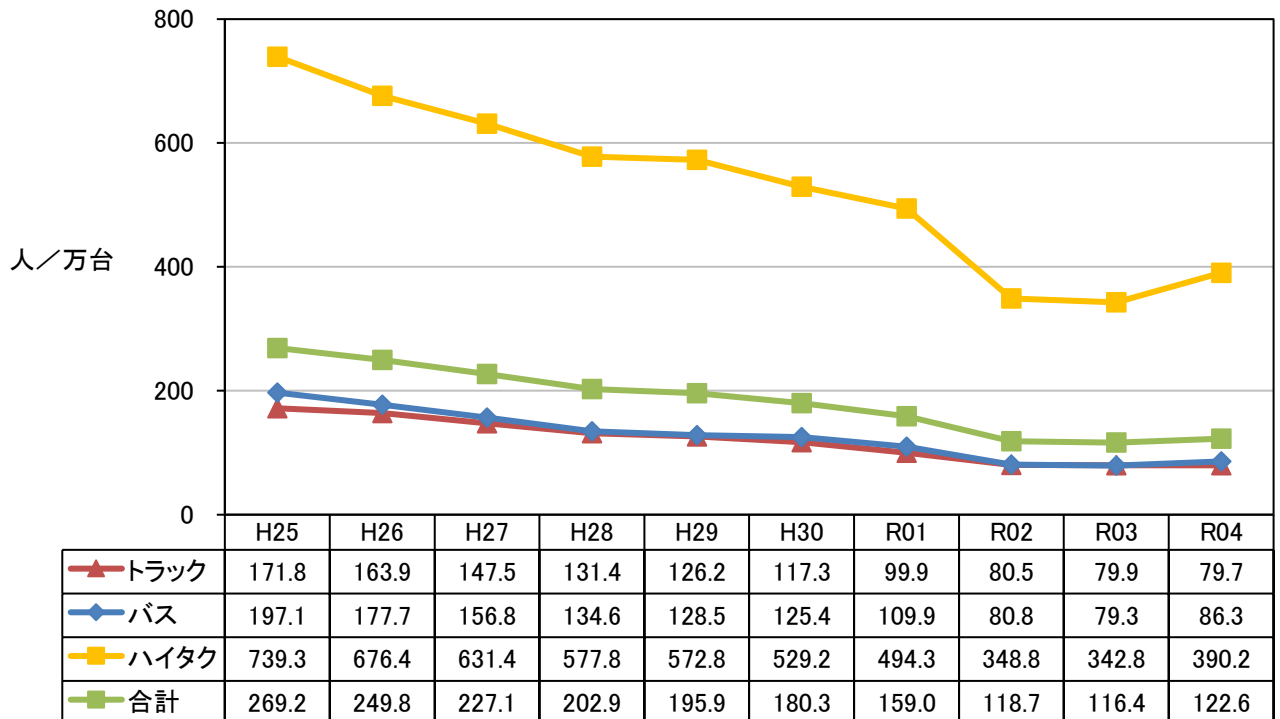
※ 算出には、一般財団法人自動車検査登録情報協会の「自動車保有車両数（令和4年12月末現在）」を使用した。

付録9 事業用自動車の業態別死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）



※ 軽自動車及びミニカーを除く

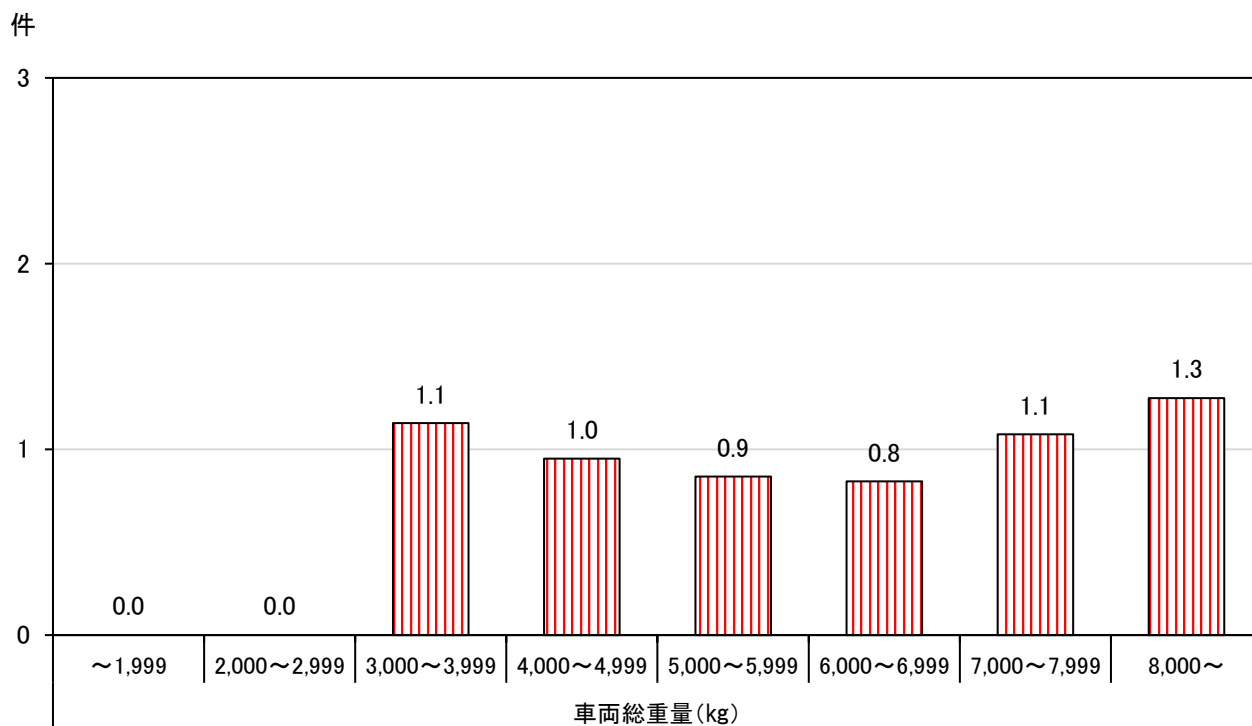
付録10 事業用自動車の業態別車両1万台当たりの死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）



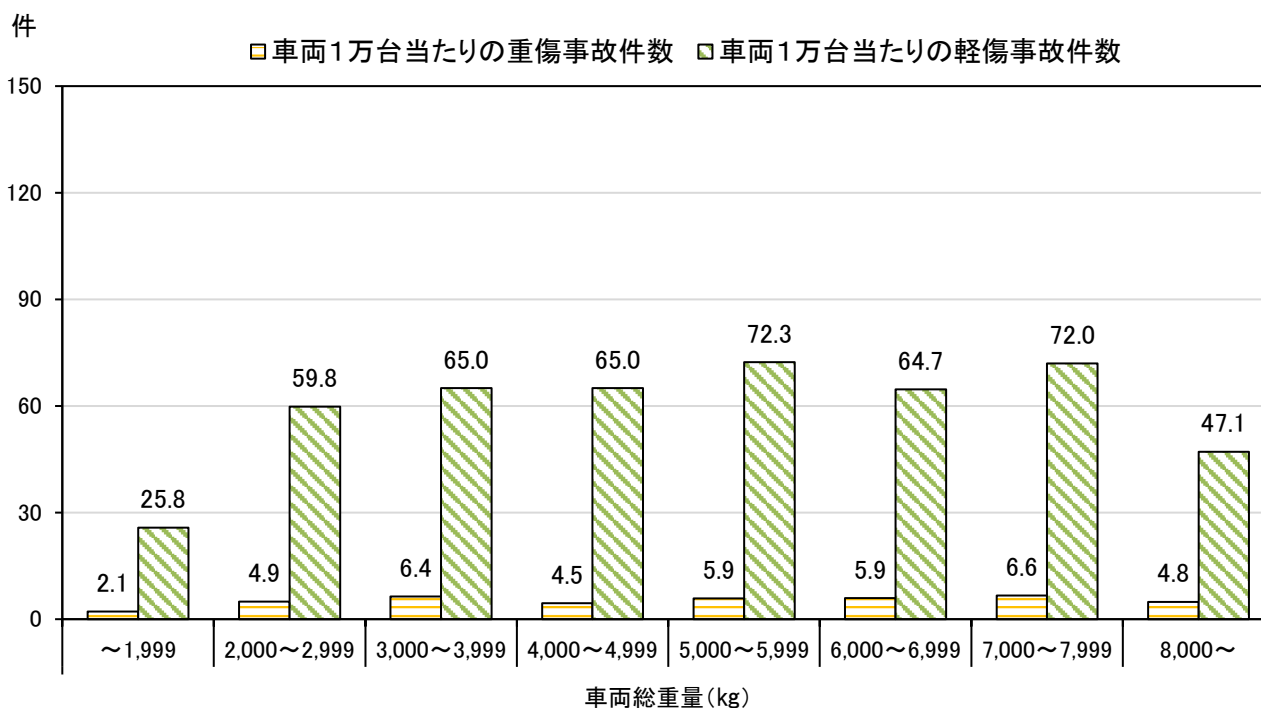
※ 軽自動車及びミニカーを除く

※ 算出には、一般財団法人自動車検査登録情報協会の「自動車保有車両数（令和4年12月末現在）」を使用した。

付録11 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの死亡事故件数（令和4年）



付録12 事業用貨物自動車の車両総重量別車両1万台当たりの重傷・軽傷事故件数（令和4年）



付録13 事業用自動車の運転者年齢別死亡事故の状況（平成25-令和4年）

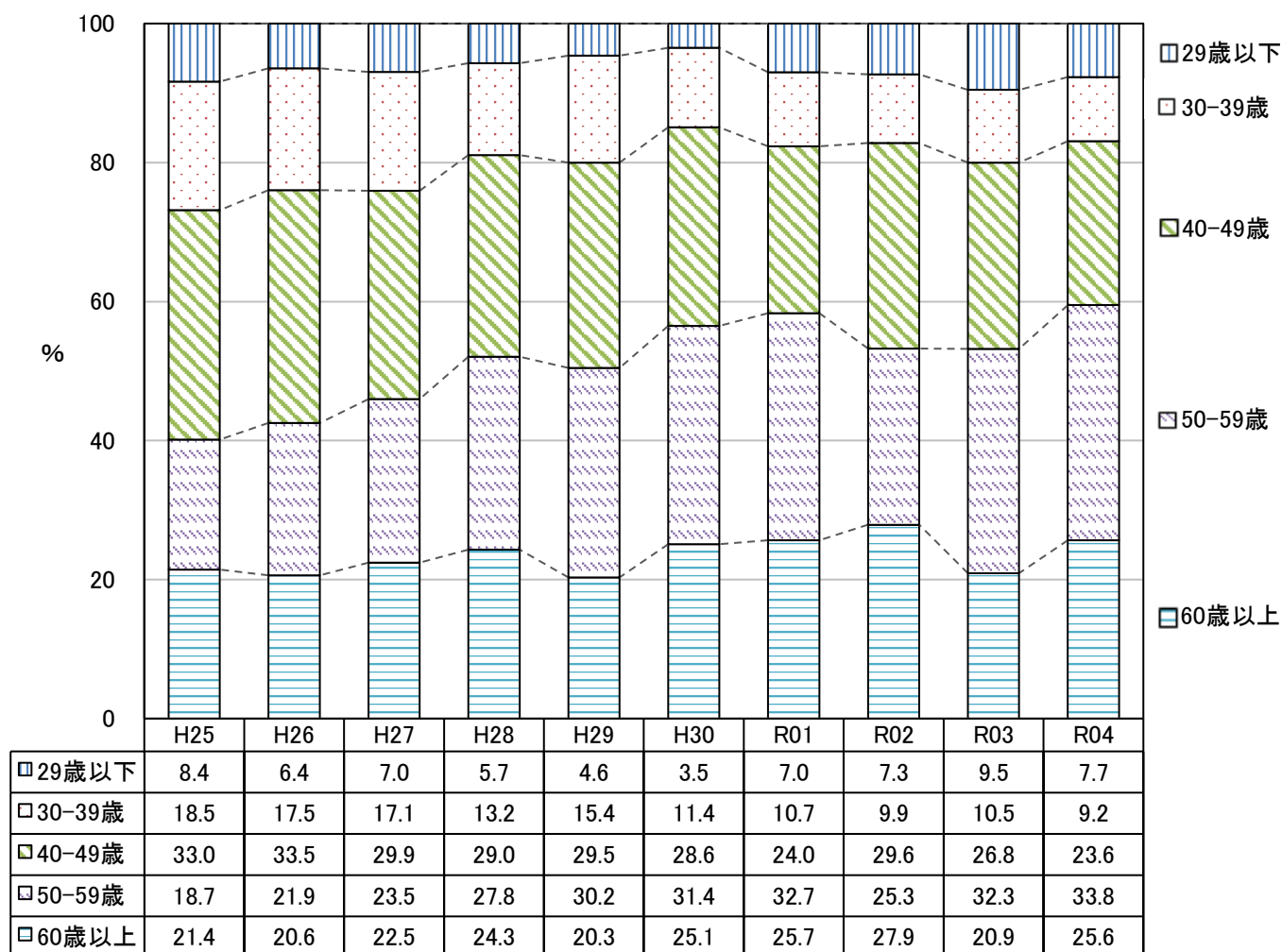
(1-1) 運転者年齢別死亡事故件数の推移（バス・ハイタク・トラック）

(件)

年	運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H25		34	75	134	76	87	406
H26		25	68	130	85	80	388
H27		26	64	112	88	84	374
H28		18	42	92	88	77	317
H29		15	50	96	98	66	325
H30		11	36	90	99	79	315
R01		21	32	72	98	77	300
R02		17	23	69	59	65	233
R03		21	23	59	71	46	220
R04		15	18	46	66	50	195

※ 軽自動車及びミニカーを除く

(1-2) 運転者年齢別死亡事故件数の構成率の推移（バス・ハイタク・トラック）



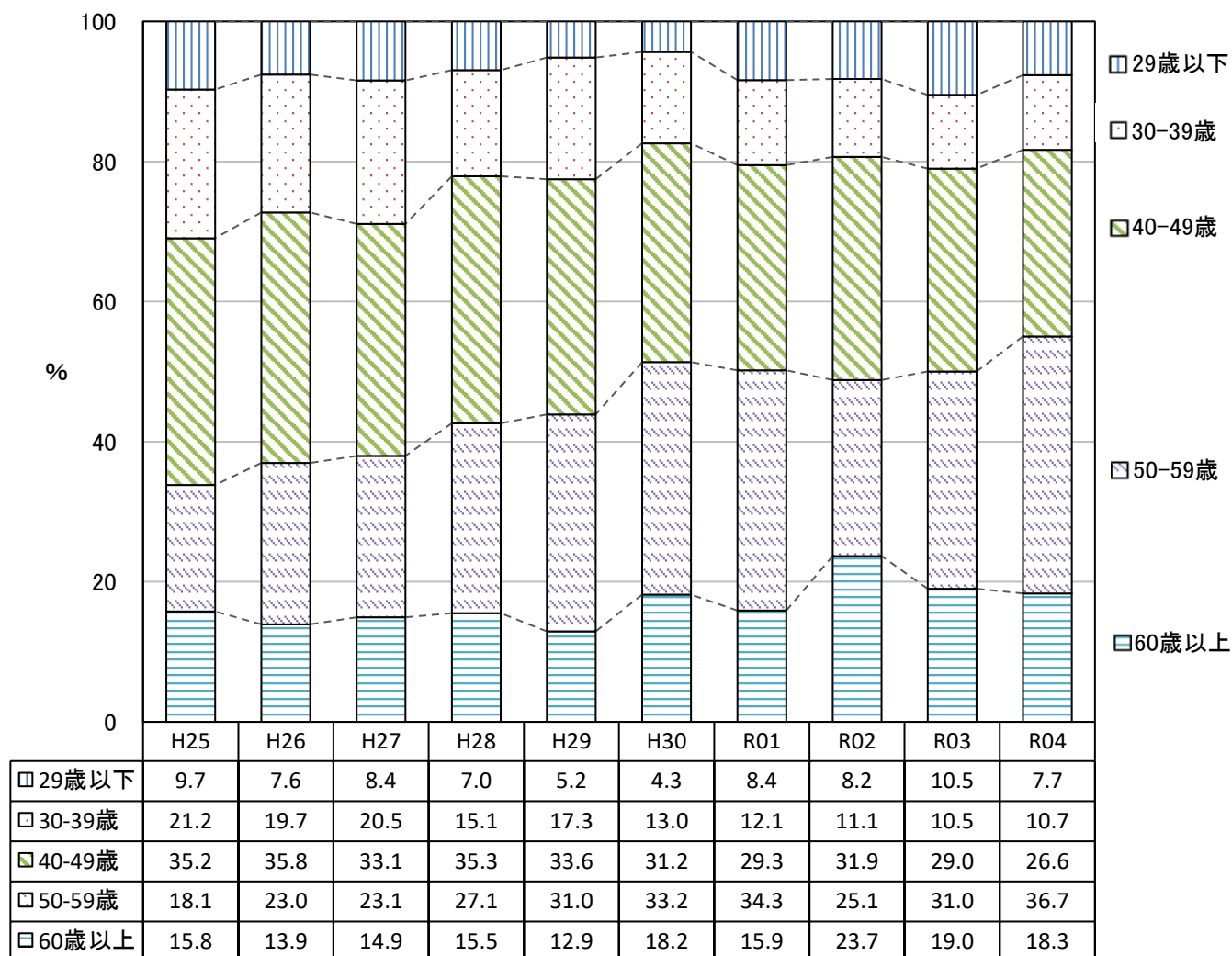
(2-1) 運転者年齢別死亡事故件数の推移（トラック）

(件)

年	運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H25		34	74	123	63	55	349
H26		25	65	118	76	46	330
H27		26	63	102	71	46	308
H28		18	39	91	70	40	258
H29		14	47	91	84	35	271
H30		11	33	79	84	46	253
R01		20	29	70	82	38	239
R02		17	23	66	52	49	207
R03		21	21	58	62	38	200
R04		13	18	45	62	31	169

※ 軽自動車を除く

(2-2) 運転者年齢別死亡事故件数の構成率の推移（トラック）



付録14 事業用自動車の運転者年齢別死傷事故の状況（平成25-令和4年）

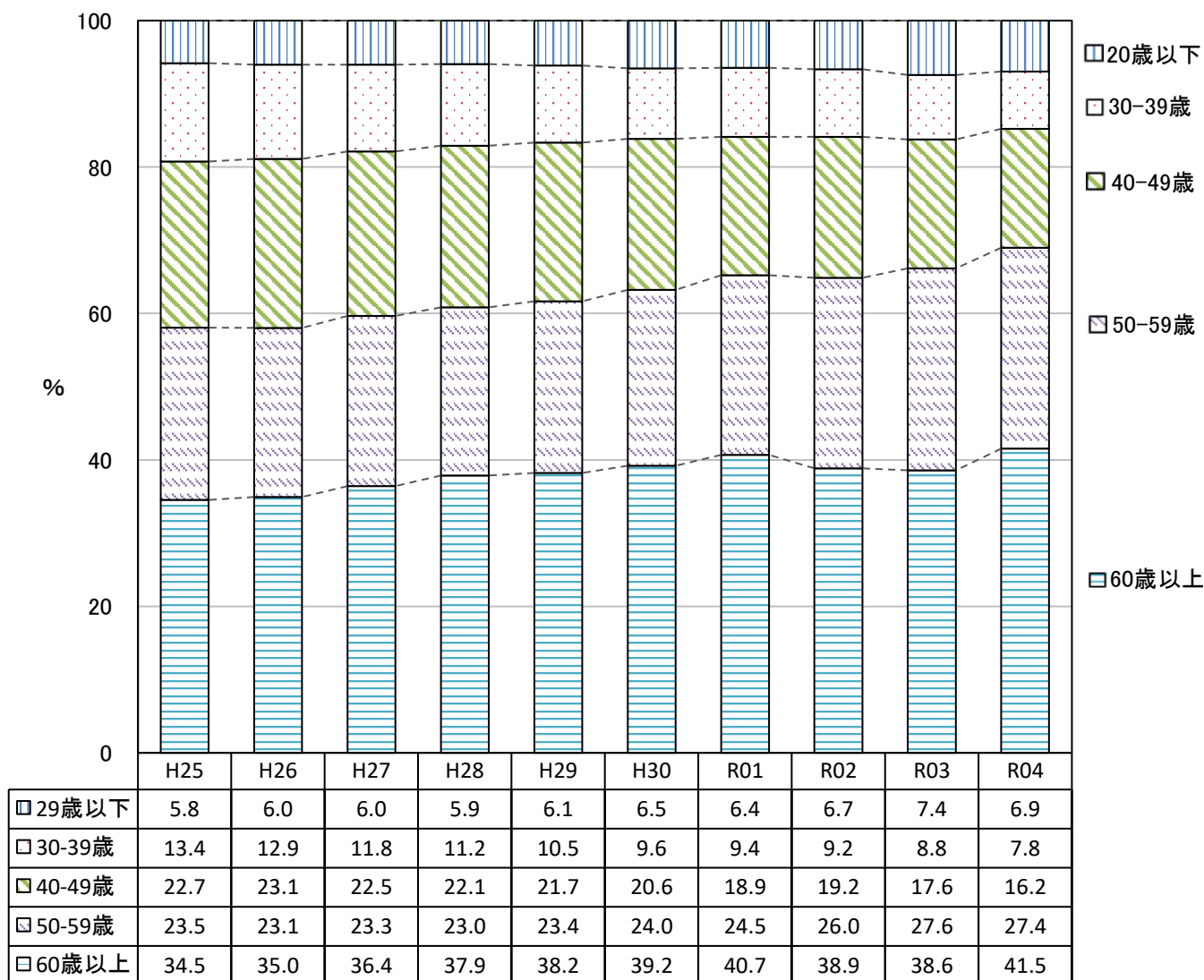
(1-1) 運転者年齢別死傷事故件数の推移（バス・ハイタク・トラック）

(件)

年	運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H25		2,232	5,155	8,709	9,026	13,252	38,374
H26		2,154	4,614	8,262	8,267	12,518	35,815
H27		1,976	3,878	7,359	7,621	11,937	32,771
H28		1,759	3,307	6,534	6,804	11,212	29,616
H29		1,764	3,035	6,258	6,758	11,023	28,838
H30		1,747	2,584	5,520	6,433	10,505	26,789
R01		1,535	2,253	4,514	5,853	9,718	23,873
R02		1,183	1,643	3,421	4,625	6,913	17,785
R03		1,291	1,534	3,058	4,794	6,711	17,388
R04		1,264	1,427	2,958	4,997	7,565	18,211

※ 軽自動車及びミニカーを除く

(1-2) 運転者年齢別死傷事故件数の構成率の推移（バス・ハイタク・トラック）



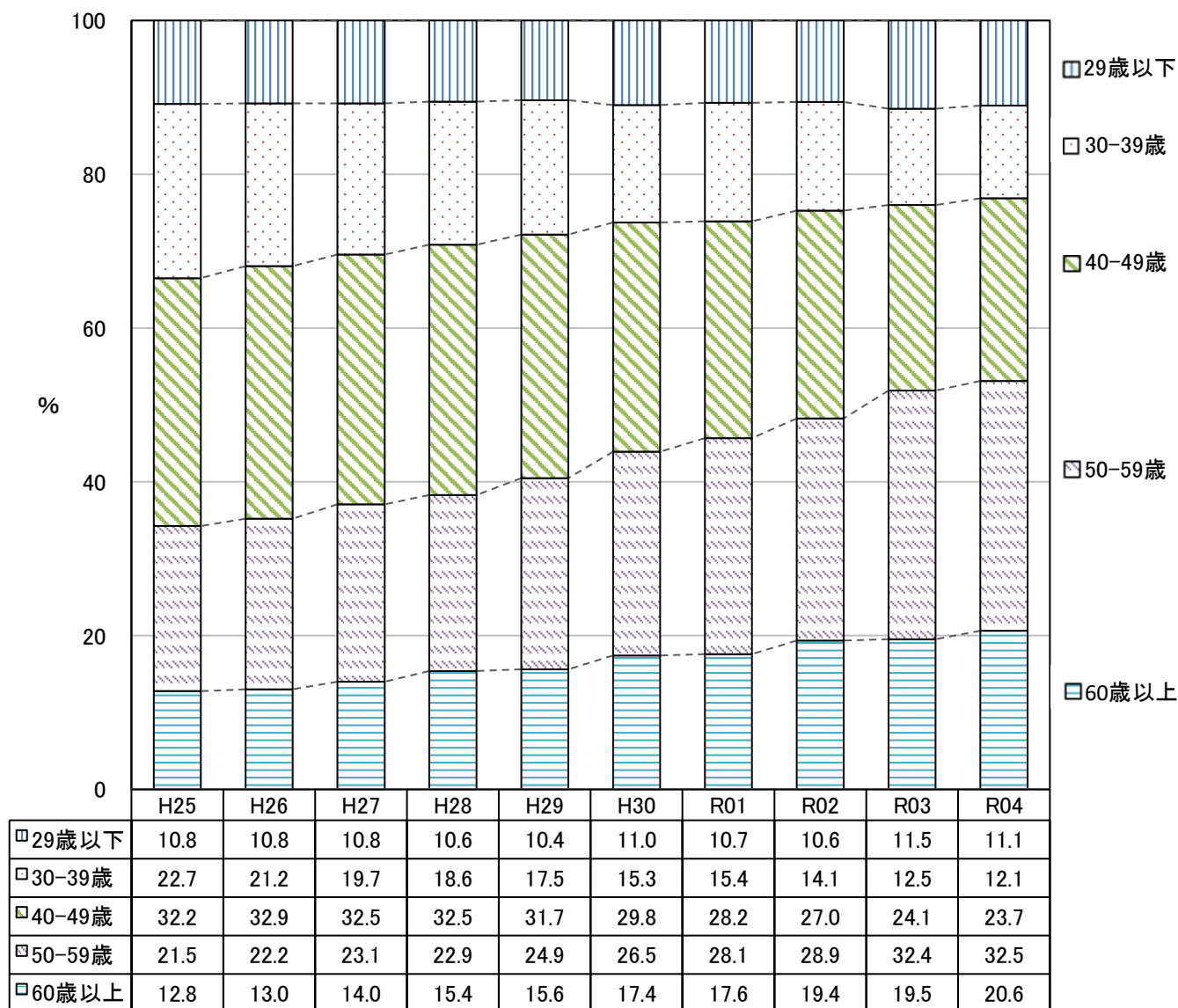
(2-1) 運転者年齢別死傷事故件数の推移（トラック）

(件)

年	運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
H25		2,005	4,190	5,962	3,971	2,363	18,491
H26		1,921	3,766	5,848	3,950	2,316	17,801
H27		1,739	3,181	5,244	3,728	2,264	16,156
H28		1,543	2,717	4,750	3,345	2,245	14,600
H29		1,473	2,487	4,501	3,535	2,221	14,217
H30		1,477	2,048	4,003	3,561	2,339	13,428
R01		1,247	1,790	3,281	3,266	2,045	11,629
R02		1,002	1,334	2,553	2,730	1,830	9,449
R03		1,080	1,179	2,272	3,046	1,838	9,415
R04		1,038	1,130	2,225	3,045	1,933	9,371

※ 軽自動車を除く

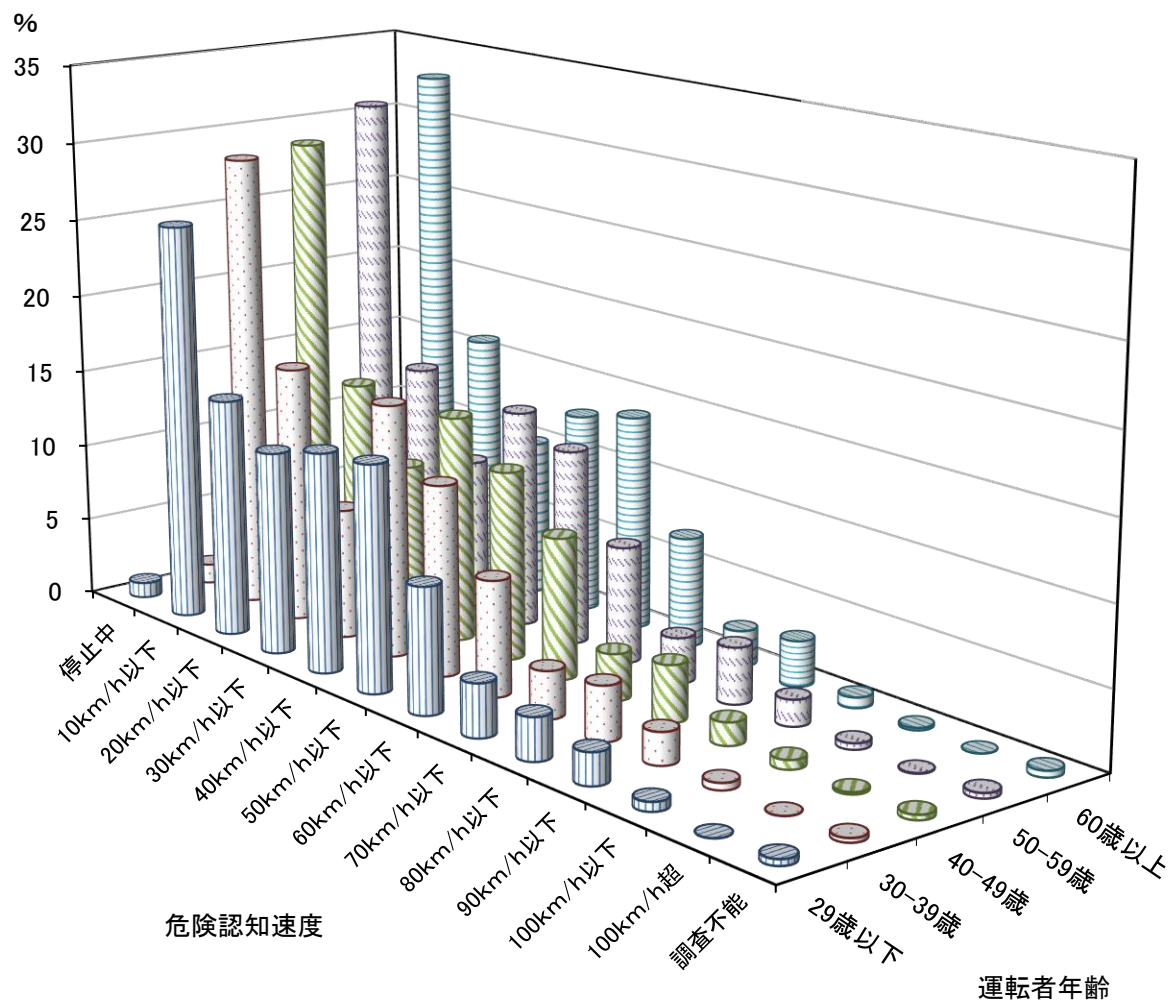
(2-2) 運転者年齢別死傷事故件数の構成率の推移（トラック）



付録15 事業用貨物自動車の運転者年齢別・危険認知速度別死傷事故件数の構成率（令和4年）

(%)

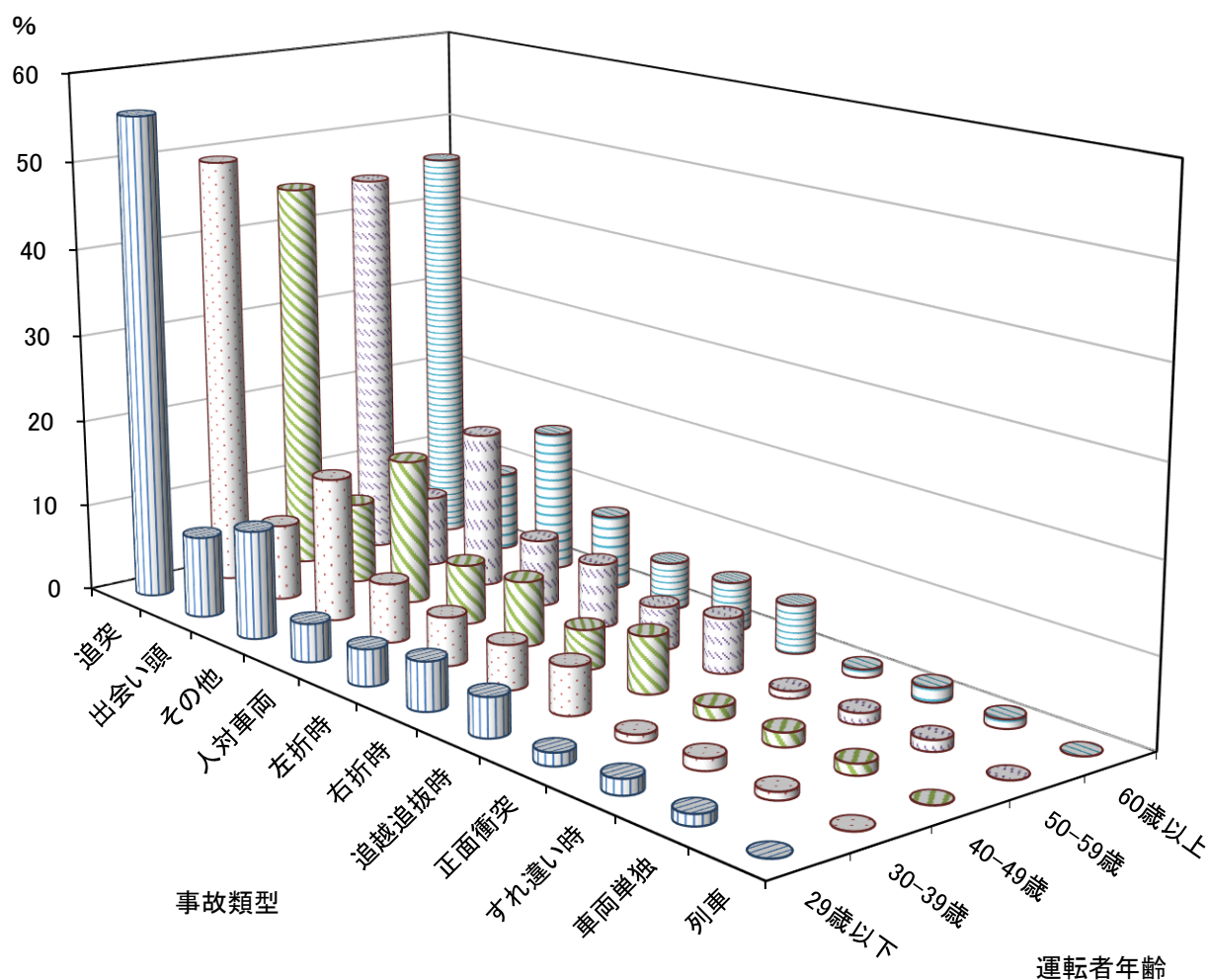
運転者年齢 危険認知速度	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
停止中	1.0	1.2	1.0	1.1	0.9	1.0
10km/h以下	25.5	29.2	29.6	31.6	33.0	30.5
20km/h以下	15.2	16.5	14.6	14.8	16.0	15.3
30km/h以下	12.9	8.3	10.2	9.7	10.0	10.1
40km/h以下	14.0	16.1	14.5	14.0	12.9	14.1
50km/h以下	14.4	12.1	12.0	12.5	13.8	12.8
60km/h以下	8.0	7.3	9.0	7.4	7.0	7.8
70km/h以下	3.4	3.0	3.0	2.9	2.3	2.8
80km/h以下	2.7	3.5	3.6	3.6	2.9	3.3
90km/h以下	2.0	2.0	1.4	1.7	0.7	1.5
100km/h以下	0.6	0.4	0.6	0.4	0.2	0.4
100km/h超	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.4	0.3	0.3	0.3	0.4	0.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録16 事業用貨物自動車の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和4年）

(%)

事故類型 \ 運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上	合計
追突	55.6	49.2	44.8	44.6	45.9	46.7
出会い頭	9.2	8.7	9.3	8.1	9.2	8.8
その他	12.3	16.4	16.6	17.9	16.3	16.5
人対車両	4.3	6.7	6.8	7.7	8.5	7.1
左折時	4.1	5.5	7.4	7.3	5.4	6.3
右折時	5.5	5.0	4.5	4.9	5.6	5.0
追越追抜時	4.4	5.4	6.4	6.2	5.5	5.8
正面衝突	1.4	0.9	1.4	0.8	0.9	1.1
すれ違い時	1.7	1.3	1.6	1.2	1.7	1.5
車両単独	1.3	0.9	1.3	1.2	1.0	1.2
列車	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録17 事業用貨物自動車の車両相互の事故類型詳細区分別の死傷事故件数（令和4年）

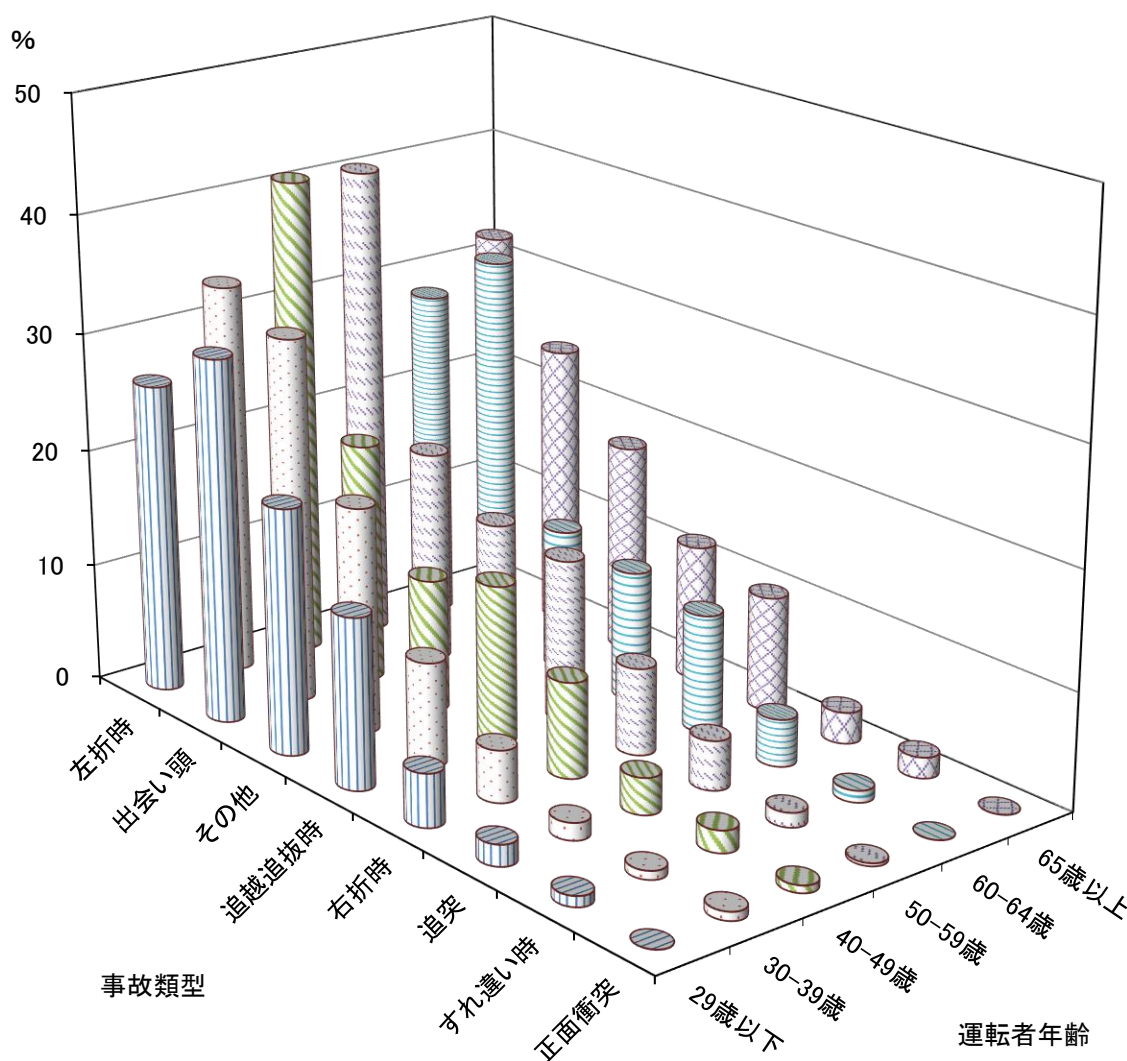
(件)

事故内容		死亡			重傷			軽傷			合計			
		高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	高速道	一般道	計	
自転車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	1	1	0	3	3	0	4	4
	追突	進行中	0	3	3	0	13	13	0	18	18	0	34	34
		駐・停車中	0	0	0	0	2	2	0	2	2	0	4	4
	出会い頭衝突	0	3	3	0	29	29	0	242	242	0	274	274	
	追越・追抜時衝突	0	1	1	0	33	33	0	117	117	0	151	151	
	進路変更時衝突	0	0	0	0	2	2	0	7	7	0	9	9	
	すれ違い時衝突	0	0	0	0	4	4	0	12	12	0	16	16	
	左折時衝突	0	11	11	0	60	60	0	360	360	0	431	431	
	右折時衝突	0	1	1	0	24	24	0	63	63	0	88	88	
	横断時衝突	0	1	1	0	3	3	0	5	5	0	9	9	
	転回時衝突	0	0	0	0	2	2	0	2	2	0	4	4	
	後退時衝突	0	0	0	0	4	4	0	40	40	0	44	44	
	その他	0	2	2	0	7	7	0	100	100	0	109	109	
小計	0	22	22	0	184	184	0	971	971	0	1,177	1,177		
二輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	1	1	0	1	1	0	6	6	0	8	8
	追突	進行中	1	3	4	1	1	2	8	15	23	10	19	29
		駐・停車中	0	1	1	0	10	10	0	129	129	0	140	140
	出会い頭衝突	0	3	3	0	29	29	0	70	70	0	102	102	
	追越・追抜時衝突	1	2	3	1	30	31	1	69	70	3	101	104	
	進路変更時衝突	0	0	0	4	13	17	3	43	46	7	56	63	
	すれ違い時衝突	0	0	0	0	1	1	0	3	3	0	4	4	
	左折時衝突	0	0	0	0	9	9	0	63	63	0	72	72	
	右折時衝突	0	4	4	0	21	21	0	93	93	0	118	118	
	横断時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	転回時衝突	0	1	1	0	5	5	0	24	24	0	30	30	
	後退時衝突	0	1	1	0	4	4	0	51	51	0	56	56	
	その他	0	0	0	1	15	16	1	49	50	2	64	66	
小計	2	16	18	7	139	146	13	615	628	22	770	792		
四輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	2	2	0	1	1	0	3	
		その他	0	7	7	0	25	25	0	53	53	0	85	85
	追突	進行中	6	0	6	15	9	24	199	253	452	220	262	482
		駐・停車中	8	4	12	31	69	100	362	3,212	3,574	401	3,285	3,686
	出会い頭衝突	0	6	6	0	45	45	2	396	398	2	447	449	
	追越・追抜時衝突	0	0	0	1	4	5	64	221	285	65	225	290	
	進路変更時衝突	0	0	0	9	5	14	196	336	532	205	341	546	
	すれ違い時衝突	0	0	0	0	5	5	3	110	113	3	115	118	
	左折時衝突	0	0	0	0	1	1	1	90	91	1	91	92	
	右折時衝突	0	3	3	0	30	30	1	231	232	1	264	265	
	横断時衝突	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	3	3	
	転回時衝突	0	0	0	0	0	0	0	21	21	0	21	21	
	後退時衝突	0	1	1	0	3	3	18	286	304	18	290	308	
	その他	3	1	4	6	7	13	57	200	257	66	208	274	
小計	17	22	39	62	205	267	903	5,413	6,316	982	5,640	6,622		
その他	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	追突	進行中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		駐・停車中	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	
	出会い頭衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	追越・追抜時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	進路変更時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	すれ違い時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	左折時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	右折時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	横断時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	転回時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	後退時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
小計	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1			
合計	19	60	79	69	528	597	916	7,000	7,916	1,004	7,588	8,592		

付録18 事業用貨物自動車の対自転車事故の運転者年齢別・事故類型別死傷事故件数の構成率
(令和4年)

(%)

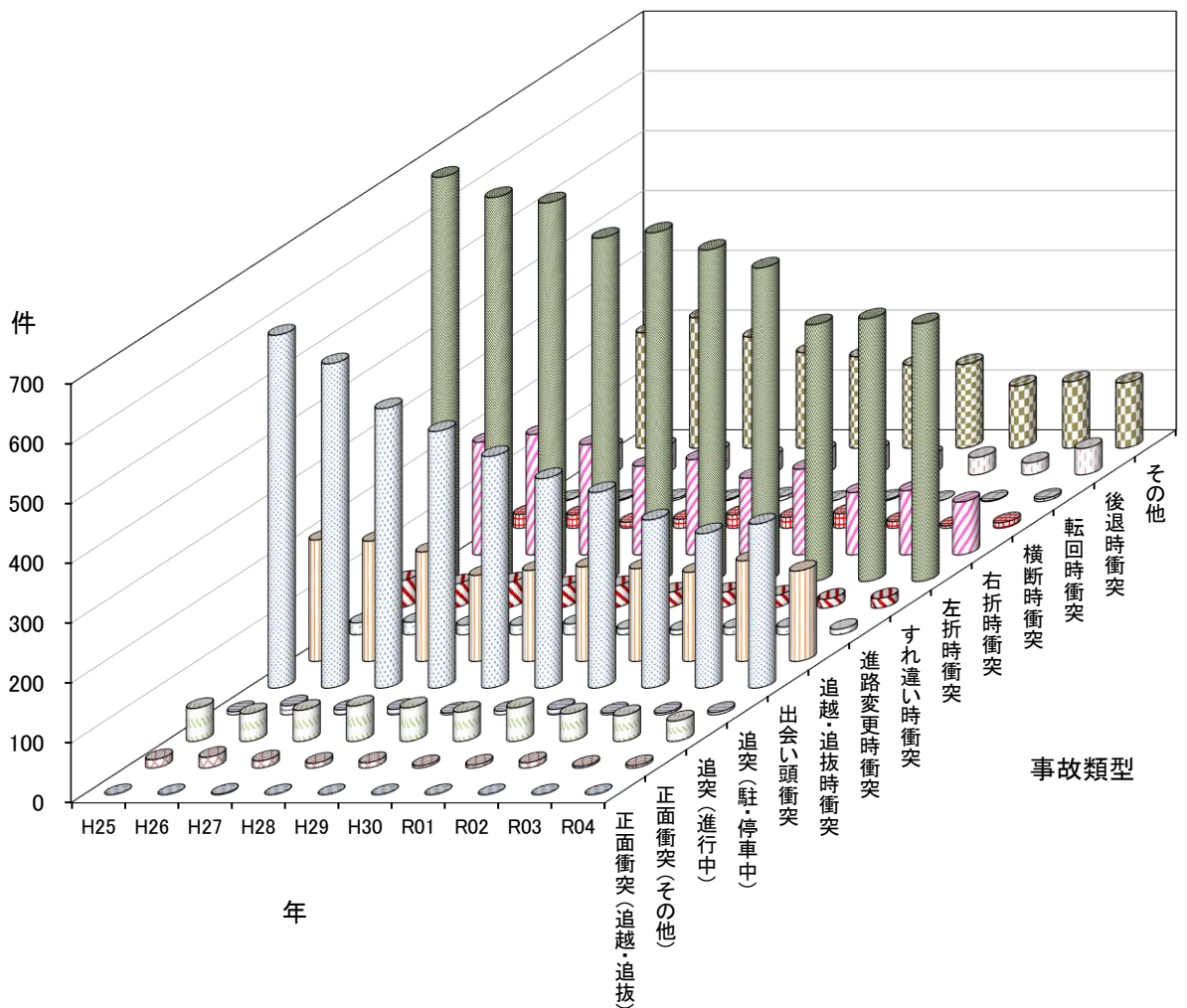
事故類型 \ 運転者年齢	29歳以下	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-64歳	65歳以上	合計
左折時	26.4	33.3	40.9	40.4	28.3	32.1	36.6
出会い頭	30.9	31.1	20.4	18.1	33.3	24.1	23.3
その他	20.9	19.3	11.3	14.4	12.1	17.9	14.9
追越追抜時	14.5	8.9	13.5	13.9	11.1	11.6	12.8
右折時	4.5	4.4	8.2	7.4	10.1	9.8	7.5
追突	1.8	1.5	3.1	4.2	4.0	2.7	3.2
すれ違い時	0.9	0.7	1.9	1.2	1.0	1.8	1.4
正面衝突	0.0	0.7	0.6	0.2	0.0	0.0	0.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録19 事業用貨物自動車の対自転車事故の状況

(1) 対自転車の事故類型別死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）

事故類型			H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
対自転車	正面衝突	追越・追抜	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
		その他	14	18	12	8	9	4	5	9	3	4
	追突	進行中	55	46	52	59	56	49	56	46	43	34
		駐・停車中	5	15	8	9	3	6	9	3	3	4
	出会い頭衝突	590	542	467	429	387	350	327	281	258	274	
	追越・追抜時衝突	203	201	183	144	152	158	155	149	168	151	
	進路変更時衝突	20	21	16	16	18	10	8	12	13	9	
	すれ違い時衝突	45	39	42	36	36	25	25	20	15	16	
	左折時衝突	676	642	633	574	583	554	524	429	439	431	
	右折時衝突	188	201	184	148	159	128	143	104	107	88	
	横断時衝突	23	22	10	15	22	18	24	11	4	9	
	転回時衝突	1	2	3	2	6	0	2	0	1	4	
	後退時衝突	44	45	38	29	38	40	31	29	20	44	
	その他	193	218	186	160	153	139	140	104	111	109	
	合計	2,057	2,012	1,835	1,629	1,622	1,481	1,449	1,197	1,185	1,177	



(2-1) 対自転車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和4年）

(件)

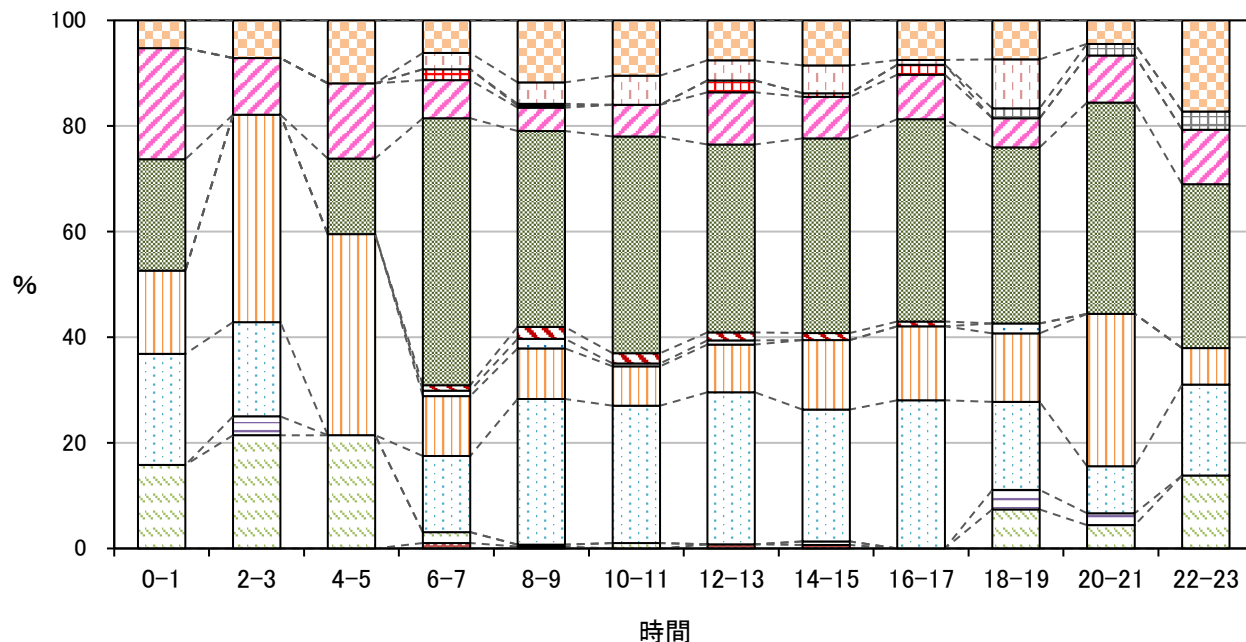
事故類型		時間（2時間毎）												合計		
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23			
対自転車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	4
	追突	進行中	3	6	9	2	1	2	0	1	0	4	2	4	34	
		駐・停車中	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	4	
	出会い頭衝突	4	5	0	14	75	52	38	38	30	9	4	5	274		
	追越・追抜時衝突	3	11	16	11	26	15	12	20	15	7	13	2	151		
	進路変更時衝突	0	0	0	1	5	1	1	0	0	1	0	0	9		
	すれ違い時衝突	0	0	0	1	6	4	2	2	1	0	0	0	16		
	左折時衝突	4	0	6	49	101	82	47	56	41	18	18	9	431		
	右折時衝突	4	3	6	7	12	12	13	12	9	3	4	3	88		
	横断時衝突	0	0	0	2	1	0	3	1	2	0	0	0	9		
	転回時衝突	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	4		
	後退時衝突	0	0	0	3	11	11	5	8	1	5	0	0	44		
	その他	1	2	5	6	32	21	10	13	8	4	2	5	109		
	合計		19	28	42	97	272	200	132	152	107	54	45	29	1,177	

(2-2) 対自転車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和4年）

(%)

事故類型		時間（2時間毎）												合計	
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
対自転車	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0.0	0.0	0.0	1.0	0.4	0.0	0.8	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
	追突	進行中	15.8	21.4	21.4	2.1	0.4	1.0	0.0	0.7	0.0	7.4	4.4	13.8	2.9
		駐・停車中	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	2.2	0.0	0.3
	出会い頭衝突	21.1	17.9	0.0	14.4	27.6	26.0	28.8	25.0	28.0	16.7	8.9	17.2	23.3	
	追越・追抜時衝突	15.8	39.3	38.1	11.3	9.6	7.5	9.1	13.2	14.0	13.0	28.9	6.9	12.8	
	進路変更時衝突	0.0	0.0	0.0	1.0	1.8	0.5	0.8	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.8	
	すれ違い時衝突	0.0	0.0	0.0	1.0	2.2	2.0	1.5	1.3	0.9	0.0	0.0	0.0	1.4	
	左折時衝突	21.1	0.0	14.3	50.5	37.1	41.0	35.6	36.8	38.3	33.3	40.0	31.0	36.6	
	右折時衝突	21.1	10.7	14.3	7.2	4.4	6.0	9.8	7.9	8.4	5.6	8.9	10.3	7.5	
	横断時衝突	0.0	0.0	0.0	2.1	0.4	0.0	2.3	0.7	1.9	0.0	0.0	0.0	0.8	
	転回時衝突	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	2.2	3.4	0.3	
	後退時衝突	0.0	0.0	0.0	3.1	4.0	5.5	3.8	5.3	0.9	9.3	0.0	0.0	3.7	
	その他	5.3	7.1	11.9	6.2	11.8	10.5	7.6	8.6	7.5	7.4	4.4	17.2	9.3	
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

- 正面衝突(追抜・追越)
- 正面衝突(その他)
- 追突(進行中)
- 追突(駐・停車中)
- 出会い頭衝突
- 追越・追抜時衝突
- 進路変更時衝突
- すれ違い時衝突
- 左折時衝突
- 右折時衝突
- 横断時衝突
- 転回時衝突
- 後退時衝突
- その他



(3-1) 対自転車の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数（令和4年）

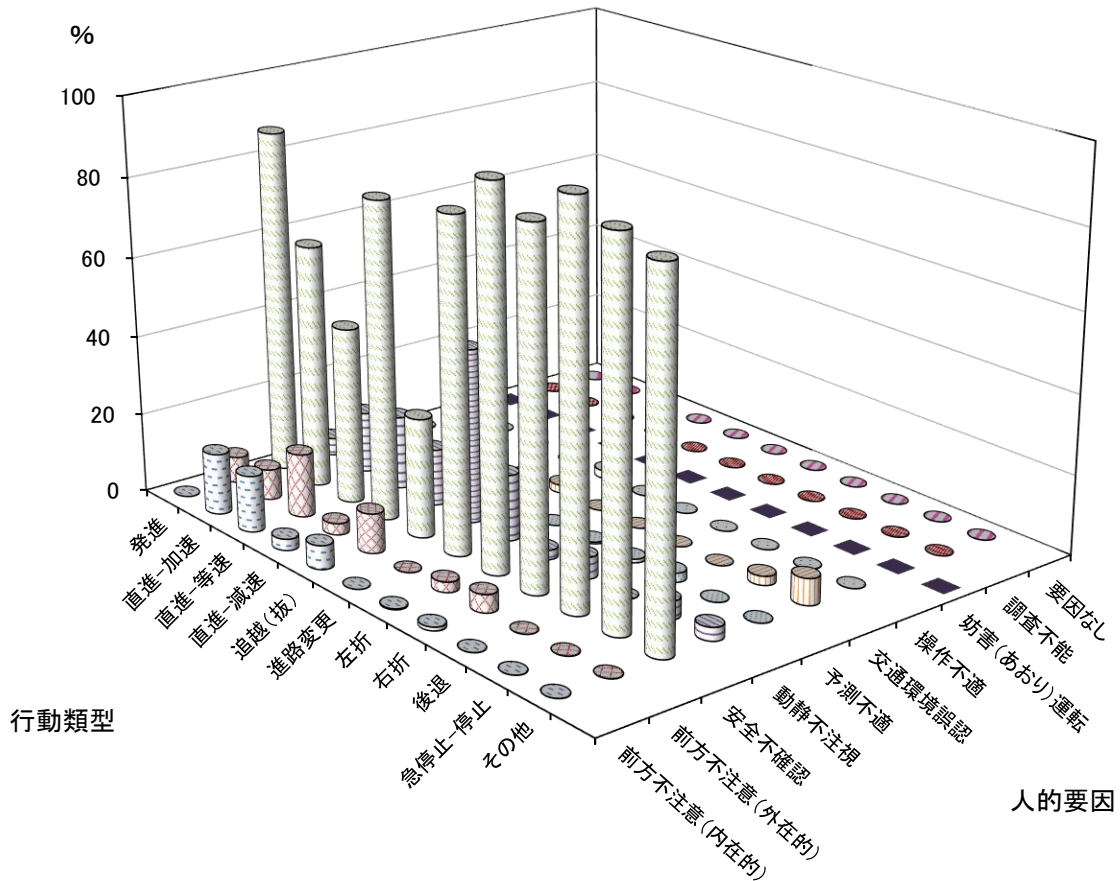
(件)

人的要因	行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)		0	2	40	1	3	0	1	1	0	0	0	48
前方不注意(外在的)		6	1	45	1	5	0	12	5	0	0	0	75
安全不確認		79	8	125	28	15	10	440	98	43	41	27	914
動静不注視		4	2	52	5	22	2	11	6	0	2	1	107
予測不適		1	0	12	0	3	0	2	1	1	0	0	20
交通環境誤認		0	0	6	0	1	0	0	0	0	1	2	10
操作不適		1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3
妨害(あおり)運転		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要因なし		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		91	13	281	35	50	12	466	111	44	44	30	1,177

(3-2) 対自転車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和4年）

(%)

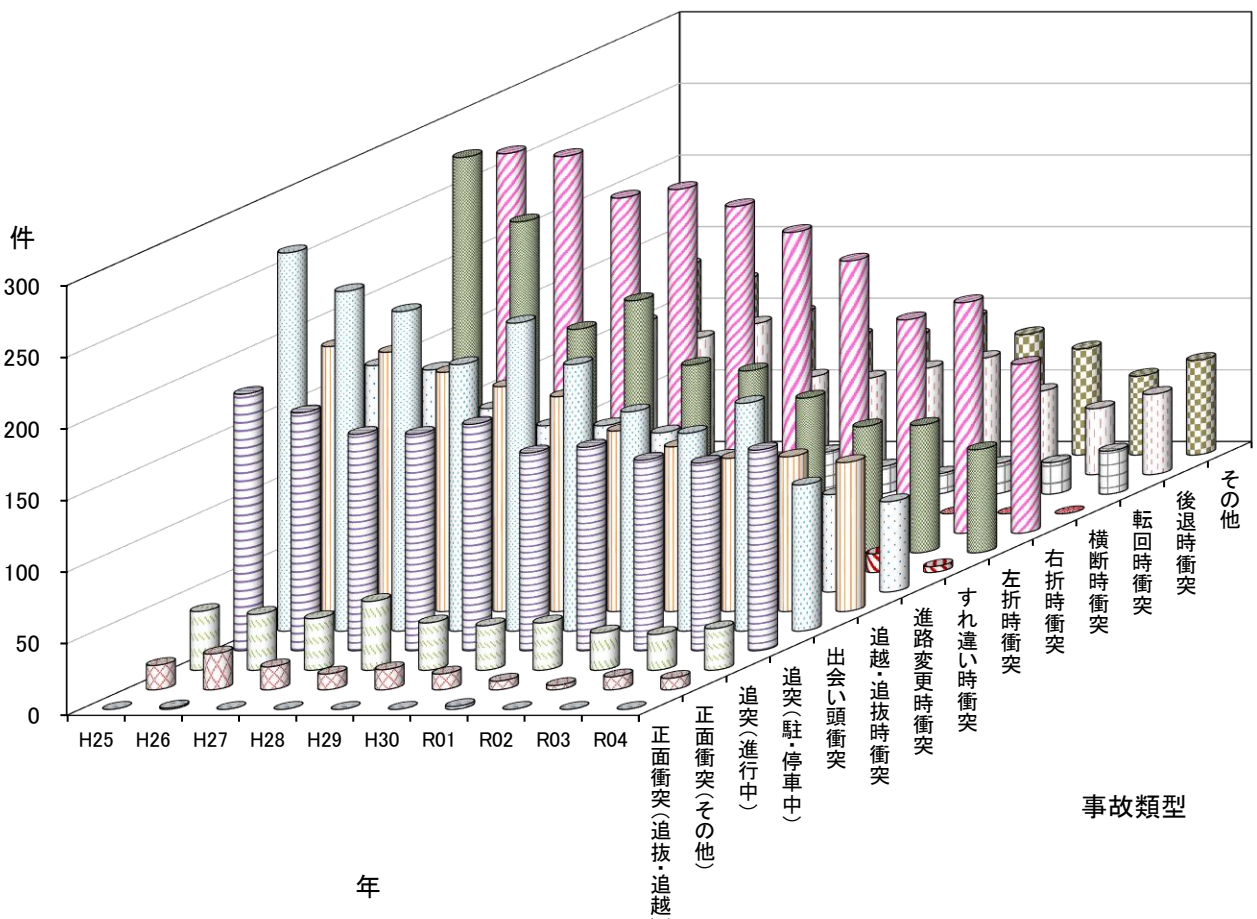
人的要因	行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)		0.0	15.4	14.2	2.9	6.0	0.0	0.2	0.9	0.0	0.0	0.0	4.1
前方不注意(外在的)		6.6	7.7	16.0	2.9	10.0	0.0	2.6	4.5	0.0	0.0	0.0	6.4
安全不確認		86.8	61.5	44.5	80.0	30.0	83.3	94.4	88.3	97.7	93.2	90.0	77.7
動静不注視		4.4	15.4	18.5	14.3	44.0	16.7	2.4	5.4	0.0	4.5	3.3	9.1
予測不適		1.1	0.0	4.3	0.0	6.0	0.0	0.4	0.9	2.3	0.0	0.0	1.7
交通環境誤認		0.0	0.0	2.1	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	6.7	0.8
操作不適		1.1	0.0	0.4	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3
妨害(あおり)運転		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要因なし		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録20 事業用貨物自動車の対二輪車事故の状況

(1) 対二輪車の事故類型別死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）

事故類型		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	
対二輪車	正面衝突	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	
	追越・追抜	17	25	16	11	14	11	6	3	9	8	
	追突	進行中	41	39	36	48	33	31	33	26	25	29
		駐・停車中	179	166	151	151	158	138	142	133	131	140
	出会い頭衝突	264	237	223	186	215	186	153	138	159	102	
	追越・追抜時衝突	185	181	167	157	150	126	115	107	108	104	
	進路変更時衝突	158	155	128	116	116	111	94	89	68	63	
	すれ違い時衝突	16	18	14	13	15	10	10	7	13	4	
	左折時衝突	276	231	156	176	131	127	108	88	89	72	
	右折時衝突	265	263	234	240	228	210	190	149	161	118	
	横断時衝突	6	1	0	0	2	1	2	0	0	0	
	転回時衝突	32	32	23	24	29	19	14	21	22	30	
	後退時衝突	106	95	105	68	67	74	81	58	46	56	
	その他	132	122	99	83	83	96	84	74	55	66	
	合計	1,677	1,566	1,352	1,273	1,241	1,140	1,034	893	886	792	



(2-1) 対二輪車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和4年）

(件)

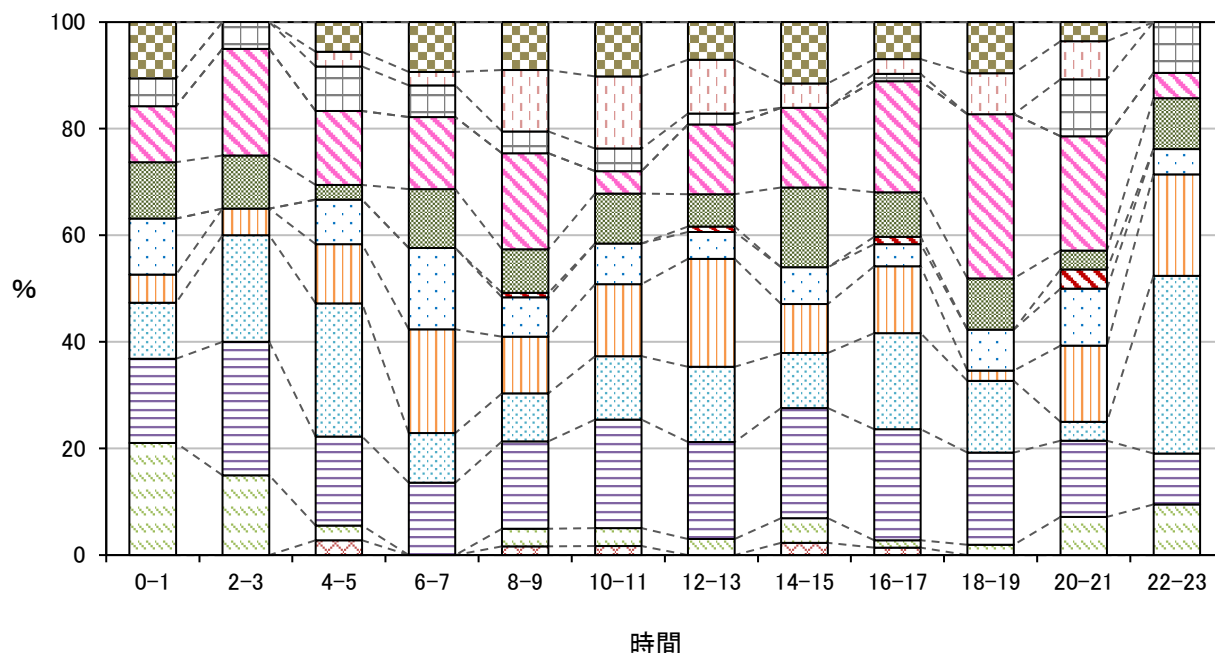
事故類型		時間（2時間毎）												合計		
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23			
対二輪車	正面衝突	追越・追抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	1	0	2	2	0	2	1	0	0	0	0	
	追突	進行中	4	3	1	0	4	4	3	4	1	1	2	2		
		駐・停車中	3	5	6	16	20	24	18	18	15	9	4	2		
	出会い頭衝突	2	4	9	11	11	14	14	9	13	7	1	7			
	追越・追抜時衝突	1	1	4	23	13	16	20	8	9	1	4	4			
	進路変更時衝突	2	0	3	18	9	9	5	6	3	4	3	1			
	すれ違い時衝突	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0			
	左折時衝突	2	2	1	13	10	11	6	13	6	5	1	2			
	右折時衝突	2	4	5	16	22	5	13	13	15	16	6	1			
	横断時衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	転回時衝突	1	1	3	7	5	5	2	0	1	0	3	2			
	後退時衝突	0	0	1	3	14	16	10	4	2	4	2	0			
	その他	2	0	2	11	11	12	7	10	5	5	1	0			
	合計		19	20	36	118	122	118	99	87	72	52	28	21	792	

(2-2) 対二輪車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和4年）

(%)

事故類型		時間（2時間毎）												合計	
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
対二輪車	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	0.0	0.0	2.8	0.0	1.6	1.7	0.0	2.3	1.4	0.0	0.0	0.0	
	追突	進行中	21.1	15.0	2.8	0.0	3.3	3.4	3.0	4.6	1.4	1.9	7.1	9.5	
		駐・停車中	15.8	25.0	16.7	13.6	16.4	20.3	18.2	20.7	20.8	17.3	14.3	9.5	
	出会い頭衝突	10.5	20.0	25.0	9.3	9.0	11.9	14.1	10.3	18.1	13.5	3.6	33.3		
	追越・追抜時衝突	5.3	5.0	11.1	19.5	10.7	13.6	20.2	9.2	12.5	1.9	14.3	19.0		
	進路変更時衝突	10.5	0.0	8.3	15.3	7.4	7.6	5.1	6.9	4.2	7.7	10.7	4.8		
	すれ違い時衝突	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	1.0	0.0	1.4	0.0	3.6	0.0		
	左折時衝突	10.5	10.0	2.8	11.0	8.2	9.3	6.1	14.9	8.3	9.6	3.6	9.5		
	右折時衝突	10.5	20.0	13.9	13.6	18.0	4.2	13.1	14.9	20.8	30.8	21.4	4.8		
	横断時衝突	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	転回時衝突	5.3	5.0	8.3	5.9	4.1	4.2	2.0	0.0	1.4	0.0	10.7	9.5		
	後退時衝突	0.0	0.0	2.8	2.5	11.5	13.6	10.1	4.6	2.8	7.7	7.1	0.0		
	その他	10.5	0.0	5.6	9.3	9.0	10.2	7.1	11.5	6.9	9.6	3.6	0.0		
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

- 正面衝突(追抜・追越)
- 正面衝突(その他)
- 追突(進行中)
- 追突(駐・停車中)
- 出会い頭衝突
- 追越・追抜時衝突
- 進路変更時衝突
- すれ違い時衝突
- 左折時衝突
- 右折時衝突
- 横断時衝突
- 転回時衝突
- 後退時衝突
- その他



(3-1) 対二輪車の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数(令和4年)

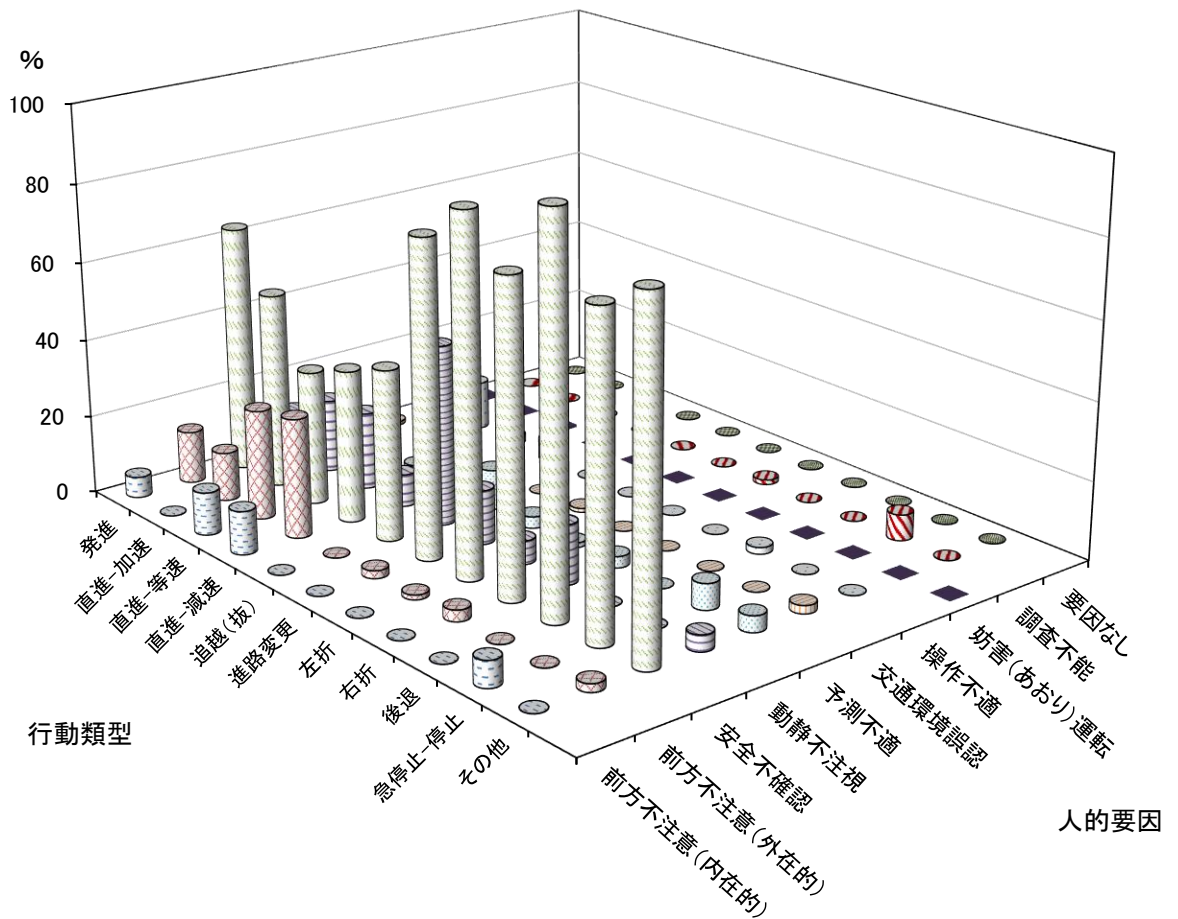
(件)

行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
人的要因												
前方不注意(内在的)	6	0	16	4	0	0	0	0	0	1	0	27
前方不注意(外在的)	15	2	41	11	0	2	1	4	0	0	1	77
安全不確認	71	8	50	14	17	81	75	109	57	12	42	536
動静不注視	13	3	29	3	18	14	5	21	0	0	2	108
予測不適	0	0	3	2	4	3	1	4	0	1	2	20
交通環境誤認	1	1	3	0	0	1	0	0	0	0	1	7
操作不適	6	2	3	2	0	0	0	0	1	0	0	14
妨害(あり)運転	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
調査不能	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	112	16	146	36	39	101	83	138	58	15	48	792

(3-2) 対二輪車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率(令和4年)

(%)

行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
人的要因												
前方不注意(内在的)	5.4	0.0	11.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	3.4
前方不注意(外在的)	13.4	12.5	28.1	30.6	0.0	2.0	1.2	2.9	0.0	0.0	2.1	9.7
安全不確認	63.4	50.0	34.2	38.9	43.6	80.2	90.4	79.0	98.3	80.0	87.5	67.7
動静不注視	11.6	18.8	19.9	8.3	46.2	13.9	6.0	15.2	0.0	0.0	4.2	13.6
予測不適	0.0	0.0	2.1	5.6	10.3	3.0	1.2	2.9	0.0	6.7	4.2	2.5
交通環境誤認	0.9	6.3	2.1	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.9
操作不適	5.4	12.5	2.1	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	1.8
妨害(あり)運転	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
調査不能	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	6.7	0.0	0.3
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



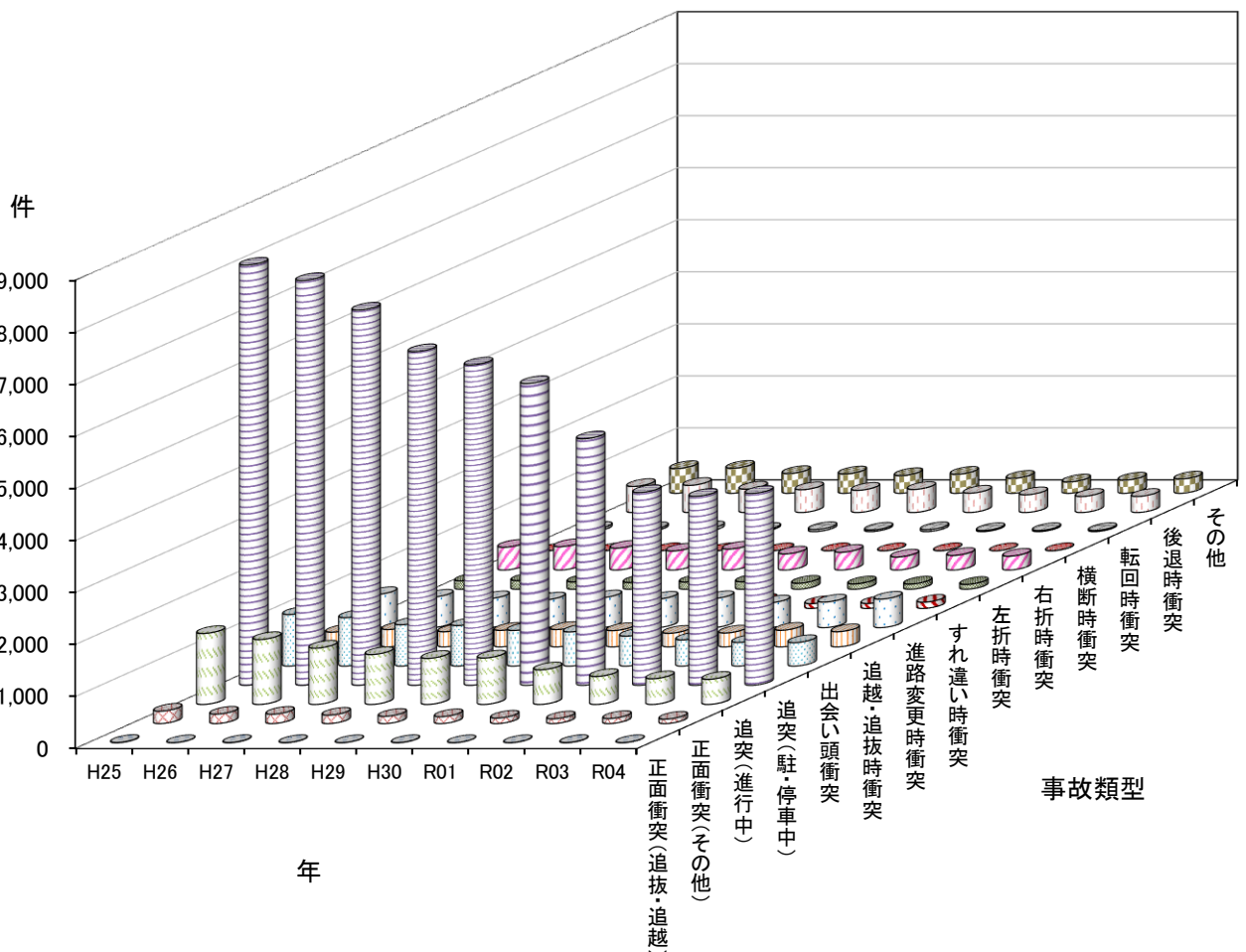
付録21 事業用貨物自動車の対四輪車事故の状況

(1) 対四輪車の事故類型別の死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）

(件)

事故類型		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04
正面衝突	追越・追抜	6	2	5	4	2	4	2	2	5	3
	その他	239	182	180	162	139	132	105	91	97	85
追突	進行中	1,363	1,246	1,081	959	885	892	664	536	493	482
	駐・停車中	8,074	7,778	7,210	6,411	6,155	5,798	4,735	3,703	3,631	3,686
出会い頭衝突		989	929	793	777	683	655	573	501	453	449
追越・追抜時衝突		281	332	290	316	332	311	259	265	317	290
進路変更時衝突		635	585	554	531	571	545	556	474	490	546
すれ違い時衝突		164	170	157	126	140	122	133	90	94	118
左折時衝突		160	165	141	129	137	143	114	102	99	92
右折時衝突		437	449	419	365	402	308	340	249	279	265
横断時衝突		4	4	3	2	1	2	2	3	0	3
転回時衝突		44	36	53	24	38	28	36	20	20	21
後退時衝突		500	520	448	437	425	442	370	339	307	308
その他		473	479	378	370	338	364	287	217	253	274
合計		13,369	12,877	11,712	10,613	10,248	9,746	8,176	6,592	6,538	6,622

対四輪車

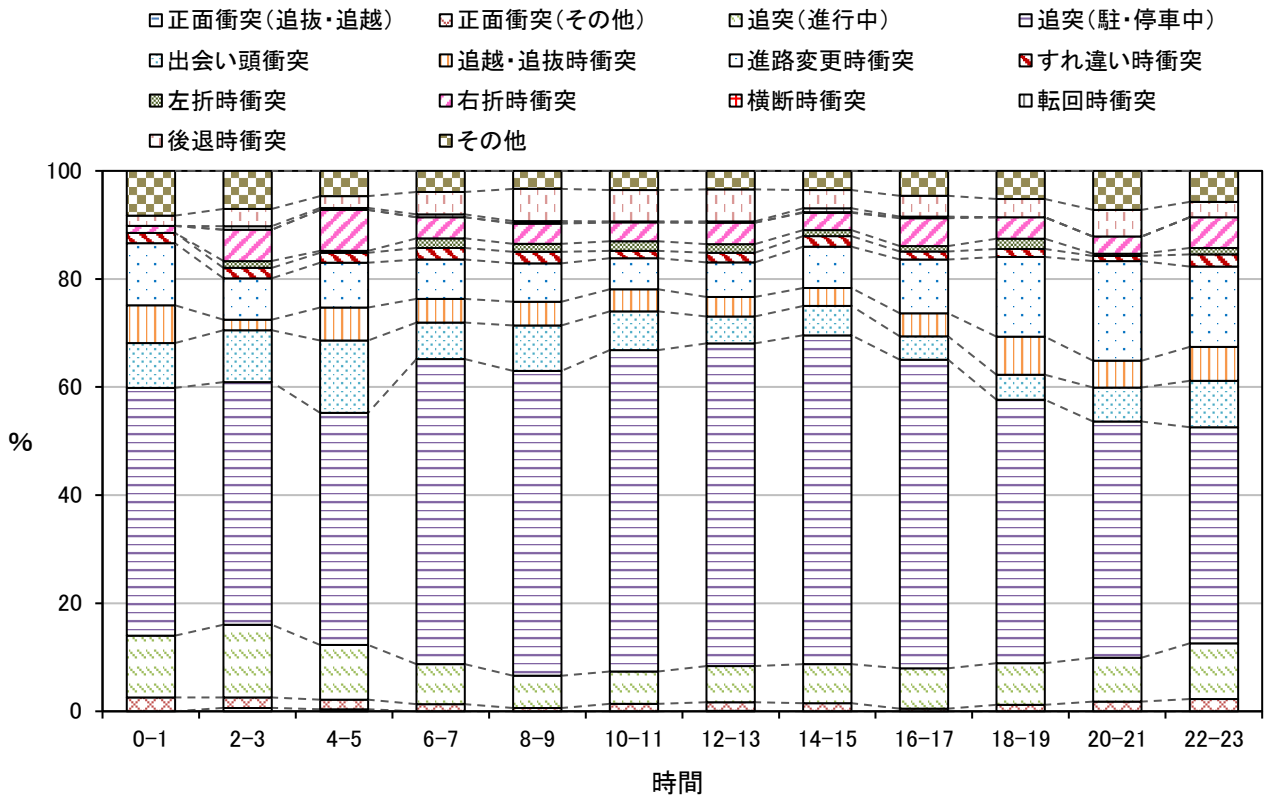


(2-1) 対四輪車の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和4年）

事故類型		時間（2時間毎）													合計	
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23			
対四輪車	正面衝突	追越・追抜	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
		その他	4	3	5	10	7	15	14	12	3	4	4	4	85	
	追突	進行中	18	21	28	55	68	66	61	59	45	25	18	18	482	
		駐・停車中	72	70	119	420	643	654	543	494	345	159	97	70	3,686	
	出会い頭衝突	13	15	37	50	96	79	45	44	26	15	14	15	449		
	追越・追抜時衝突	11	3	17	33	50	45	33	27	26	23	11	11	290		
	進路変更時衝突	18	12	23	54	81	63	58	62	60	48	41	26	546		
	すれ違い時衝突	3	3	5	16	24	15	16	16	9	5	2	4	118		
	左折時衝突	0	2	1	13	17	20	15	9	6	6	1	2	92		
	右折時衝突	2	9	21	29	43	38	36	26	31	13	7	10	265		
	横断時衝突	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	3		
	転回時衝突	0	1	1	4	4	2	2	6	1	0	0	0	21		
	後退時衝突	3	5	6	31	68	64	54	27	23	11	11	5	308		
	その他	13	11	13	29	38	39	31	29	28	17	16	10	274		
合計		157	156	277	744	1,140	1,100	909	812	604	326	222	175	6,622		

(2-2) 対四輪車の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率（令和4年）

事故類型		時間（2時間毎）													合計
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
対四輪車	正面衝突	追越・追抜	0.0	0.6	0.4	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		その他	2.5	1.9	1.8	1.3	0.6	1.4	1.5	1.5	0.5	1.2	1.8	2.3	1.3
	追突	進行中	11.5	13.5	10.1	7.4	6.0	6.0	6.7	7.3	7.5	7.7	8.1	10.3	7.3
		駐・停車中	45.9	44.9	43.0	56.5	56.4	59.5	59.7	60.8	57.1	48.8	43.7	40.0	55.7
	出会い頭衝突	8.3	9.6	13.4	6.7	8.4	7.2	5.0	5.4	4.3	4.6	6.3	8.6	6.8	
	追越・追抜時衝突	7.0	1.9	6.1	4.4	4.4	4.1	3.6	3.3	4.3	7.1	5.0	6.3	4.4	
	進路変更時衝突	11.5	7.7	8.3	7.3	7.1	5.7	6.4	7.6	9.9	14.7	18.5	14.9	8.2	
	すれ違い時衝突	1.9	1.9	1.8	2.2	2.1	1.4	1.8	2.0	1.5	1.5	0.9	2.3	1.8	
	左折時衝突	0.0	1.3	0.4	1.7	1.5	1.8	1.7	1.1	1.0	1.8	0.5	1.1	1.4	
	右折時衝突	1.3	5.8	7.6	3.9	3.8	3.5	4.0	3.2	5.1	4.0	3.2	5.7	4.0	
	横断時衝突	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	
	転回時衝突	0.0	0.6	0.4	0.5	0.4	0.2	0.2	0.7	0.2	0.0	0.0	0.0	0.3	
	後退時衝突	1.9	3.2	2.2	4.2	6.0	5.8	5.9	3.3	3.8	3.4	5.0	2.9	4.7	
	その他	8.3	7.1	4.7	3.9	3.3	3.5	3.4	3.6	4.6	5.2	7.2	5.7	4.1	
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	



(3-1) 対四輪車の行動類型別・人的要因別の事故件数（令和4年）

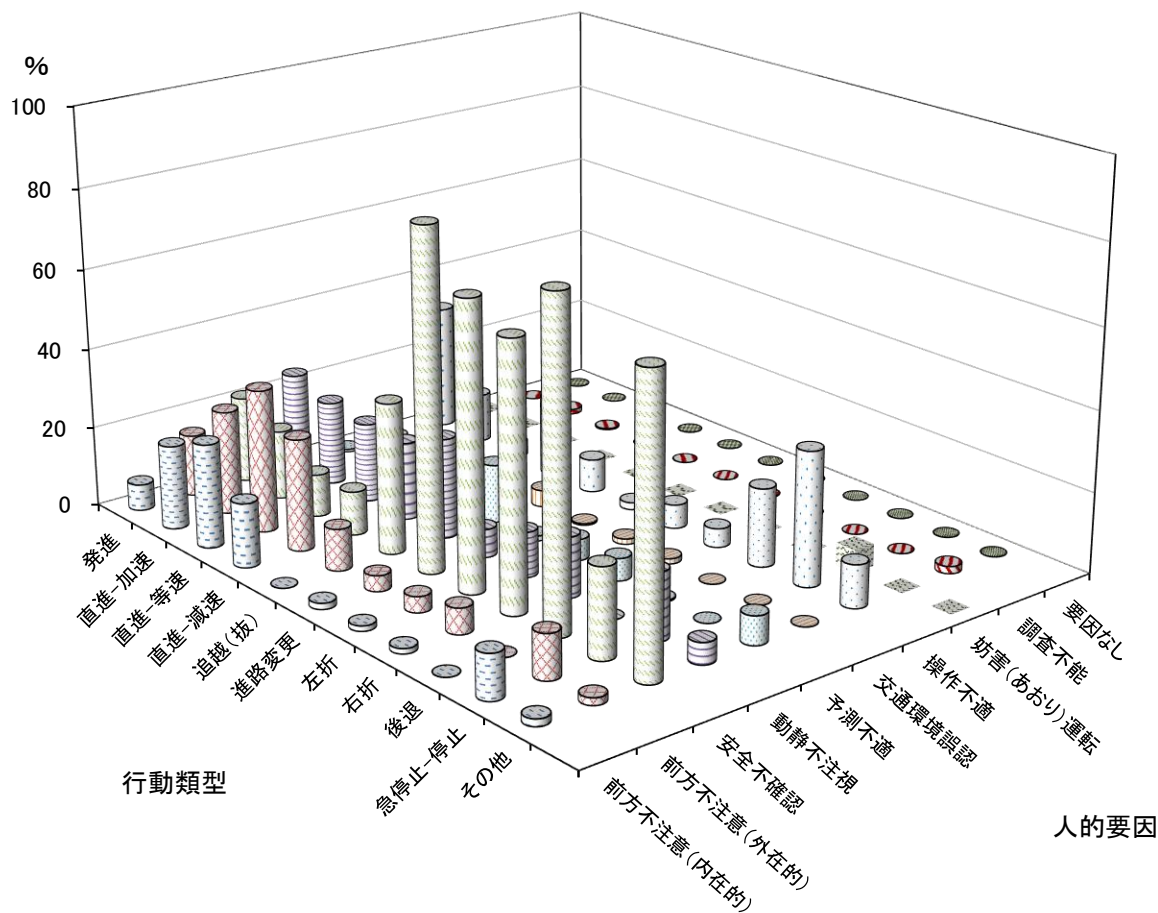
(件)

行動類型 人的要因	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	62	17	847	114	0	12	2	3	0	2	1	1,060
前方不注意(外在的)	146	21	1,165	199	5	31	6	15	0	2	1	1,591
安全不確認	203	14	347	78	18	665	107	153	259	4	40	1,888
動静不注視	226	17	648	139	12	56	17	35	0	3	3	1,156
予測不適	6	0	66	16	7	10	8	13	1	0	4	131
交通環境誤認	2	1	63	26	2	3	2	3	0	0	0	102
操作不適	298	10	118	141	4	14	9	11	63	6	6	680
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
調査不能	0	1	11	0	0	0	0	0	0	0	1	13
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	943	81	3,265	713	48	791	151	233	323	18	56	6,622

(3-2) 対四輪車の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和4年）

(%)

行動類型 人的要因	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
前方不注意(内在的)	6.6	21.0	25.9	16.0	0.0	1.5	1.3	1.3	0.0	11.1	1.8	16.0
前方不注意(外在的)	15.5	25.9	35.7	27.9	10.4	3.9	4.0	6.4	0.0	11.1	1.8	24.0
安全不確認	21.5	17.3	10.6	10.9	37.5	84.1	70.9	65.7	80.2	22.2	71.4	28.5
動静不注視	24.0	21.0	19.8	19.5	25.0	7.1	11.3	15.0	0.0	16.7	5.4	17.5
予測不適	0.6	0.0	2.0	2.2	14.6	1.3	5.3	5.6	0.3	0.0	7.1	2.0
交通環境誤認	0.2	1.2	1.9	3.6	4.2	0.4	1.3	1.3	0.0	0.0	0.0	1.5
操作不適	31.6	12.3	3.6	19.8	8.3	1.8	6.0	4.7	19.5	33.3	10.7	10.3
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0
調査不能	0.0	1.2	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.2
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

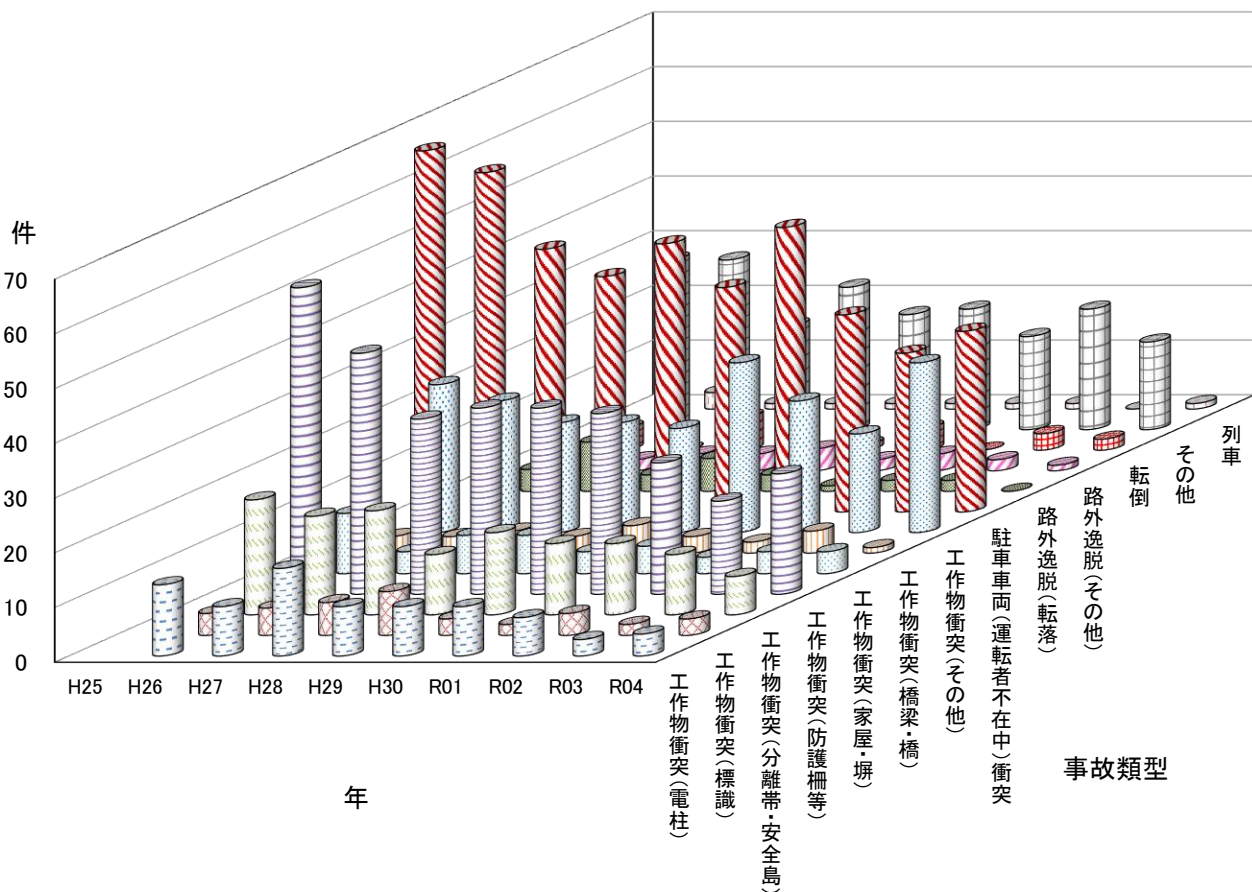


付録22 事業用貨物自動車の車両単独事故の状況

(1) 車両単独事故の事故類型別死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）

(件)

事故類型		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	
車両単独	工作物衝突	電柱	13	9	16	9	9	9	7	3	4	2
		標識	4	5	6	8	3	2	4	2	3	0
		分離帯・安全島	21	18	19	11	15	13	13	11	7	10
		防護柵等	56	44	32	34	34	33	24	17	22	24
		家屋・塀	11	4	7	7	4	5	3	4	4	1
		橋梁・橋	3	3	4	3	5	3	2	4	1	5
		その他	27	24	20	20	19	31	24	18	31	19
	駐車車両(運転者不在中)衝突	66	62	48	43	49	41	52	36	29	33	
	路外逸脱	転落	4	9	3	6	3	1	2	2	0	1
		その他	4	2	3	3	4	2	3	2	1	1
	転倒	4	0	6	0	1	4	0	3	2	1	
	その他	31	31	19	26	21	22	17	22	16	12	
	小計	244	211	183	170	167	166	151	124	120	109	
列車	3	1	1	1	1	1	1	0	1	0		



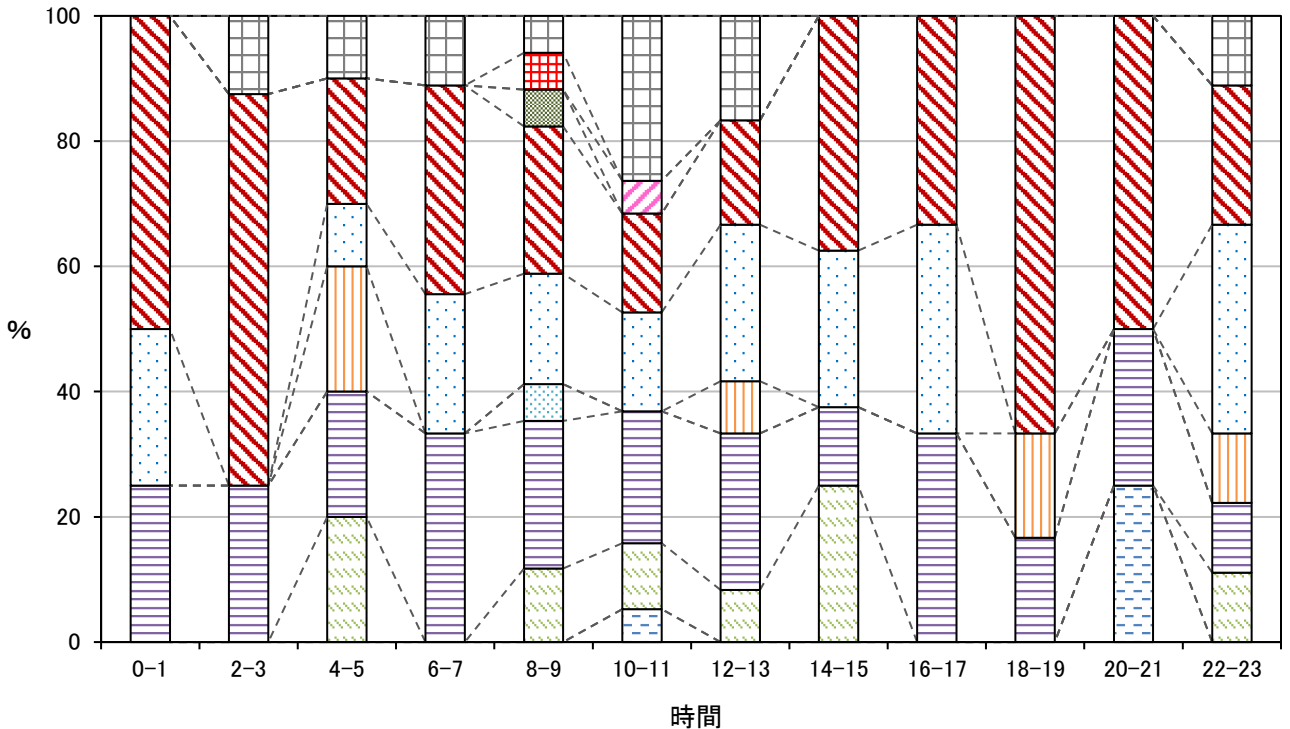
(2-1) 車両単独事故の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数(令和4年)

事故類型		時間 (2時間毎)													合計
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
車両単独	工作物衝突	電柱	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
		標識	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		分離帯・安全島	0	0	2	0	2	2	1	2	0	0	0	1	10
		防護柵等	1	2	2	3	4	4	3	1	1	1	1	1	24
		家屋・塀	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		橋梁・橋	0	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	1	5
		その他	1	0	1	2	3	3	3	2	1	0	0	3	19
	駐車車両(運転者不在中)衝突	2	5	2	3	4	3	2	3	1	4	2	2	33	
	路外逸脱	転落	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	転倒	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
	その他	0	1	1	1	1	5	2	0	0	0	0	1	12	
	合計	4	8	10	9	17	19	12	8	3	6	4	9	109	
	列車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

(2-2) 車両単独事故の時間帯別・事故類型別死傷事故件数の構成率(令和4年)

事故類型		時間 (2時間毎)													合計
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
車両単独	工作物衝突	電柱	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	1.8
		標識	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		分離帯・安全島	0.0	0.0	20.0	0.0	11.8	10.5	8.3	25.0	0.0	0.0	0.0	11.1	9.2
		防護柵等	25.0	25.0	20.0	33.3	23.5	21.1	25.0	12.5	33.3	16.7	25.0	11.1	22.0
		家屋・塀	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
		橋梁・橋	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	16.7	0.0	11.1	4.6
		その他	25.0	0.0	10.0	22.2	17.6	15.8	25.0	25.0	33.3	0.0	0.0	33.3	17.4
	駐車車両(運転者不在中)衝突	50.0	62.5	20.0	33.3	23.5	15.8	16.7	37.5	33.3	66.7	50.0	22.2	30.3	
	路外逸脱	転落	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
		その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
	転倒	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	
	その他	0.0	12.5	10.0	11.1	5.9	26.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.0	
	合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

- 工作物衝突(電柱)
- 工作物衝突(標識)
- 工作物衝突(分離帯・安全島)
- 工作物衝突(防護柵等)
- 工作物衝突(家屋・塀)
- 工作物衝突(橋梁・橋)
- 工作物衝突(その他)
- 駐車車両(運転者不在中)
- 路外逸脱(転落)
- 路外逸脱(その他)
- 転倒
- その他



(3-1) 車両単独事故の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数(令和4年)

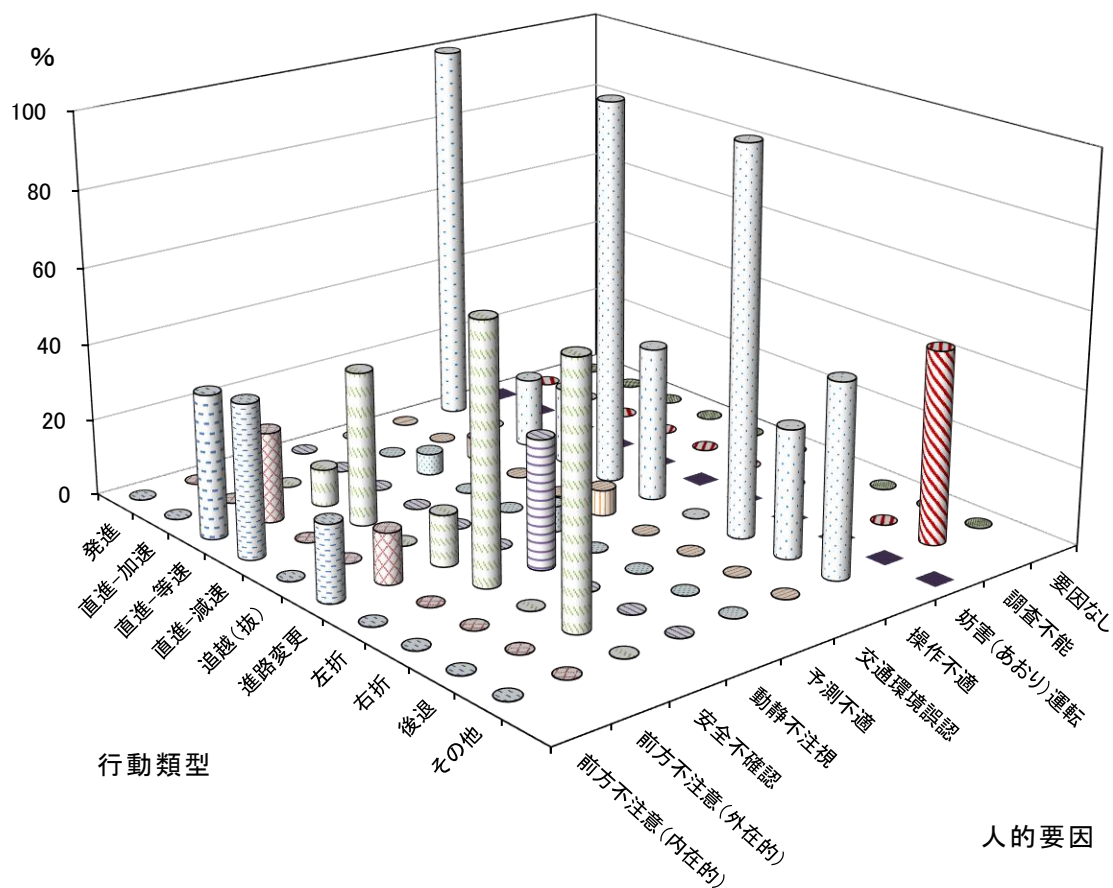
(件)

行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	その他	合計
人的要因											
前方不注意(内在的)	0	0	27	2	0	3	0	0	0	0	32
前方不注意(外在的)	0	0	17	0	0	2	0	0	0	0	19
安全不確認	0	0	7	2	0	2	2	0	2	0	15
動静不注視	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
予測不適	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0	5
交通環境誤認	0	0	4	0	0	1	0	0	0	0	5
操作不適	6	0	13	1	1	6	0	2	1	1	31
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6	0	72	5	1	15	3	2	3	2	109

(3-2) 車両単独事故の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率(令和4年)

(%)

行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	その他	合計
人的要因											
前方不注意(内在的)	0.0	0.0	37.5	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.4
前方不注意(外在的)	0.0	0.0	23.6	0.0	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	17.4
安全不確認	0.0	0.0	9.7	40.0	0.0	13.3	66.7	0.0	66.7	0.0	13.8
動静不注視	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.9
予測不適	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	4.6
交通環境誤認	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	4.6
操作不適	100.0	0.0	18.1	20.0	100.0	40.0	0.0	100.0	33.3	50.0	28.4
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.9
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

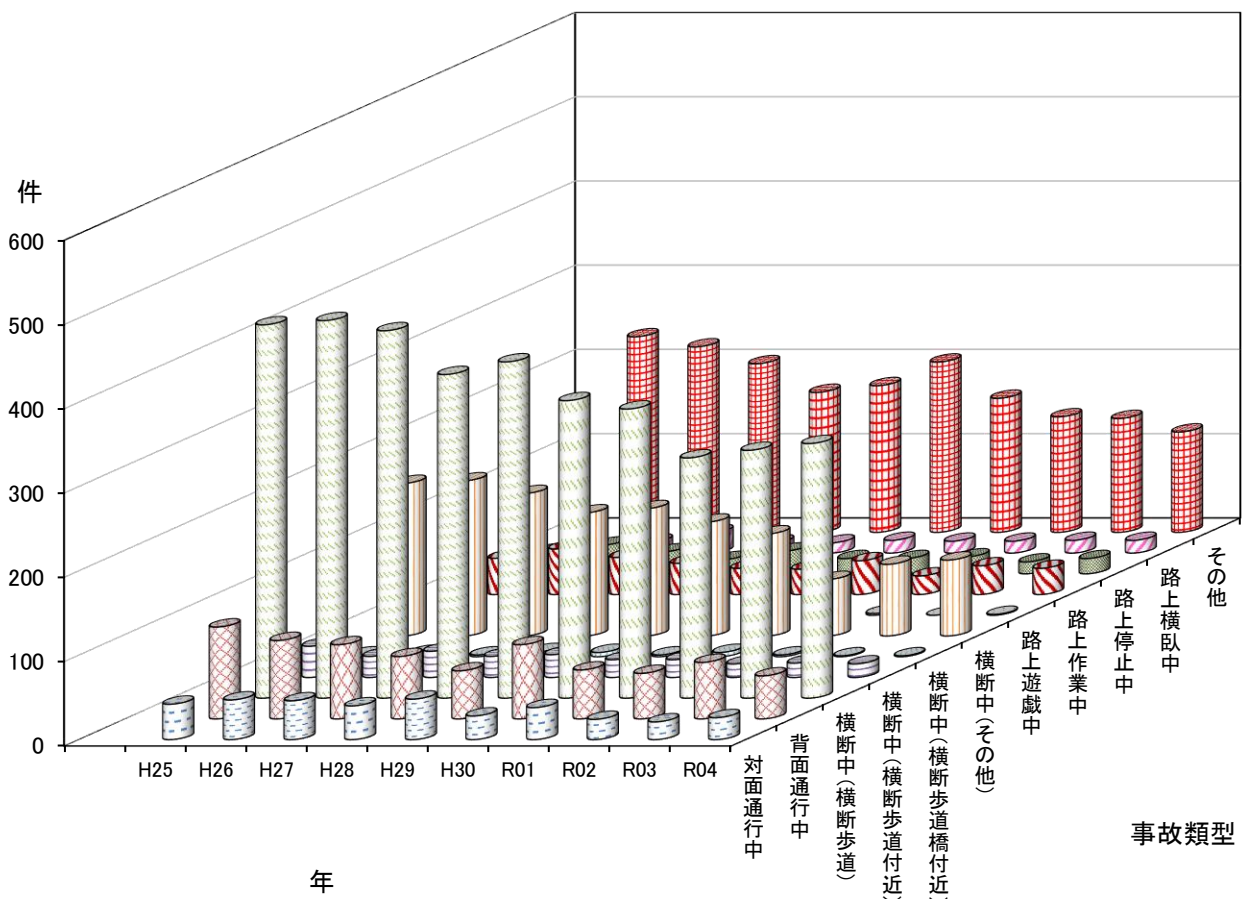


付録23 事業用貨物自動車の対歩行者事故の状況

(1) 対歩行者の事故類型別死傷事故件数の推移（平成25-令和4年）

(件)

事故類型		年	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03	R04	
人 対 車 両	対面通行中		42	47	46	40	48	28	38	24	21	26	
	背面通行中		109	93	88	74	57	88	58	54	67	51	
	横断中	横断歩道		443	448	436	384	399	353	343	285	294	302
		横断歩道付近		37	25	31	25	27	21	21	16	17	16
		横断歩道橋付近		2	4	2	6	5	2	5	2	1	1
		その他		181	184	169	146	151	135	121	67	85	90
	路上遊戯中		8	7	3	5	4	2	0	2	0	1	
	路上作業中		43	54	44	37	31	30	40	22	34	31	
	路上停止中		26	34	26	17	27	18	18	20	14	18	
	路上横臥中		15	13	24	12	12	15	14	14	15	15	
	その他		232	220	200	166	174	202	159	137	135	119	
	合計			1,138	1,129	1,069	912	935	894	817	643	683	670



(2-1) 対歩行者の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数（令和4年）

(件)

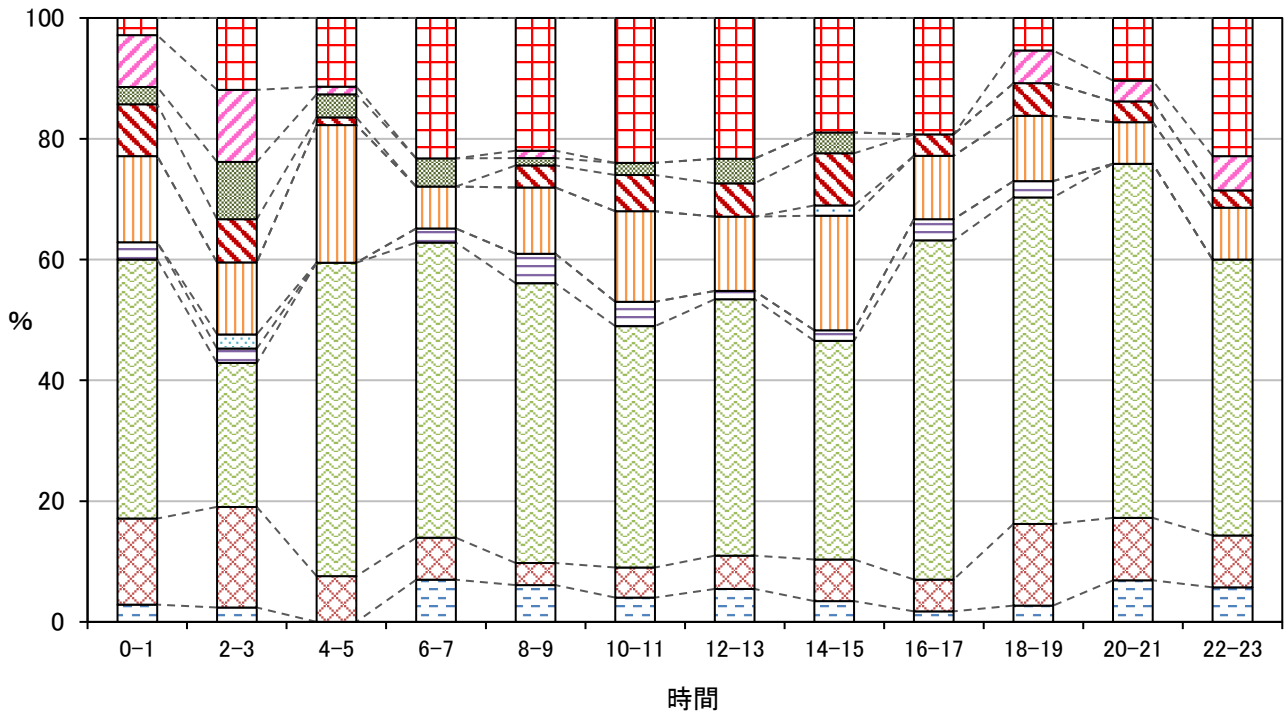
事故類型		時間（2時間毎）												合計	
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
人 対 車 両	対面通行中	1	1	0	3	5	4	4	2	1	1	2	2	26	
	背面通行中	5	7	6	3	3	5	4	4	3	5	3	3	51	
	横断中	横断歩道	15	10	41	21	38	40	31	21	32	20	17	16	302
		横断歩道付近	1	1	0	1	4	4	1	1	2	1	0	0	16
		横断歩道橋付近	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		その他	5	5	18	3	9	15	9	11	6	4	2	3	90
	路上遊戯中	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	
	路上作業中	3	3	1	0	3	6	4	5	2	2	1	1	31	
	路上停止中	1	4	3	2	1	2	3	2	0	0	0	0	18	
	路上横臥中	3	5	1	0	1	0	0	0	0	2	1	2	15	
	その他	1	5	9	10	18	24	17	11	11	2	3	8	119	
	合計		35	42	79	43	82	100	73	58	57	37	29	35	670

(2-2) 対歩行者の時間帯別・事故類型別の死傷事故件数の構成率（令和4年）

(%)

事故類型		時間（2時間毎）												合計	
		0-1	2-3	4-5	6-7	8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23		
人 対 車 両	対面通行中	2.9	2.4	0.0	7.0	6.1	4.0	5.5	3.4	1.8	2.7	6.9	5.7	3.9	
	背面通行中	14.3	16.7	7.6	7.0	3.7	5.0	5.5	6.9	5.3	13.5	10.3	8.6	7.6	
	横断中	横断歩道	42.9	23.8	51.9	48.8	46.3	40.0	42.5	36.2	56.1	54.1	58.6	45.7	45.1
		横断歩道付近	2.9	2.4	0.0	2.3	4.9	4.0	1.4	1.7	3.5	2.7	0.0	0.0	2.4
		横断歩道橋付近	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
		その他	14.3	11.9	22.8	7.0	11.0	15.0	12.3	19.0	10.5	10.8	6.9	8.6	13.4
	路上遊戯中	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	
	路上作業中	8.6	7.1	1.3	0.0	3.7	6.0	5.5	8.6	3.5	5.4	3.4	2.9	4.6	
	路上停止中	2.9	9.5	3.8	4.7	1.2	2.0	4.1	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	
	路上横臥中	8.6	11.9	1.3	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.4	3.4	5.7	2.2	
	その他	2.9	11.9	11.4	23.3	22.0	24.0	23.3	19.0	19.3	5.4	10.3	22.9	17.8	
	合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

- 対面通行中
- 背面通行中
- 横断中(横断歩道)
- 横断中(横断歩道付近)
- 横断中(横断歩道橋付近)
- 横断中(その他)
- 路上遊戯中
- 路上作業中
- 路上停止中
- 路上横臥中
- その他



(3-1) 対歩行者の行動類型別・人的要因別の死傷事故件数（令和4年）

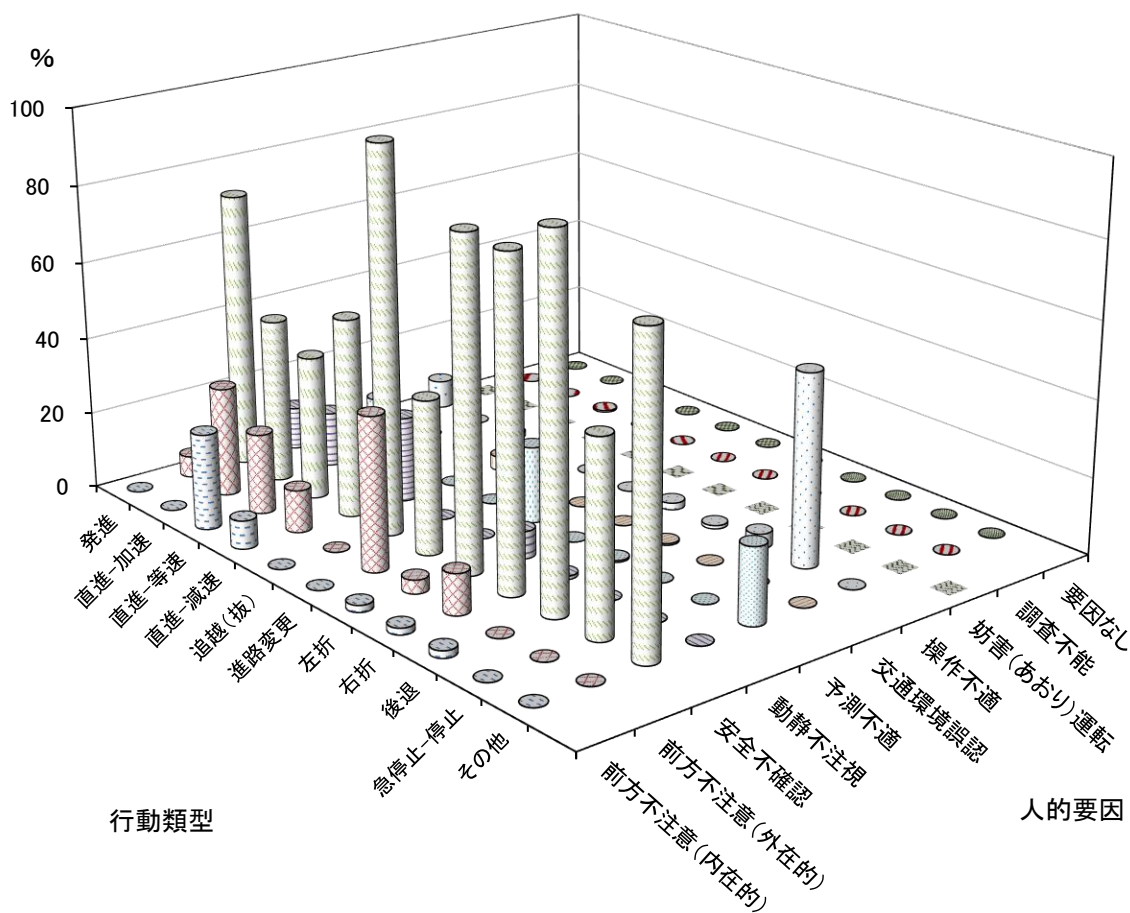
(件)

行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
人的要因												
前方不注意(内在的)	0	0	56	2	0	0	1	4	1	0	0	64
前方不注意(外在的)	3	2	47	3	0	2	2	25	0	0	0	84
安全不確認	39	3	84	14	3	2	48	199	50	1	4	447
動静不注視	6	1	18	6	0	0	4	2	0	0	0	37
予測不適	2	1	12	0	0	1	0	1	0	0	1	18
交通環境誤認	0	0	3	1	0	0	0	1	0	0	0	5
操作不適	4	0	3	1	0	0	1	2	2	1	0	14
妨害(あおり)運転	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査不能	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
要因なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	54	7	224	27	3	5	56	234	53	2	5	670

(3-2) 対歩行者の行動類型別・人的要因別死傷事故件数の構成率（令和4年）

(%)

行動類型	発進	直進-加速	直進-等速	直進-減速	追越(抜)	進路変更	左折	右折	後退	急停止-停止	その他	合計
人的要因												
前方不注意(内在的)	0.0	0.0	25.0	7.4	0.0	0.0	1.8	1.7	1.9	0.0	0.0	9.6
前方不注意(外在的)	5.6	28.6	21.0	11.1	0.0	40.0	3.6	10.7	0.0	0.0	0.0	12.5
安全不確認	72.2	42.9	37.5	51.9	100.0	40.0	85.7	85.0	94.3	50.0	80.0	66.7
動静不注視	11.1	14.3	8.0	22.2	0.0	0.0	7.1	0.9	0.0	0.0	0.0	5.5
予測不適	3.7	14.3	5.4	0.0	0.0	20.0	0.0	0.4	0.0	0.0	20.0	2.7
交通環境誤認	0.0	0.0	1.3	3.7	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.7
操作不適	7.4	0.0	1.3	3.7	0.0	0.0	1.8	0.9	3.8	50.0	0.0	2.1
妨害(あおり)運転	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
調査不能	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
要因なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



付録24 事業用貨物自動車を第1当事車とする管轄運輸支局(車籍)別の死亡事故件数及び死者数
(令和元-令和4年)

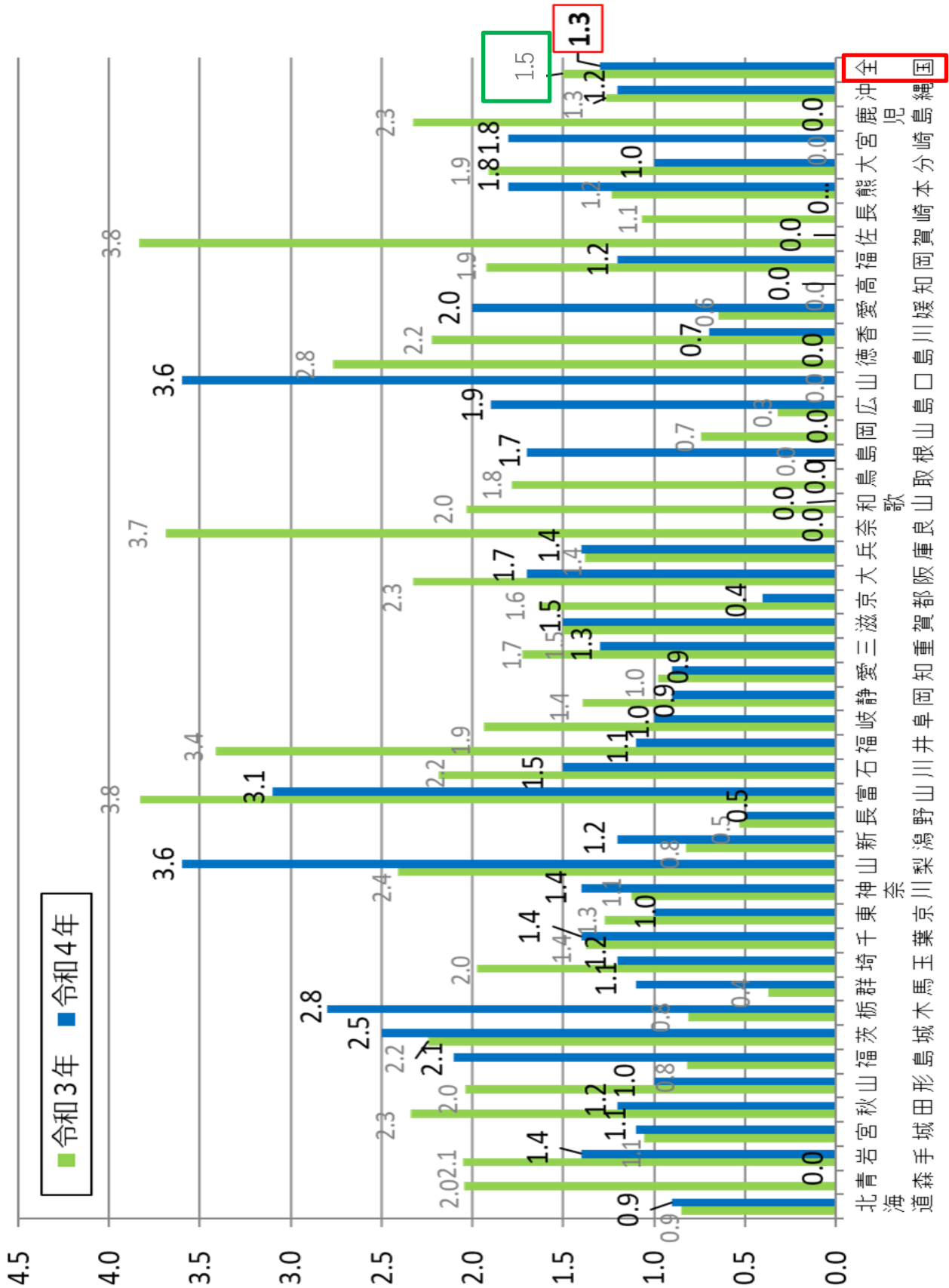
区分	死亡事故件数 (件)					死者数 (人)					車両台数 (台)	1万台当たり 死亡事故件数 (件)	
	R01	R02	R03	R04	R03比	R01	R02	R03	R04	R03比			
北海道	札幌	4	6	2	2	0	4	6	2	2	0		
	函館	1	2	1	1	0	1	2	1	1	0		
	室蘭	1	1	3	1	△2	1	1	3	1	△2		
	帯広	1	2	0	0	0	1	2	0	0	0		
	釧路	0	1	0	1	1	0	1	0	1	1		
	北見	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	旭川	3	2	0	1	1	3	2	0	1	1		
	小計	10	14	6	6	0	10	14	6	6	0	70,107	0.9
東北	宮城	5	5	3	3	0	5	5	3	3	0	28,218	1.1
	福島	2	3	2	5	3	2	3	3	5	2	23,719	2.1
	岩手	2	2	3	2	△1	2	2	3	2	△1	14,390	1.4
	青森	3	2	3	0	△3	3	2	3	0	△3	14,635	0.0
	山形	3	2	2	1	△1	5	2	2	1	△1	9,714	1.0
	秋田	2	2	2	1	△1	2	2	2	1	△1	8,416	1.2
	小計	17	16	15	12	△3	19	16	16	12	△4	99,092	1.2
北陸・信越	新潟	4	1	2	3	1	4	1	2	3	1	24,041	1.2
	長野	6	2	1	1	0	6	2	1	1	0	18,884	0.5
	石川	4	3	3	2	△1	4	3	3	2	△1	13,744	1.5
	富山	0	0	5	4	△1	0	0	5	4	△1	12,954	3.1
	小計	14	6	11	10	△1	14	6	11	10	△1	69,623	1.4
関東	東京	4	8	12	9	△3	4	8	12	9	△3	93,441	1.0
	神奈川	10	9	8	10	2	10	9	8	10	2	71,066	1.4
	千葉	18	11	9	9	0	19	11	9	9	0	65,730	1.4
	埼玉	16	9	18	11	△7	16	9	18	11	△7	91,174	1.2
	茨城	12	8	10	11	1	12	8	10	11	1	44,533	2.5
	群馬	3	5	1	3	2	3	5	1	3	2	26,643	1.1
	栃木	3	5	2	7	5	3	5	2	7	5	24,610	2.8
	山梨	0	1	2	3	1	0	1	2	3	1	8,359	3.6
	小計	66	56	62	63	1	67	56	62	63	1	425,556	1.5
中部	愛知	13	9	9	8	△1	13	9	9	8	△1	92,011	0.9
	静岡	7	7	6	4	△2	7	7	6	4	△2	42,862	0.9
	岐阜	3	3	4	2	△2	3	3	4	2	△2	20,635	1.0
	三重	3	3	4	3	△1	4	4	5	3	△2	23,208	1.3
	福井	2	0	3	1	△2	2	0	3	1	△2	8,817	1.1
	小計	28	22	26	18	△8	29	23	27	18	△9	187,533	1.0
近畿	大阪	23	24	23	17	△6	23	26	24	18	△6	98,489	1.7
	京都	2	4	4	1	△3	2	4	5	1	△4	24,422	0.4
	兵庫	6	6	7	7	0	7	6	8	7	△1	50,589	1.4
	滋賀	1	5	2	2	0	1	5	2	2	0	13,292	1.5
	奈良	1	2	4	0	△4	1	2	4	0	△4	10,646	0.0
	和歌山	3	1	2	0	△2	3	1	2	0	△2	9,742	0.0
	小計	36	42	42	27	△15	37	44	45	28	△17	207,180	1.3
中国	広島	6	5	1	6	5	6	5	1	9	8	31,375	1.9
	鳥取	4	1	1	0	△1	4	1	1	0	△1	5,602	0.0
	島根	1	2	0	1	1	1	2	0	1	1	6,034	1.7
	岡山	8	4	2	0	△2	8	4	2	0	△2	27,059	0.0
	山口	3	2	0	5	5	3	2	0	5	5	13,783	3.6
小計	22	14	4	12	8	22	14	4	15	11	83,853	1.4	
四国	香川	5	2	3	1	△2	5	2	3	1	△2	13,549	0.7
	徳島	1	4	2	0	△2	1	4	2	0	△2	7,239	0.0
	愛媛	4	2	1	3	2	4	2	1	3	2	15,372	2.0
	高知	4	2	0	0	0	4	2	0	0	0	6,833	0.0
	小計	14	10	6	4	△2	14	10	6	4	△2	42,993	0.9
九州	福岡	9	11	11	7	△4	10	11	11	8	△3	56,855	1.2
	佐賀	0	4	4	0	△4	0	5	4	0	△4	10,322	0.0
	長崎	2	1	1	0	△1	2	1	1	0	△1	9,239	0.0
	熊本	4	1	2	3	1	4	1	2	3	1	16,292	1.8
	大分	4	3	2	1	△1	4	3	2	1	△1	10,487	1.0
	宮崎	3	1	0	2	2	3	1	0	2	2	11,290	1.8
	鹿児島	6	3	4	0	△4	6	3	4	0	△4	17,058	0.0
小計	28	24	24	13	△11	29	25	24	14	△10	131,543	1.0	
沖縄	0	0	1	1	0	0	0	2	1	△1	8,036	1.2	
不明	4	3	3	3	0	4	3	3	3	0	0		
合計	239	207	200	169	△31	245	211	206	174	△32	1,325,516	1.3	

(作成：公益社団法人 全日本トラック協会)

※軽自動車による死亡事故件数及び死者数を除く 出典：(公財)交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有車両台数(令和4年12月末現在) 出典：(一財)自動車検査登録情報協会

付録25 事業用貨物自動車 1万台当たりの死亡事故件数（車籍別）（令和3 - 令和4年）



(作成：公益社団法人 全日本トラック協会)

※死亡事故件数は軽自動車によるものを除く 出典：(公財)交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有台数(各年12月末現在) 出典：(一財)自動車検査登録情報協会

付録26 事業用貨物自動車を第1当事者とする管轄運輸支局（車籍）別の死者数及び重傷者数
（令和元—令和4年）

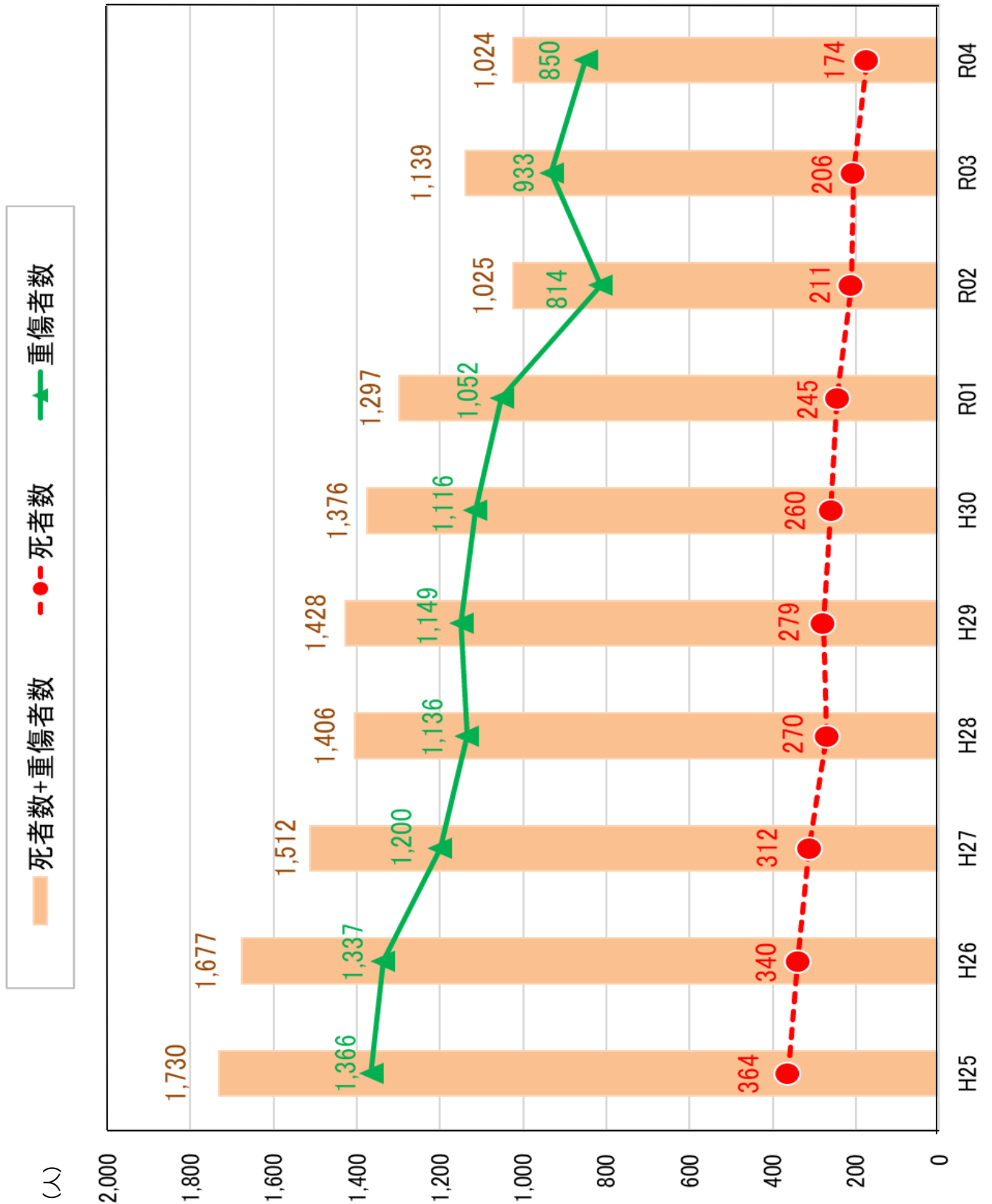
区分	死者数（人）					重傷者数（人）					合計（人）					車両台数（台）	1万台あたり死者数+重傷者数（人）	
	R01	R02	R03	R04	R03比	R01	R02	R03	R04	R03比	R01	R02	R03	R04	R03比			
北海道	10	14	6	6	0	44	39	35	36	1	54	53	41	42	1	70,107	6.0	
東北	宮城	5	5	3	3	0	25	16	21	16	△5	30	21	24	19	△5	28,218	6.7
	福島	2	3	3	5	2	15	13	18	17	△1	17	16	21	22	1	23,719	9.3
	岩手	2	2	3	2	△1	10	8	13	7	△6	12	10	16	9	△7	14,390	6.3
	青森	3	2	3	0	△3	11	2	12	6	△6	14	4	15	6	△9	14,635	4.1
	山形	5	2	2	1	△1	5	7	12	5	△7	10	9	14	6	△8	9,714	6.2
秋田	2	2	2	1	△1	3	4	3	7	4	5	6	5	8	3	8,416	9.5	
北陸・信越	新潟	4	1	2	3	1	19	13	12	15	3	23	14	14	18	4	24,041	7.5
	長野	6	2	1	1	0	17	17	9	8	△1	23	19	10	9	△1	18,884	4.8
	石川	4	3	3	2	△1	5	10	4	5	1	9	13	7	7	0	13,744	5.1
富山	0	0	5	4	△1	6	1	7	9	2	6	1	12	13	1	12,954	10.0	
関東	東京	4	8	12	9	△3	64	43	48	42	△6	68	51	60	51	△9	93,441	5.5
	神奈川	10	9	8	10	2	41	24	37	41	4	51	33	45	51	6	71,066	7.2
	千葉	19	11	9	9	0	61	49	43	53	10	80	60	52	62	10	65,730	9.4
	埼玉	16	9	18	11	△7	92	49	71	67	△4	108	58	89	78	△11	91,174	8.6
	茨城	12	8	10	11	1	35	35	43	37	△6	47	43	53	48	△5	44,533	10.8
	群馬	3	5	1	3	2	12	23	20	10	△10	15	28	21	13	△8	26,643	4.9
	栃木	3	5	2	7	5	25	16	15	19	4	28	21	17	26	9	24,610	10.6
	山梨	0	1	2	3	1	5	4	5	6	1	5	5	7	9	2	8,359	10.8
中部	愛知	13	9	9	8	△1	35	24	31	31	0	48	33	40	39	△1	92,011	4.2
	静岡	7	7	6	4	△2	24	21	26	21	△5	31	28	32	25	△7	42,862	5.8
	岐阜	3	3	4	2	△2	9	10	10	10	0	12	13	14	12	△2	20,635	5.8
	三重	4	4	5	3	△2	16	11	17	11	△6	20	15	22	14	△8	23,208	6.0
	福井	2	0	3	1	△2	5	2	8	2	△6	7	2	11	3	△8	8,817	3.4
近畿	大阪	23	26	24	18	△6	132	103	119	119	0	155	129	143	137	△6	98,489	13.9
	京都	2	4	5	1	△4	38	28	24	23	△1	40	32	29	24	△5	24,422	9.8
	兵庫	7	6	8	7	△1	46	32	43	37	△6	53	38	51	44	△7	50,589	8.7
	滋賀	1	5	2	2	0	5	7	10	13	3	6	12	12	15	3	13,292	11.3
	奈良	1	2	4	0	△4	10	7	13	10	△3	11	9	17	10	△7	10,646	9.4
	和歌山	3	1	2	0	△2	8	8	9	5	△4	11	9	11	5	△6	9,742	5.1
中国	広島	6	5	1	9	8	22	27	32	23	△9	28	32	33	32	△1	31,375	10.2
	鳥取	4	1	1	0	△1	4	6	2	7	5	8	7	3	7	4	5,602	12.5
	島根	1	2	0	1	1	3	1	2	1	△1	4	3	2	2	0	6,034	3.3
	岡山	8	4	2	0	△2	28	16	15	13	△2	36	20	17	13	△4	27,059	4.8
山口	3	2	0	5	5	10	11	7	3	△4	13	13	7	8	1	13,783	5.8	
四国	香川	5	2	3	1	△2	16	12	14	10	△4	21	14	17	11	△6	13,549	8.1
	徳島	1	4	2	0	△2	2	5	6	5	△1	3	9	8	5	△3	7,239	6.9
	愛媛	4	2	1	3	2	7	10	13	11	△2	11	12	14	14	0	15,372	9.1
	高知	4	2	0	0	0	12	5	1	3	2	16	7	1	3	2	6,833	4.4
九州	福岡	10	11	11	8	△3	53	30	33	27	△6	63	41	44	35	△9	56,855	6.2
	佐賀	0	5	4	0	△4	6	6	11	5	△6	6	11	15	5	△10	10,322	4.8
	長崎	2	1	1	0	△1	9	4	6	9	3	11	5	7	9	2	9,239	9.7
	熊本	4	1	2	3	1	17	14	7	15	8	21	15	9	18	9	16,292	11.0
	大分	4	3	2	1	△1	6	5	5	6	1	10	8	7	7	0	10,487	6.7
	宮崎	3	1	0	2	2	3	4	5	2	△3	6	5	5	4	△1	11,290	3.5
	鹿児島	6	3	4	0	△4	12	14	10	7	△3	18	17	14	7	△7	17,058	4.1
沖縄	0	0	2	1	△1	6	5	4	4	0	6	5	6	5	△1	8,036	6.2	
不明	4	3	3	3	0	13	13	22	11	△11	17	16	25	14	△11	0	-	
合計	245	211	206	174	△32	1,052	814	933	850	△83	1,297	1,025	1,139	1,024	△115	1,325,516	7.7	

（作成：公益社団法人 全日本トラック協会）

※死者数及び重傷者数は軽自動車によるものを除く 出典：（公財）交通事故総合分析センター

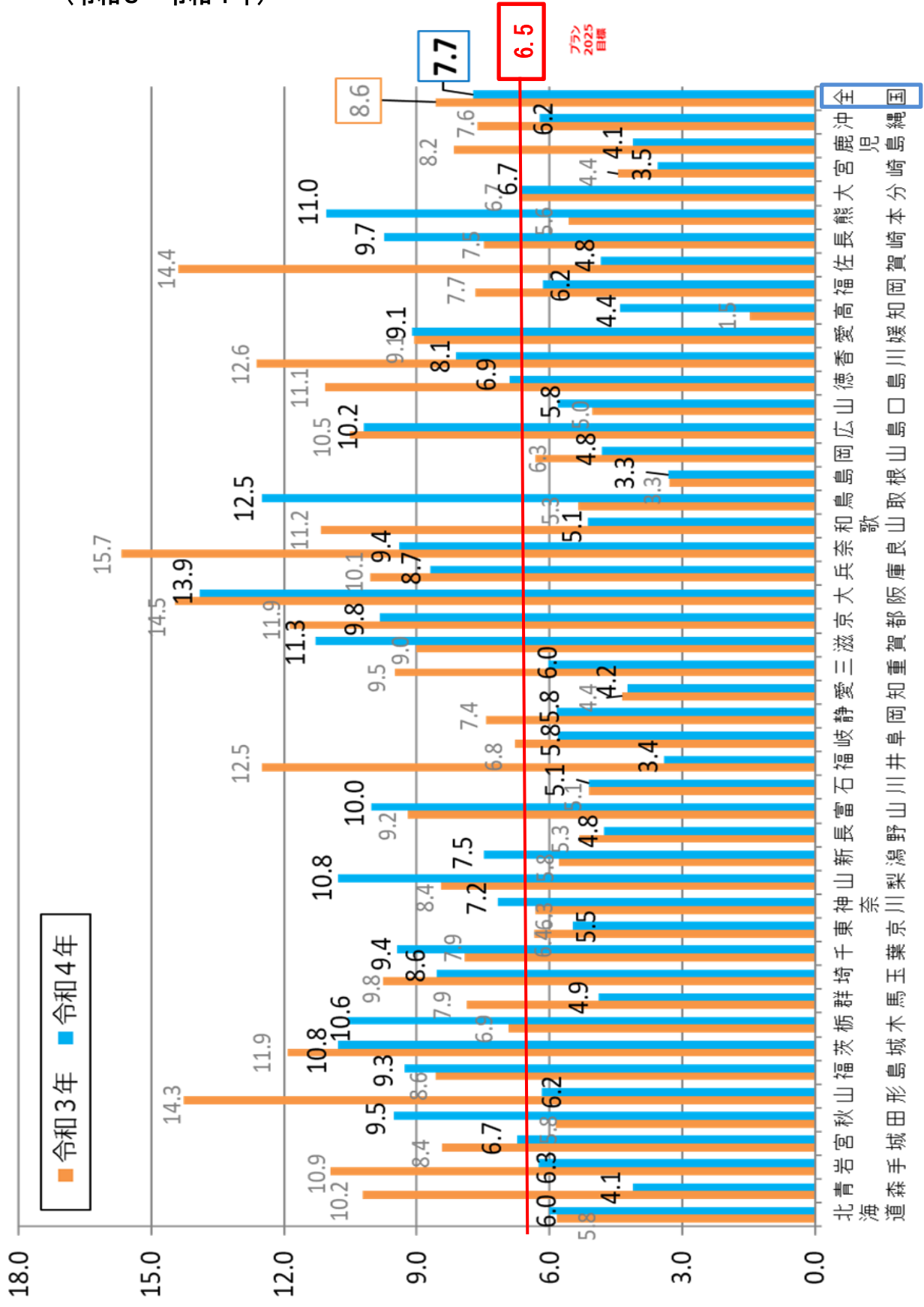
※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有車両台数（令和4年12月末現在） 出典：（一財）自動車検査登録情報協会

付録27 事業用貨物自動車を第1当事者とする死者数および重傷者数の推移
(平成25—令和4年)



数字はいずれも軽自動車を含まない。 出典：警察庁「交通事故統計」及び（公財）交通事故総合分析センター「交通統計」

付録28 事業用貨物自動車1万台当たりの死者数及び重傷者数（車籍別）
（令和3－令和4年）



（作成：公益社団法人 全日本トラック協会）

※死亡事故件数は軽自動車によるものを除く 出典：（公財）交通事故総合分析センター

※車両台数はトレーラ及び軽自動車を除く営業用貨物自動車の保有台数（各年12月末現在） 出典：（一財）自動車検査登録情報協会

事業用貨物自動車の交通事故の発生状況

発行：公益社団法人**全日本トラック協会**

編集：公益財団法人 交通事故総合分析センター

〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番5

T e l 03 (3354) 1009 (代表)

F a x 03 (3354) 1019

ホームページのアドレス <https://jta.or.jp>

